

**C542dnw**

# ユーザーズマニュアル



# 目次

<b>1</b>	<b>はじめにお読みください</b>	<b>4</b>
	安全上の注意	5
	一般的な注意	6
	諸注意	8
	エネルギースターについて	8
	紙幣、有価証券などの印刷について	9
	電波障害防止について	9
	高調波規制について	10
	本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意	10
	マニュアルについて	11
	記載について	11
	商標	13
	ライセンス	14
<b>2</b>	<b>装置のセットアップ</b>	<b>16</b>
	設置について	17
	設置環境	17
	設置スペース	18
	付属品の確認	19
	開梱と設置	21
	オプションを取り付ける	24
	増設トレイユニットを取り付ける	24
	プリンタードライバーの設定をする	26
	電源コードを接続する	28
	電源について	28
	LANケーブル/USBケーブルを接続する	30
	LANケーブルを接続する	30
	USBケーブルを接続する	31
	トレイに用紙をセットする	33
	本機に情報を設定する	35
	言語の設定	35
	時刻と日付の設定	37
	管理者パスワードの設定	39
	ネットワークの設定	40
	COREFIDO クラウドの設定	42
	テスト印刷	45
	無線LANで接続するとき	47

	無線LANで接続するための準備	47
	無線LANを有効にする	48
	アクセスポイントを経由して接続する（インフラストラクチャー）	50
	本機と直接接続する	62
	パソコンにソフトウェアをインストールする	66
	Windowsの場合	66
	Mac OS Xの場合	69
<b>3</b>	<b>基本的な操作</b>	<b>72</b>
	各部の名称	73
	本体前面	73
	本体背面	74
	本体内部	74
	操作パネルの基本操作	75
	名称とはたらき	75
	タッチパネルの見かた	76
	操作パネルの向きを調整する	77
	文字を入力する	78
	電源を入れる/切る	81
	電源を入れる	81
	電源を切る	82
	用紙をセットする	83
	使用できる用紙	83
	トレイ1/2/3にセットする	88
	MPトレイにセットする	89
	用紙の保管	91
<b>4</b>	<b>プリント</b>	<b>92</b>
	パソコンから印刷する（Windows）	93
	Windows用PCLプリンタードライバーをお使いの方	93
	Windows用PSプリンタードライバーをお使いの方	94
	パソコンから印刷する（Mac OS X）	96
	Mac OS Xをお使いの方	96
	印刷を中止する	98
	プリンタードライバーの画面と機能	99
	Windows用PCLプリンタードライバー	99
	Windows用PSプリンタードライバー	101
	Mac OS X用PSプリンタードライバー	103
	プリント画面に表示される項目と機能	108

<b>5</b>	<b>メンテナンス</b> .....	<b>109</b>
	消耗品の交換 .....	110
	消耗品を交換するときの注意事項 .....	110
	トナーカートリッジを交換する .....	111
	イメージドラムのみを交換する .....	114
	イメージドラムとトナーカートリッジを同時に交換する .....	117
	本体や部品の清掃 .....	120
	LEDヘッドを清掃する .....	120
<b>6</b>	<b>困ったときには</b> .....	<b>122</b>
	用紙が詰まったとき .....	123
	エラーコードが「370」、「371」、「372」の場合 .....	123
	エラーコードが「380」、「381」、「382」、「385」、「389」の場合 .....	127
	エラーコードが「390」の場合 .....	130
	エラーコードが「391」、「392」、「393」の場合 .....	132
	エラーコードが「409」の場合 .....	133
	プリントのときのトラブル .....	137
	プリントできない .....	137
	操作パネルにエラーメッセージが表示されているとき .....	139
	エラーメッセージ一覧 .....	139
<b>7</b>	<b>本機の管理／仕様一覧</b> .....	<b>148</b>
	管理者パスワードの変更 .....	149
	節電機能の設定 .....	150
	パワーセーブモードに移行する時間を設定する .....	150
	スリープモードに移行する時間を設定する .....	151
	節電機能の制限事項 .....	151
	自動的に電源を切る（オートパワーオフ） .....	152
	オートパワーオフまでの時間を設定する .....	153
	仕様 .....	154
	一般仕様 .....	154
	印刷部仕様 .....	155
	ネットワーク仕様 .....	156
	無線LAN仕様 .....	156
	消耗品・メンテナンス品・オプション・用紙一覧 .....	157

# 1

## はじめにお読みください

---

安全上の注意

一般的な注意

諸注意



マニュアルについて

商標










ライセンス










## 安全上の注意



---

 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があることを示しています。



## 一般的な注意

 <b>警告</b>	
	本機内部の安全スイッチに触れないでください。高電圧が発生し感電のおそれがあります。また、ギアが回転するのでケガのおそれがあります。
	本機の近くで強燃性スプレーを使用しないでください。装置内部には高温になる部分があるので火災のおそれがあります。
	カバーが異常に熱くなったり、煙が出たり、変なにおいがしたり、異常な音がする場合は、電源プラグをコンセントから抜いてお客様相談センターまたは販売店へ連絡してください。火災のおそれがあります。
	水などの液体が装置内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてお客様相談センターまたは販売店へ連絡してください。火災のおそれがあります。
	クリップなどの異物を装置内部に落とした場合は、電源プラグをコンセントから抜いて異物を取り出してください。感電、火災、ケガのおそれがあります。
	ユーザーズマニュアルに指示している以外の操作や分解は行わないでください。感電、火災、ケガのおそれがあります。
	装置を落下させたり、カバーを傷つけた場合は、電源プラグをコンセントから抜いてお客様相談センターまたは販売店へ連絡してください。感電、火災、ケガのおそれがあります。
	電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。電源プラグを長期間コンセントにさしたままにしておくと、電源プラグの刃の根元にほこりが付し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。

 <b>警告</b>	
	こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取らないでください。こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取ると、電気接点の火花などにより発火する可能性があります。トナーを床などにこぼしてしまった場合は、トナーを飛び散らさないよう、ぬれた雑巾などで静かに拭き取ってください。
	通気口に物を差し込まないでください。感電、火災、ケガのおそれがあります。
	水の入ったコップなどを装置の上に載せないでください。感電、火災のおそれがあります。
	本機の上ののったペットの尿などが本機に入ったり、ぬれたりしないようにしてください。感電、火災のおそれがあります。
	装置のカバーを開けたときは、定着器ユニットに触れないでください。やけどのおそれがあります。
	トナーカートリッジ、イメージドラムを火の中に投げないでください。粉じん爆発によりやけどのおそれがあります。
	電源コード、ケーブル、アース線は、ユーザーズマニュアルで指示されている以外の接続は行わないでください。火災のおそれがあります。
	UPS（無停電電源）およびインバーターを使用した場合は保証していません。無停電電源およびインバーターは使用しないでください。火災のおそれがあります。

 <b>注意</b>	
	電源投入時および印刷中は、用紙の排出部に近づかないでください。ケガをするおそれがあります。

## ⚠注意

	壊れた液晶ディスプレイには触らないでください。ケガをするおそれがあります。液晶ディスプレイから漏れた液体（液晶）が目や口に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。
	イメージドラムやトナーカートリッジを分解したり、無理に開けたりしないでください。トナーが飛び散り、トナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。

## ⚠危険

本装置には、CR2032 リチウム電池が使用されています。  
 装置寿命期間内に、本装置内部のリチウム電池をお客様が交換する必要はありません。  
 なお、何らかの理由でリチウム電池を廃棄する場合は、+極と-極をセロハンテープなどで絶縁してから、地方自治体の条例、または規則に従って廃棄してください。  
 他の金属や電池と混ざると発煙、破裂の原因となります。  
 ごみ廃棄場で処分されるごみの中に捨てないでください。

## 諸注意

---

- エネルギースターについて
  - 紙幣、有価証券などの印刷について
  - 電波障害防止について
  - 高調波規制について
  - 本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意
- 

### エネルギースターについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。



## 紙幣、有価証券などの印刷について

- 紙幣（外国紙幣を含む）、国債証券、地方債券、郵便切手、印紙などを複製・印刷すること、または本物と紛らわしいものを作ることは、使用する意図がなくとも犯罪となり罰せられます。
- 以下のものを、本物と偽って使用する目的で複製・印刷することは、犯罪として罰せられます。
  - ・ 株券・手形・小切手などの有価証券
  - ・ 公務員又は役所が作成した証明書などの文書
  - ・ 契約書等、権利義務や事実証明に関する文書
  - ・ 役所または公務員の印影、署名、記号
  - ・ 私人の印影または署名
- 著作権法により保護されている著作物（書籍、雑誌、絵画、地図、写真など）を著作者に無断で複製することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する場合を除き、違法となります。
  - ・ 関係法律  
刑法、紙幣類似証券取締法、印紙等模造取締法、郵便切手等模造等取締法、外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律、著作権法

## 電波障害防止について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

## 高調波規制について

この装置は、「高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品」です。

## 本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。

また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。当社といたしましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

## マニュアルについて

本マニュアルに関するさまざまな情報を記載しています。本マニュアルをご利用になる前にお読みください。

### ● マニュアルについて

- マニュアルの内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
- マニュアルの内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- マニュアルの内容については万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。
- マニュアルの内容に関して、運用上の影響につきましては上記にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

### ● マニュアルの著作権

すべての権利は、株式会社沖データに属しています。無断で複製、転記、翻訳等を行うてはいけません。必ず、株式会社沖データの文書による承諾を得てください。

© 2016 Oki Data Corporation

### ● マニュアルの構成

- セットアップガイド（冊子）…本機に付属しています。
- ユーザーズマニュアル（PDF）…本機に付属しているソフトウェアDVD-ROMに格納されています。
- 活用マニュアル（PDF）…沖データホームページよりダウンロードしてご覧ください。
- オンラインマニュアル…沖データホームページ上でご覧になれます。

### ● 記載について

## 記載について

本マニュアルで使用しているマークや記号、略称やイラストについて説明します。

- マークについて
- 記号について
- イラストについて



本マニュアルでは、特に記載のない限り、以下の画面を例にしています。

- Windowsの場合：Windows 7
- Mac OS Xの場合：Mac OS X 10.9

機種名を [OKI Printer] と書く場合があります。

お使いのOSやモデル、バージョンによって、本マニュアルの記載と異なることがあります。

## マークについて

本マニュアルでは、以下のマークを使用しています。

記号	意味
	本機を正しく動作させるための注意や制限です。誤った操作をしないため、必ずお読みください。
	本機を使用するときに知っておくと便利なことや参考になることです。お読みになることをおすすめします。
	参照項目です。詳しい情報を知りたいときにお読みください。
	関連項目です。関連する情報を知りたいときにお読みください。

## 記号について

本マニュアルで使用する記号とその意味を説明します。

記号	意味
イラスト（ボタン名）	本機の操作パネル上のボタン形状（ボタン名）を示します。

記号	意味
[ ]	操作パネルのタッチパネルに表示されるメニュー名、項目名、選択肢などを示します。 パソコンの画面に表示されるメニュー、ウィンドウ、およびダイアログ名を示します。 説明文や手順内のイラストで両者は明確に区別できます。
[ ]	タッチパネルに表示されるメッセージや入力テキストを示します。 パソコン上でのファイル名を示します。 リンク先の項目タイトルを示します。
< >	パソコンのキーボード上のキーを示します。
>	本機やパソコンのメニューの遷移を示します。

## イラストについて

本マニュアルで使用されている装置のイラストは、C542を例にしています。

本マニュアルで使用されている操作パネルの表示画面は、工場出荷時の設定です。



お使いのモデルによって、本マニュアルの記載と異なることがあります。

## 商標

---

OKIは沖電気工業株式会社の登録商標です。

Energy Starは米国環境保護庁の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista、およびInternet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Apple、Macintosh、Mac、Mac OS、iPad、iPhone、iPod、iPod TouchおよびSafariは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。



AirPrintとAirPrintロゴはApple Inc.の商標です。

Google、Google ドキュメント、Android、Gmail は、Google Inc. の商標です。

Googleクラウドプリントは、Google Inc. の商標です。

Adobe、Illustrator、Photoshop PostScript およびReader は、米国およびその他の国々で登録されたAdobe Systems Incorporated の登録商標または商標です。

Wi-FiはWi-Fi Allianceの登録商標です。

FeliCa はソニー株式会社の登録商標です。

MIFAREはNXP Semiconductors社の登録商標です。

その他記載されている製品名またはブランド名は、各社の登録商標または商標です。

# ライセンス

以下に記載されているものは、お客様が本機のパッケージ内の製品をご使用になる前に同意して頂いたソフトウェア使用許諾契約書の内容です。

## • お客様へのお願い

本機のパッケージ内の製品をご使用になる前に、本契約書を必ずお読み下さい。お客様がこのパッケージ内の製品をご使用された場合には、本契約に同意いただいたものとみなします。

もし、本契約書の条項を承認いただけない場合には、速やかにお客様が購入された販売店に返却してください。

株式会社沖データ（以下「沖データ」といいます）は、お客様に対し下記条項に基づきこのパッケージに収納されているソフトウェア（以下「本ソフトウェア」といいます。）を非独占的に使用する権利を許諾します。沖データは本ソフトウェアをお客様に使用許諾する権利を有しております。

## 1 使用範囲

お客様は、本ソフトウェアに対応する沖データプリンターを所有する場合に限り、当該製品に直接またはネットワークを通じて接続される複数のコンピューターにプログラムをインストールして、本ソフトウェアを使用することができます。また、お客様は、バックアップの目的として本ソフトウェアを1部複製することができます。

## 2 財産権および義務

- (1) 本ソフトウェアおよびその複製物の著作権、著作権、所有権は沖データまたは沖データのライセンサーにあります。本ソフトウェアの構成、編成、コードは沖データ及び沖データのライセンサーの業務上の重要な機密事項及び機密情報にあたります。本ソフトウェアは米国及び日本国の著作権法ならびに国際条約及びその使用される国において適用される法律の保護を受けており、書籍その他の著作物と同じに扱われなければなりません。
- (2) 第1条に定めた複製を除いて、本ソフトウェアの一部または全部の複製、貸与、レンタル、リース、譲渡、使用許諾することはできません。
- (3) お客様は本ソフトウェアを、修正、改変、翻訳、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルしないことに同意します。
- (4) お客様は本ソフトウェアのファイル名を変更しないことに同意します。
- (5) お客様には本契約で認められた権利を除き、本ソフトウェアに関するいかなる権利も付与されません。

## 3 期間

- (1) お客様への本ソフトウェアの使用許諾は、本契約が解除されるまで有効です。

- (2) お客様は、本ソフトウェアおよびその複製物を全て破棄および消去することにより、本契約を解除することができます。
- (3) お客様が本契約の条件に違反した場合には、沖データは、お客様に対してライセンス契約の解除を行うことがあります。この様な解除が行われた場合には、お客様は本ソフトウェアおよびその複製物の全てを破棄および消去し、本ソフトウェアの使用を中止するものとします。

## 4 保証

- (1) 沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアに関して、以下のことを含む一切の保証をするものではありません。  
本ソフトウェアを使用する事によってお客様の要望する性能または結果が得られること。  
本ソフトウェアに瑕疵がないこと。  
第三者の権利を侵害していないこと。  
特定の目的に適合していること。
- (2) 本ソフトウェアは、予告なく改良、変更することがあります。

## 5 責任の限定

沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアによって生じる、いかなる直接的、間接的、派生的な損害、損失に対しても、沖データがたとえそのような損害の発生の可能性について知らされていたとしても、また、それらの損害についての請求が不法行為（過失を含むがこれに限定されない）に基づくものであれ、その他の如何なる法律上の根拠に基づくものであれ、お客様に対して一切責任を負わないものとします。また、本ソフトウェアまたは本ソフトウェアに関連して生じた、第三者からなされるいかなる請求についても、沖データ及び沖データのライセンサーはお客様に対して一切責任を負担しないものとします。

## 6 準拠法

本ソフトウェアについての使用許諾契約に関しては、契約の成立も含め日本法を準拠法とします。

## 7 契約の有効性

本契約の一部が無効で法的拘束力がないとされた場合には、本契約の他の部分の有効性には影響を与えず、他の部分は有効かつ法的拘束力をもつものとします。

## 8 輸出管理

本ソフトウェアは、米国および日本国の輸出管理法、その他の関連法令・規則で禁止されている国へは輸出されないものとし、またかかる法令・規則で禁止されている状態で使用されないものとします。お客様は、適切な米国及び日本政府の輸出許可を得ずに本ソフトウェアや本ソフトウェアから作られた製品を輸出、再輸出しないことに同意します。もし、お客様がこの条項に違反された場合、自動的にこの契約は解除されるものとします。

## 9 完全な合意

お客様は、本契約を読んでこれを理解したこと、および本契約がお客様に対する本ソフトウェアのライセンスについて冲データとお客様との間の事前の口頭、書面またはその他の通信手段による一切の合意に優先するお客様と冲データとの間の完全かつ唯一の合意であることを確認します。また本契約に基づくお客様の義務は、本契約に基づいてライセンスされる権利の保有者すべてに対する義務を構成するものとします。

## 10 Notice to U.S. Government End Users (米国政府機関のエンドユーザへの注意)

All Software provided to the U.S. Government pursuant to solicitations issued on or after December 1, 1995 is provided with the commercial license rights and restrictions described elsewhere herein. All Software provided to the U.S. Government pursuant to solicitations issued prior to December 1, 1995 is provided with "Restricted Rights" as provided for in FAR, 48 CFR 52.227-14 (JUNE 1987) or DFAR, 48 CFR 252.227-7013 (OCT 1988), as applicable.

本条項中で使用される"Software"とは、本契約中で定義される本ソフトウェアを指すものとします。

なお、本ソフトウェアには、個別に使用許諾契約を有するものが含まれている場合がありますが、個別の使用許諾契約に同意された場合には、そのソフトウェアに関してはそれぞれの個別の使用許諾契約が優先されるものとします。

### • オープンソースライセンス公開

本機には、以下のオープンソースソフトウェアが含まれています。

オープンソースライセンスに関する記述は以下の通りです。

json-c

Copyright (c) 2009-2012 Eric Haszlkiewicz

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR

PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

Copyright (c) 2004, 2005 Metaparadigm Pte Ltd

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

# 2

## 装置のセットアップ

---

- 設置について
- 付属品の確認
- 開梱と設置
- オプションを取り付ける
- 電源コードを接続する
- LANケーブル／USBケーブルを接続する
- トレイに用紙をセットする
- 本機に情報を設定する
- 無線LANで接続するとき
- パソコンにソフトウェアをインストールする



## 設置について

- 設置環境
- 設置スペース

### 設置環境

本機は、以下の環境に設置してください。

周囲温度：10℃～32℃

周囲湿度：20%～80% RH（相対湿度）

最大湿球温度：25℃



- 結露しないように注意してください。故障の原因になります。
- 周囲湿度が30% RH以下の場所に設置する場合は、加湿器または静電気防止マットを使用してください。
- 本機は、設置環境により動作音が気になる場合があります。動作音が気になる場合は、機器を離れた場所や別室に設置することをお勧めします。

### 警告

- 高温になる場所や火気の近くには設置しないでください。
- 化学反応を起こすような場所（実験室など）には設置しないでください。
- アルコール、シンナーなどの引火性溶液の近くには設置しないでください。
- 小さな子供の手の届く所には設置しないでください。
- 不安定な場所（ぐらついた台や傾いた所など）には設置しないでください。
- 湿気やほこりの多い場所、直射日光の当たる場所には設置しないでください。
- 潮風、腐食性ガスの環境には設置しないでください。
- 振動が多い場所には設置しないでください。
- 本機の通気口をふさぐような場所には設置しないでください。

### 注意

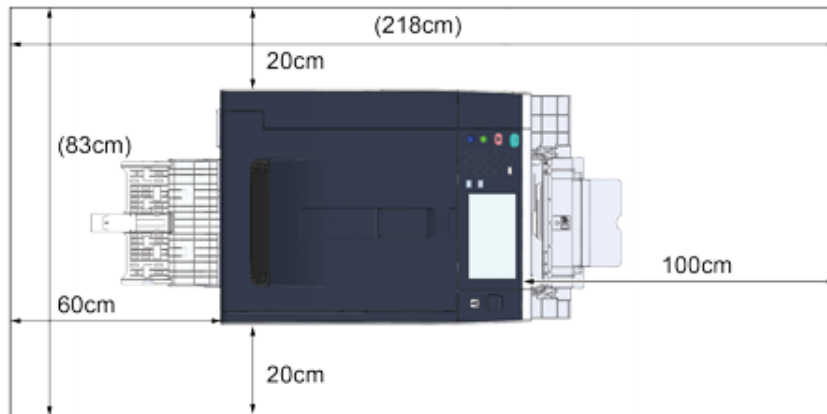
- 毛足の長いジュータンやカーペットの上には直接設置しないでください。
- 密室などの通気性、換気性の悪い場所には設置しないでください。
- 狭い部屋で長時間連続してご使用になるときは、換気にご注意ください。
- 強い磁界やノイズの発生源から離して設置してください。
- モニターやテレビから離して設置してください。
- 本機を移動するときは、本機の前後に立ち、装置下部にある取っ手部を持ち、運んでください。

## 設置スペース

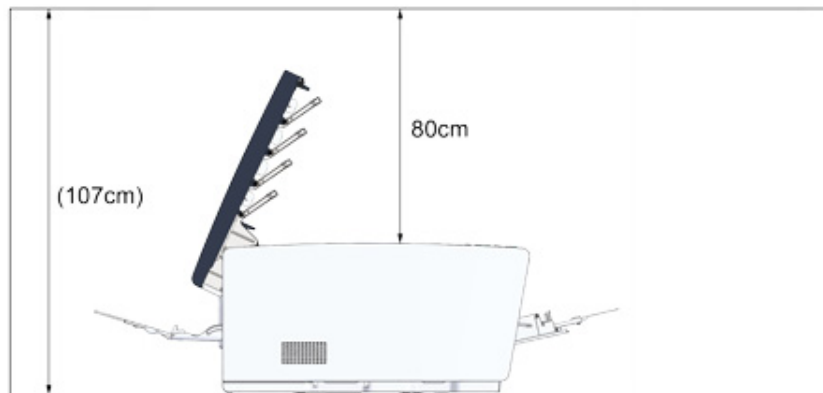
本機の足が乗る大きさの平らな机の上に設置してください。

以下の図に示すとおり、本機の周りに十分なスペースを取ってください。

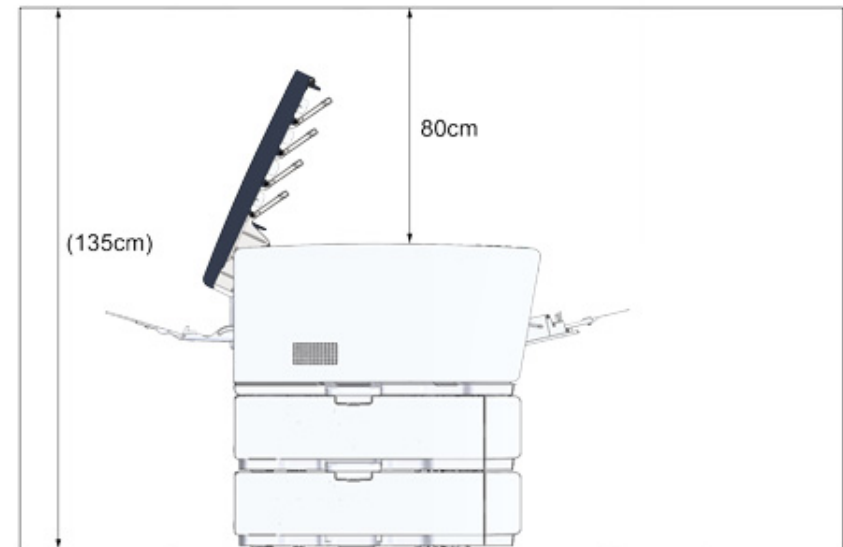
### ● 平面図



### ● 側面図



### ● 側面図 [増設トレイユニット (オプション) 取り付け時]



## 付属品の確認

製品が揃っていることを確認してください。

<b>⚠注意</b>	<b>ケガをするおそれがあります。</b>	<b>⚠</b>
本機は、重量が約24 kgありますので、2人以上で持ち上げてください。		

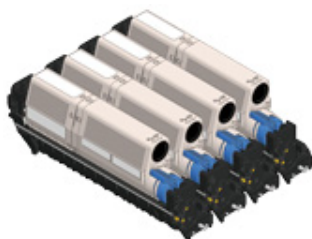


必ず、本機に添付されている消耗品を先にご使用ください。添付品以外の消耗品を先に取り付けると、寿命が正しく表示されなくなったり、後から添付品が使えなくなることがあります。

### ● 本体



- イメージドラム4本（ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー）
- スタートナーカートリッジ4本（ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー）



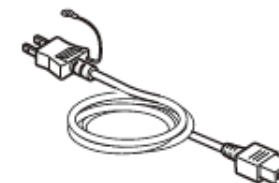
スタートナーカートリッジはイメージドラムに取り付けられた状態で、本体内にセットされています。

スタートナーカートリッジの印刷可能枚数は約2,000枚です（A4片面印刷、弊社社内試験による参考値）。

### ● ソフトウェアDVD-ROM



### ● 電源コード



### ● 封筒用レバー

封筒用レバーは MP トレイに収納されています。封筒に印刷するとしわがよるときに使用してください。

使用方法は活用マニュアルをご覧ください。



- セットアップガイド
- COREFIDO 3ガイド



- お客様相談センターラベル



- Sendys Explore LITE のダウンロードについて



- LANケーブル、USBケーブルは付属していません。接続環境に合わせて別途用意してください。
- 梱包箱、緩衝材は本機を輸送するときに使います。捨てずに保管してください。

## 開梱と設置

本機の開梱と設置のしかたについて説明します。

<b>⚠注意</b>	<b>ケガをするおそれがあります。</b>	<b>⚠</b>
本機は、重量が約24 kgありますので、2人以上で持ち上げてください。		



- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムは、直射日光や、約1500ルクスを超える強い光に当てないでください。室内の照明の下でも、5分以上は放置しないでください。
- 梱包箱や緩衝材は本機を輸送するときに必要です。捨てずに保管しておいてください。

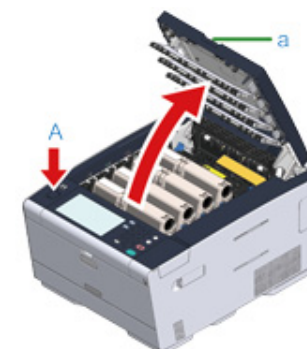
**1** 梱包箱から本機を取り出し、添付品、緩衝材とビニール袋を取り外します。

**2** 本機を持ち上げ、設置場所に置きます。



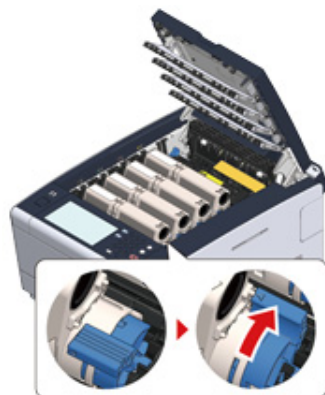
**3** 全ての保護テープ、保護シート、乾燥剤を取り外します。

**4** ボタン（A）を押して、本体排紙トレイ（a）を完全に開きます。



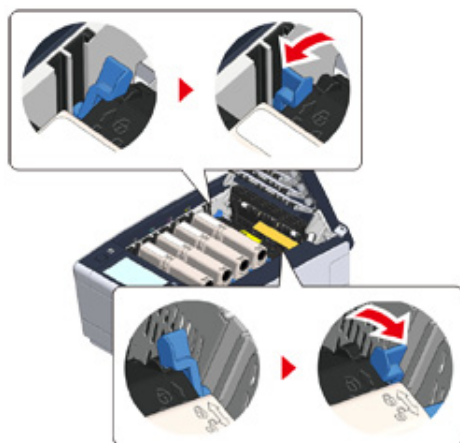
- 5 トナーカートリッジの青色のレバーの先端をつまみ、先端とカートリッジの突起が合うまで奥側に回します。

4本のトナーカートリッジのレバーをすべて回します。

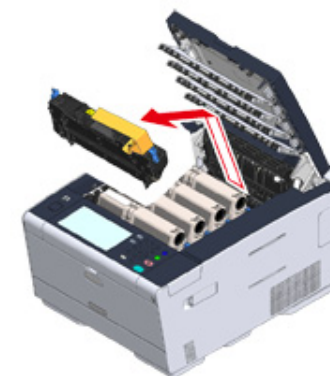


青色のレバーを回さずに本体排紙トレイを閉めると故障の原因になります。必ず、青色のレバーの先端がトナーカートリッジの奥側の突起に合うまで回してください。

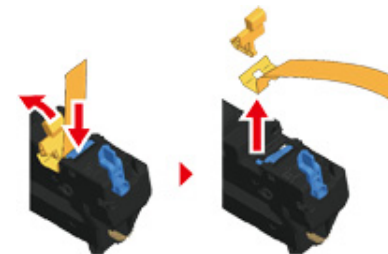
- 6 定着器ユニットの左右のレバーを手前に引いて、定着器ユニットのロックを解除します。



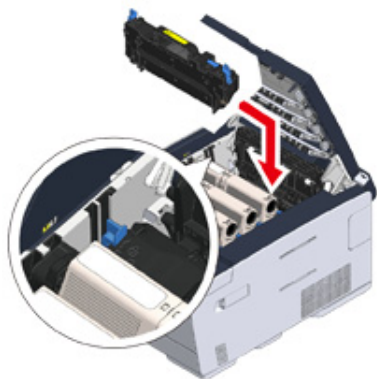
- 7 定着器ユニットのハンドルを持って持ち上げ、本機から取り外します。



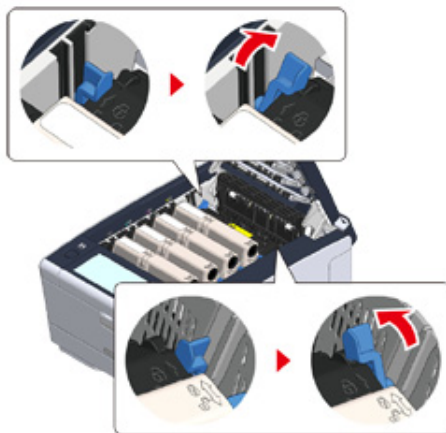
- 8 定着器ユニットの青いレバーを押しながら、オレンジ色のストッパーリリースとフィルムを取り外します。



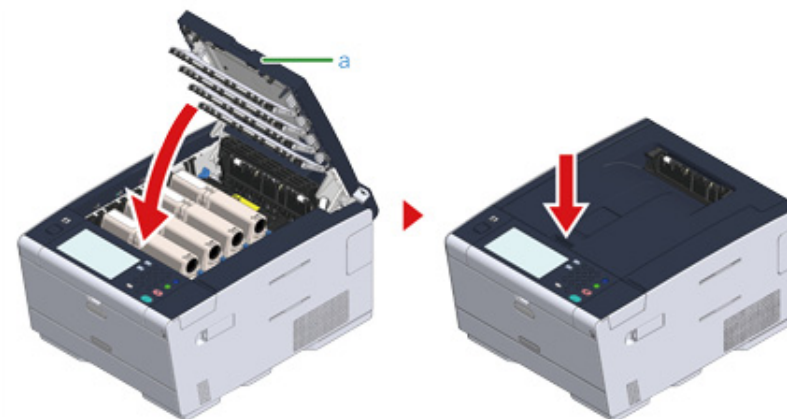
- 9 定着器ユニットのハンドルを持って、定着器ユニットをトナーカートリッジ奥の溝に合わせて本機にセットします。



- 10 定着器ユニットの左右のレバーを奥に押し、定着器ユニットをロックします。



- 11 本体排紙トレイ (a) をゆっくり閉じ、中央部を押してロックしたことを確認します。



本体排紙トレイが開いているというエラーメッセージが消えない場合は、本体排紙トレイがしっかり閉じているか確認してください。

## オプションを取り付ける

ここでは、本機のオプション品の取り付けかたについて説明します。

- 増設トレイユニットを取り付ける
- プリンタードライバーの設定をする

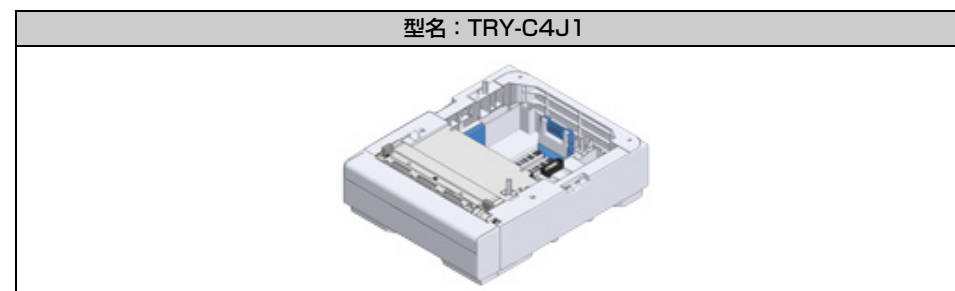
### 増設トレイユニットを取り付ける

セットできる用紙を増やしたいときに取り付けます。

最大2段まで取り付けることができます。

取り付けたあと、プリンタードライバーでトレイの数を設定します。

#### ● 増設トレイユニット



**注意**

ケガをするおそれがあります。



本機は、重量が約24 kgありますので、2人以上で持ち上げてください。

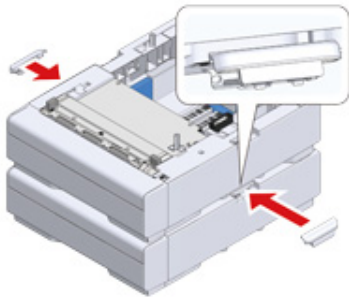
- 1 本機の電源が切れていること、本機に接続している電源コードやケーブル類がないことを確認します。



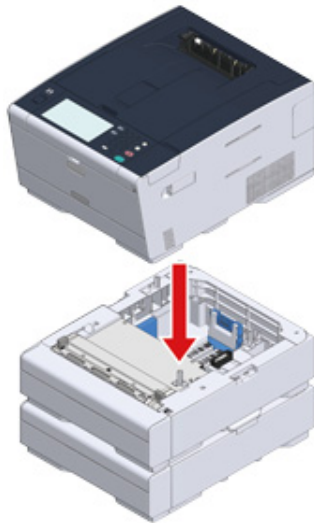
電源を入れた状態で増設トレイユニットを取り付けると、本機と増設トレイユニットが故障するおそれがあります。



- 2 増設トレイユニットを2段取り付ける場合は、あらかじめ重ねてロックピースで固定しておきます。



- 3 本機と増設トレイユニットの背面と右側面をそろえて、本機を増設トレイユニットの上に静かに載せます。



- 4 本機と増設トレイユニットをロックピースで固定します。



## プリンタードライバーの設定をする

増設トレイユニットを取り付けたときは、プリンタードライバーをインストールした後に、トレイの設定を変更します。

プリンタードライバーのインストールについては、「パソコンにソフトウェアをインストールする」をご覧ください。

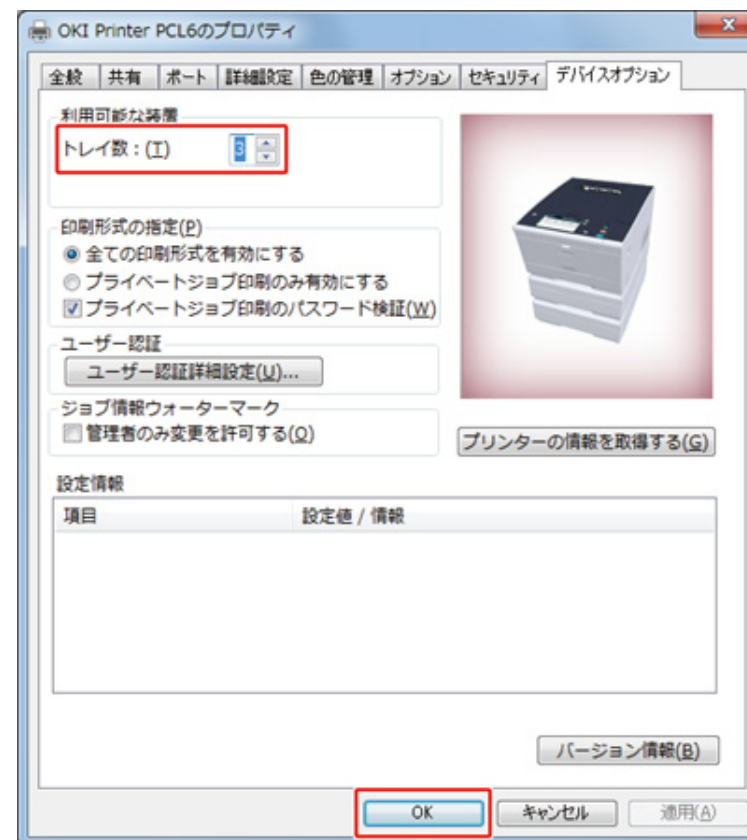


- この手順を実行する場合は、パソコンに管理者権限でログインする必要があります。
- Mac OSを以下の状況でお使いの場合、プリンタードライバーは自動で情報を取得するため、新たに設定する必要はありません。
  - Bonjourを使ってネットワーク接続している場合
  - USB接続している場合
  - プリンタードライバーをインストールする前にオプション部品を取り付けた場合

### • Windows用PCLプリンタードライバーをお使いの方

- 1 [スタート] をクリックし、[デバイスとプリンター] を選択します。
- 2 [OKI C542] のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] から [OKI C542 PCL6] を選択します。
- 3 [デバイスオプション] タブを選択します。

### 4 トレイの総数を入力し、[OK] をクリックします。

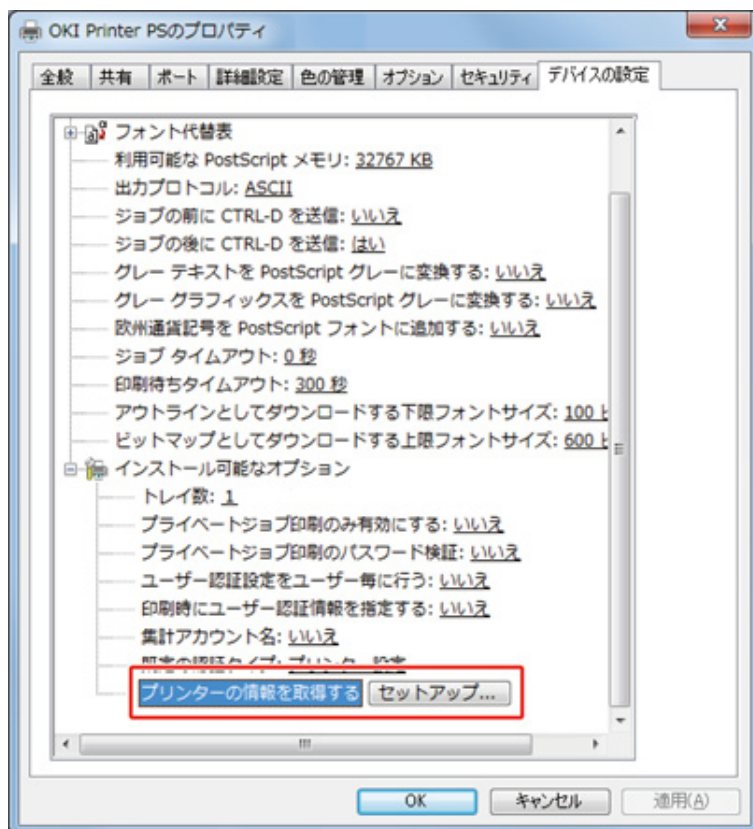


TCP/IPでネットワーク接続している場合、[プリンターの情報を取得する] をクリックすると、トレイの総数が自動的に設定されます。

### • Windows用PSプリンタードライバーをお使いの方

- 1 [スタート] をクリックし、[デバイスとプリンター] を選択します。
- 2 [OKI C542] のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] から [OKI C542 PS] を選択します。

- 3 [デバイスの設定] タブを選択します。
- 4 [インストール可能なオプション] で [プリンターの情報を取得する] を選択し、[セットアップ] をクリックします。



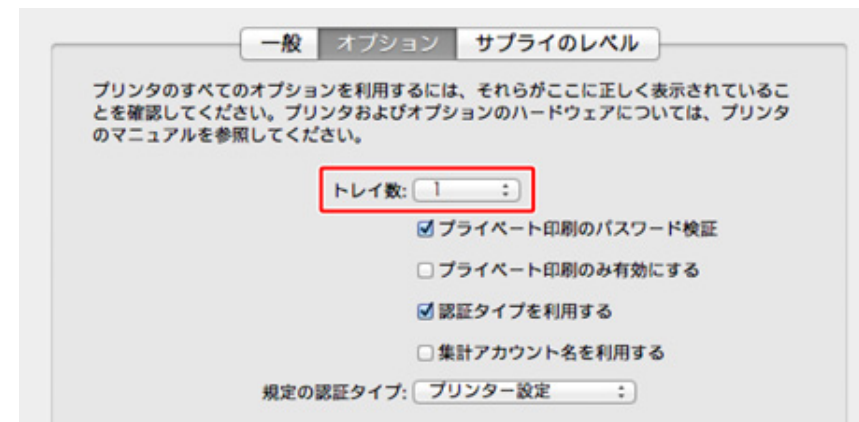
USB接続の場合は [インストール可能なオプション] の [トレイ数] でトレイの総数を選択します。

- 5 [OK] をクリックします。

#### ● Mac OS X用プリンタードライバーをお使いの方

- 1 アップルメニューから [システム環境設定] を選択します。

- 2 [プリンタとスキャナ] をクリックします。
- 3 本機を選択し、[オプションとサプライ] をクリックします。
- 4 [オプション] タブを選択します。
- 5 [トレイ数] からトレイの総数を選択し、[OK] をクリックします。



## 電源コードを接続する

- 電源について

### 電源について




電源は、以下の条件を守ってください。

交流 (AC) : 100 VAC (範囲 : 90 ~ 110 VAC)

電源周波数 : 50/60 Hz  $\pm$  2%



- 電源が不安定な場合は、電圧調整器を使用してください。
- 本機の最大消費電力は1230Wです。電源容量に十分余裕があることを確認してください。
- 無停電電源 (UPS) やインバーターを使用した場合の動作は保証していません。無停電電源やインバーターを使用しないでください。

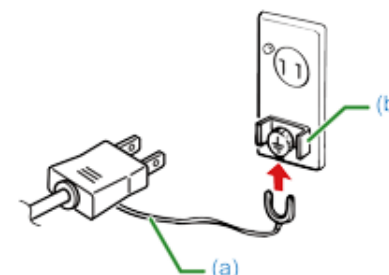
 <b>警告</b>	<b>火災や感電のおそれがあります。</b>	 
<ul style="list-style-type: none"> <li>電源コード、アース線の取り付け、取り外しは、必ず電源を切ってから行ってください。</li> <li>アース線は必ず専用のアース端子に接続してください。アースがとれない場合はお買い求めの販売店にご相談ください。</li> <li>アース線は、水道管、ガス管、電話線のアース、避雷針などには絶対に接続しないでください。</li> <li>アース線の接続は、必ず、電源コードをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース線を外す場合は、必ず電源コードをコンセントから抜いてから行ってください。</li> <li>電源コードの抜き差しは必ず電源プラグを持って行ってください。</li> <li>電源コードは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。</li> <li>濡れた手で電源コードを抜き差ししないでください。</li> <li>電源コードは踏まれない場所に設置し、電源コードの上には物を置かないでください。</li> <li>電源コードをたばねたり、結んだりして使用しないでください。</li> <li>破損した電源コードを使用しないでください。</li> <li>たこ足配線はしないでください。</li> <li>本機とほかの電気製品を同じコンセントに接続しないでください。特に、空調機、複写機、シュレッターなどと同時に接続すると、電氣的ノイズによって本機が誤動作することがあります。やむを得ず同じコンセントに接続するときは、市販のノイズフィルターかノイズカットトランスを使用してください。</li> <li>本機に付属の電源コードを使用し、直接コンセントに差し込んでください。ほかの製品用の電源コードを本機に使用しないでください。</li> <li>延長コードは使用しないでください。やむを得ず使用する場合は、定格15A以上のものを使用してください。</li> <li>延長コードを使用すると、AC電圧降下により、本機が正常に動作しない場合があります。</li> <li>印刷中に電源を切ったり電源コードを抜かないでください。</li> <li>連休や旅行で長期間使用しない場合は、電源コードを抜いてください。</li> <li>本機に付属の電源コードを他の製品に使用しないでください。</li> </ul>		

## 1 電源コードを本機の電源コネクタに差し込みます。

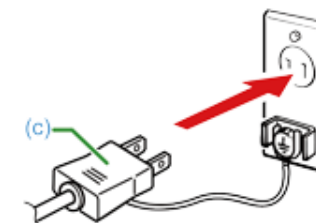


## 2 電源コードをコンセントに差し込みます。

(1) アース線 (a) をコンセントのアース端子 (b) に接続します。



(2) 電源プラグ (c) をコンセントに差し込みます。



## LANケーブル／USBケーブルを接続する

有線でネットワークに接続したり、USBケーブルで本機とパソコンを接続する場合は、次の手順でケーブルを接続します。

- LANケーブルを接続する
- USBケーブルを接続する

### LANケーブルを接続する



LANケーブル（カテゴリ5e以上、ツイストペア、ストレート）は、本機に付属していません。別途、用意してください。

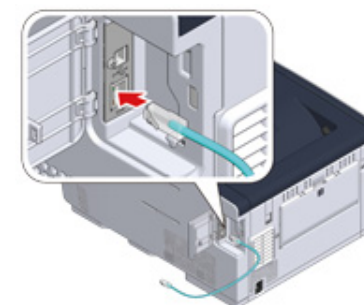
- 1 LANケーブル（カテゴリ5e以上、ツイストペア、ストレート）とハブを用意します。



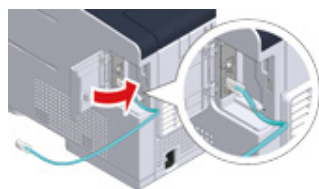
- 2 本機とパソコンの電源が切れていることを確認します。
- 3 本機背面のインターフェースカバーの中央を押しながら、開けます。



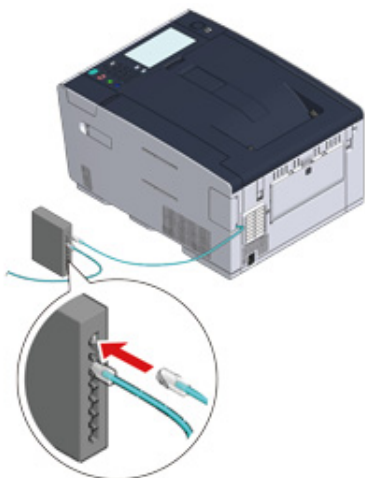
- 4 LANケーブルの一端を、本機のネットワークインターフェースコネクタに差し込みます。



- 5 LANケーブルをツメの下に通し、インターフェースカバーを閉じます。



- 6 LANケーブルの他端をハブに差し込みます。



続いて、「トレイに用紙をセットする」へ進みます。

## USBケーブルを接続する

USBケーブル（Hi-Speed USB 2.0仕様）は本機に付属していません。別途、用意してください。

- 1 USBケーブルを用意します。



USB 2.0のHi-Speedモードで接続を行う場合は、Hi-Speed USB 2.0仕様のUSBケーブルを使用してください。



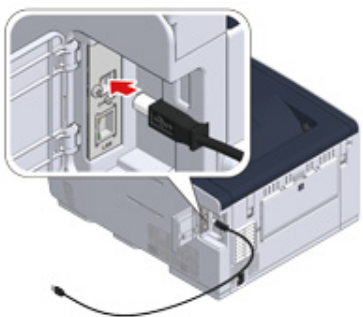
- 2 本機とパソコンの電源が切れていることを確認します。  
3 本機背面のインターフェースカバーの中央を押しながら、開けます。



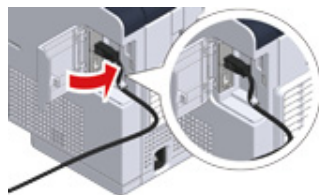
- 4 USBケーブルの一端を、本機のUSBインターフェースコネクタに差し込みます。



USBケーブルをネットワークインターフェースコネクタに差し込まないでください。故障の原因になります。



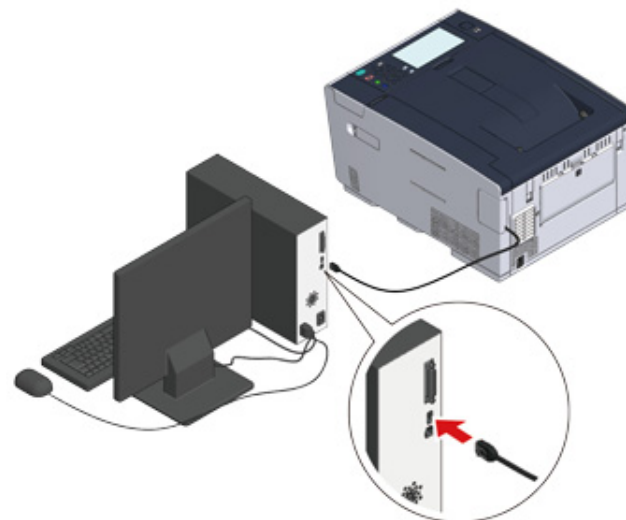
**5** USBケーブルをツメの下に通し、インターフェースカバーを閉じます。



**6** USBケーブルの他端をパソコンのUSBインターフェースコネクタに差し込みます。



Windowsの場合、ドライバーのインストール中に画面上に指示が表示されるまで、USBケーブルの他端をパソコンに差し込まないでください。



続いて、「トレイに用紙をセットする」へ進みます。



## トレイに用紙をセットする

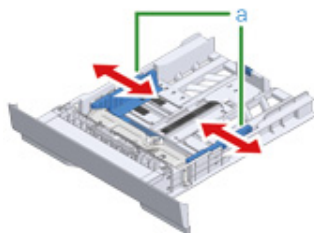
ここでは、トレイ1にセットする場合を例にしています。

トレイ2/3 (オプション) も同じ手順でセットします。使用できる用紙については、「使用できる用紙」をご覧ください。

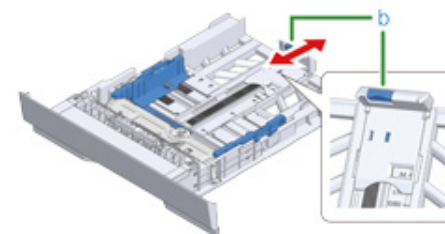
### 1 用紙カセットを引き出します。



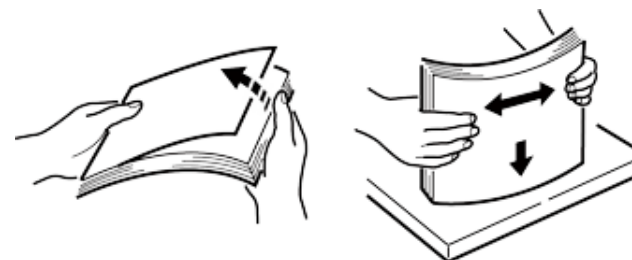
### 2 用紙ガイド (a) を、セットする用紙の幅に合わせてスライドさせます。



### 3 用紙ストッパー (b) を、セットする用紙の長さに合わせてスライドさせます。



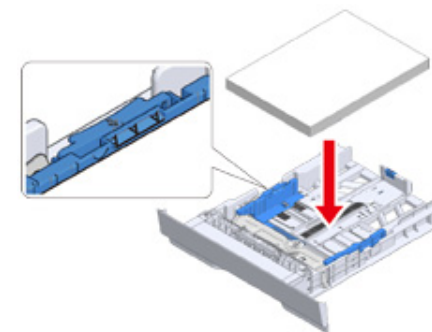
### 4 用紙をよくさばいて、用紙の端を水平にまっすぐにそろえます。



### 5 印刷面を下にして用紙をセットします。



用紙ガイドの「▽」マークを越える用紙をセットしないでください。



### 6 用紙ガイドで、用紙をしっかり固定します。

- 7 用紙カセットを本体に戻します。  
用紙カセットが止まるまで押します。



## 本機に情報を設定する

初めて電源を入れたときや、設定値を初期化したときは、[簡単設定] メニューが表示されます。タッチパネルの内容に従って、必要な情報を設定します。今すぐに設定しない項目は、[次の項目へ>>] を押し、スキップしても構いません。



ここではもっとも簡単に設定する手順を記載しています。

- 言語の設定
- 時刻と日付の設定
- 管理者パスワードの設定
- ネットワークの設定
- COREFIDO クラウドの設定
- テスト印刷

## 言語の設定

- 1 操作パネルの電源スイッチを約 1 秒間押し、電源を入れます。電源が入ると電源スイッチのLED ランプが点灯します。



- 2 [簡単設定] メニューの言語選択画面が表示されたら、設定したい言語を押します。



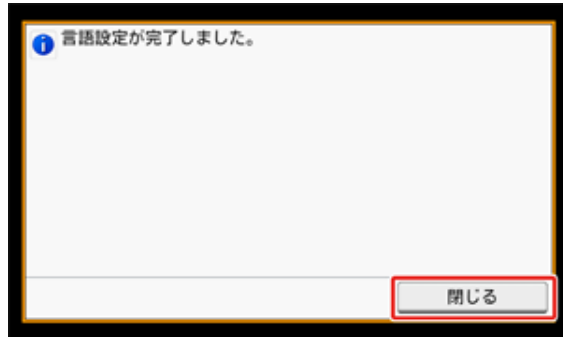
画面を切り替えるには [▲] [▼] を押します。



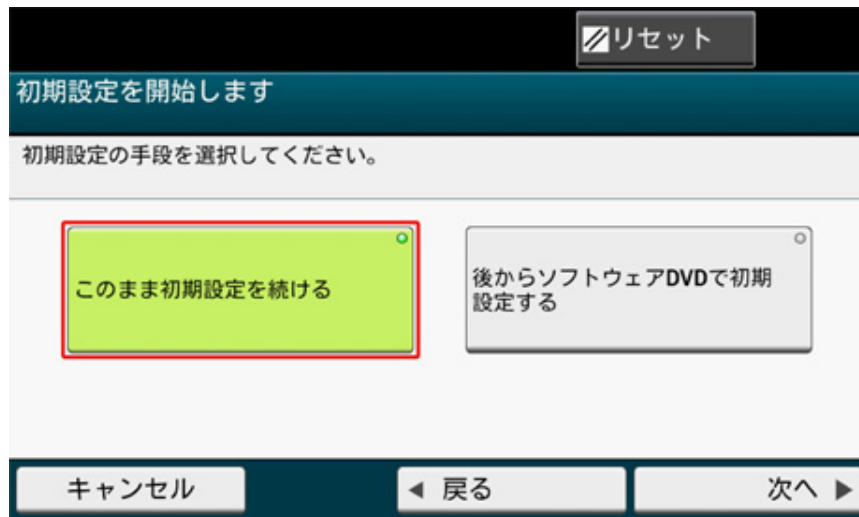
- 3 [閉じる] を押します。



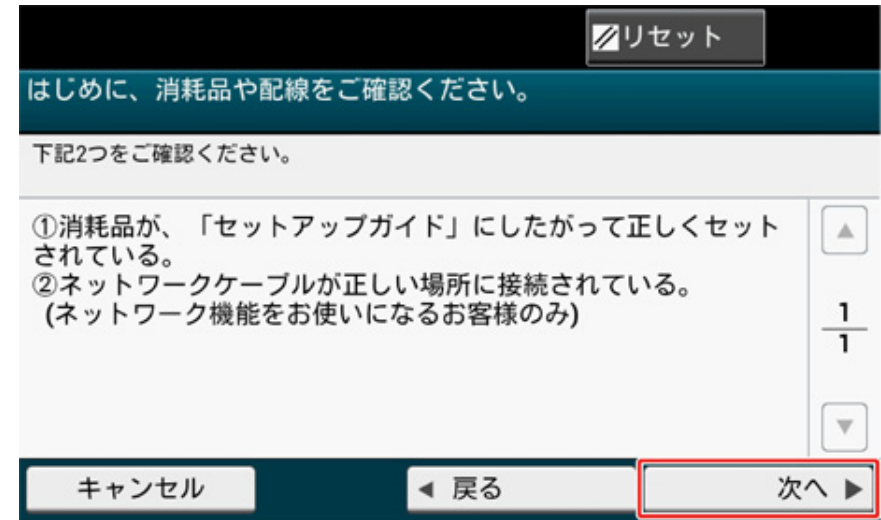
「閉じる」を押さなくても約 7 秒後に次の画面に切り替わります。



4 「このまま初期設定を続ける」を押します。

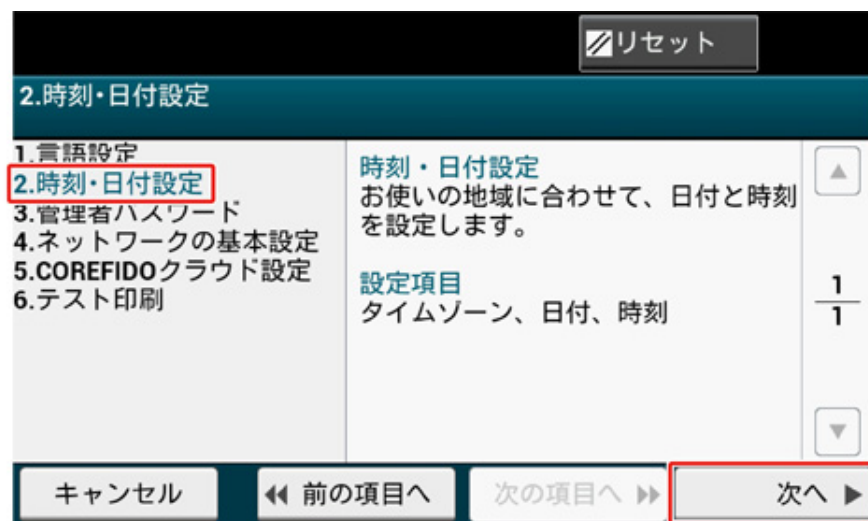


5 消耗品のセットと配線が完了していることを確認し、「次へ」を押します。



## 時刻と日付の設定

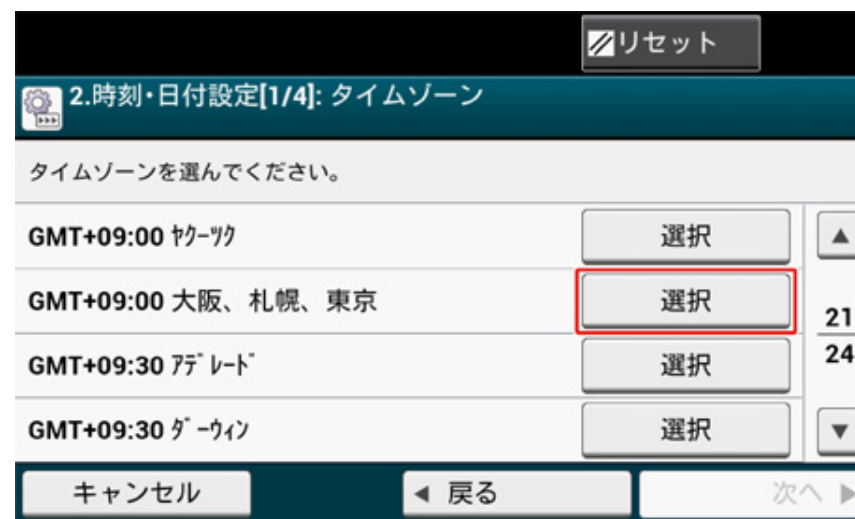
- 1 [2. 時間・日付設定] 画面になっていることを確認し、[次へ] を押します。タイムゾーンを設定する画面が表示されます。



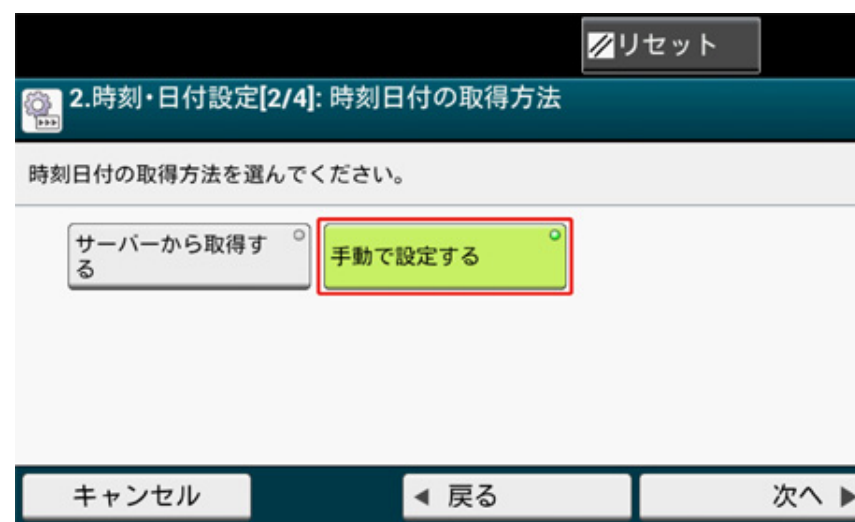
- 2 使用するタイムゾーンの [選択] を押します。



画面を切り替えるには [▲] [▼] を押します。



- 3 [手動で設定する] を押します。



- 4 [▲] [▼] または操作パネルにあるテンキーを使用して月を入力します。



☒ (テンキーマーク) が表示されている欄には操作パネルのテンキーを使って値を入力できます。

- 5 [日] の入力ボックスを一度押して、日を入力します。
- 6 [年] の入力ボックスを一度押して年を入力し、[次へ] を押します。

- 7 日付の設定と同じ要領で、現在の時刻を [▲] [▼] または操作パネルにあるテンキーを使用して入力し、[次へ] を押します。設定内容が更新されま

- 8 [閉じる] を押します。



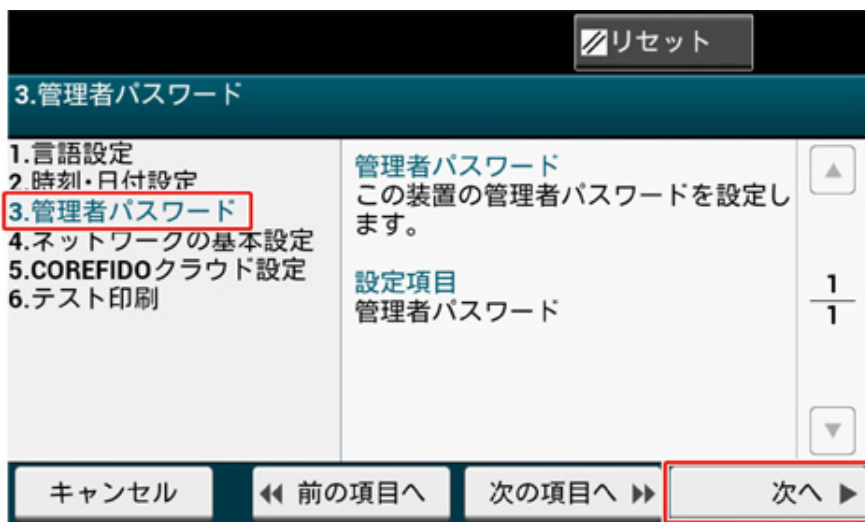
[閉じる] を押さなくても約 7 秒後に次の画面に切り替わります。

## 管理者パスワードの設定



工場出荷時の設定では「999999」になっていますが、第三者に容易に推測されないように、独自の管理者パスワードに設定し直すことを強くお勧めします。

- 1 [3. 管理者パスワード] 画面になっていることを確認し、[次へ] を押します。新しい管理者パスワードを設定する画面が表示されます。



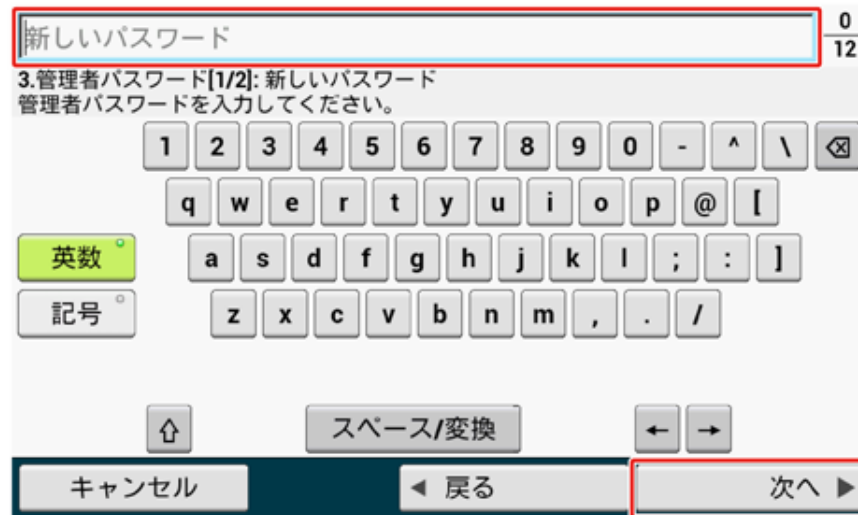
- 2 新しいパスワードを入力し、[次へ] を押します。



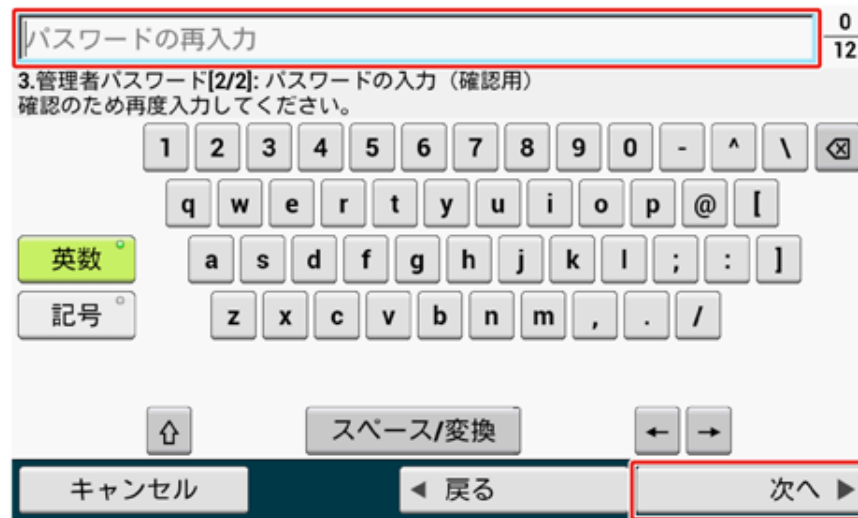
- 設定したパスワードはメモするなどして忘れないようにしてください。
- 管理者パスワードは、設定を変更するときなどに使用します。
- 管理者パスワードを忘れると [管理者設定] や [簡易設定] が変更できなくなります。



- パスワードは 6 文字以上 12文字以下の英数字で設定してください。
- パスワードは大文字/小文字を区別します。



- 3 確認用に再度パスワードを入力します。

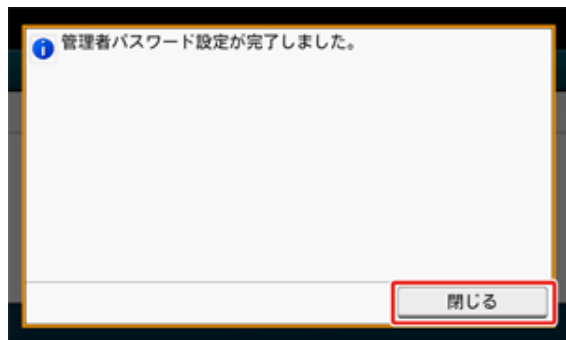


4 [次へ] を押します。設定内容が更新されます。

5 [閉じる] を押します。



[閉じる] を押さなくても約 7 秒後に次の画面に切り替わります。

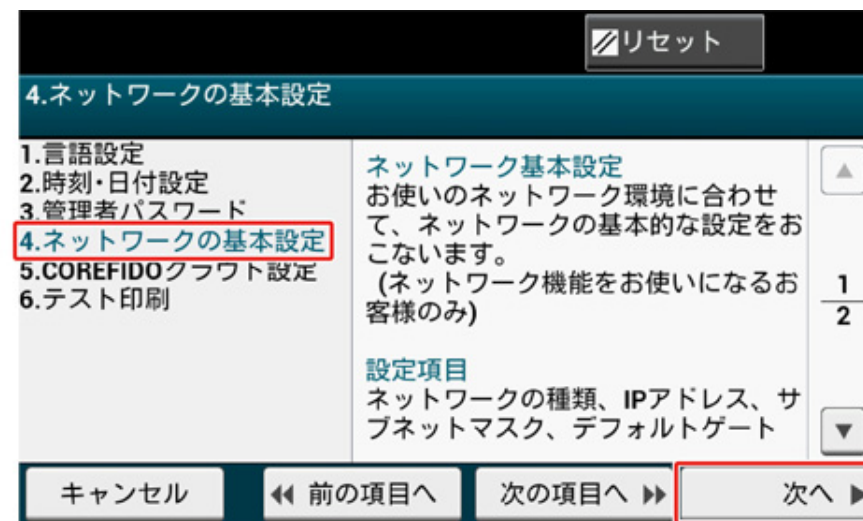


## ネットワークの設定



- ネットワークに接続しない場合は、[次の項目へ>>] を押して、COREFIDO クラウドの設定に進みます。
- ネットワークの設定は、本機を使用する際に必要ですので、ここで設定されることをお勧めします。

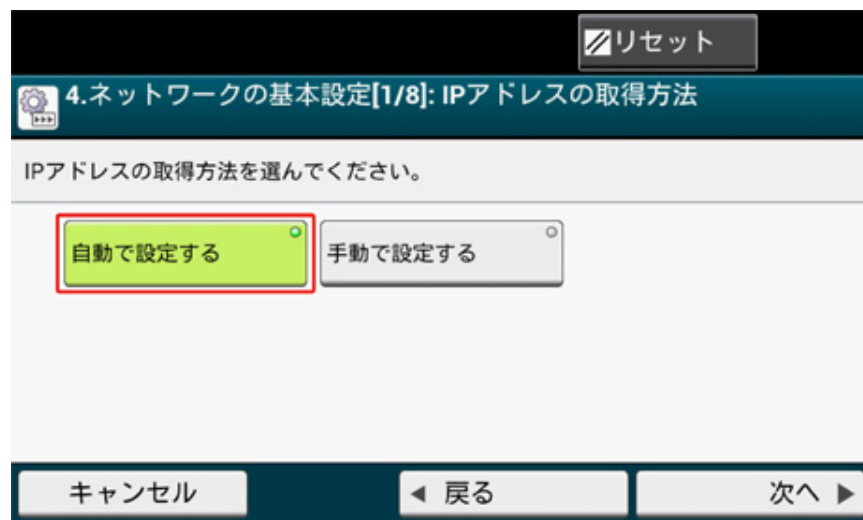
1 [4. ネットワークの基本設定] 画面になっていることを確認し、LAN ケーブルで接続する場合は [次へ] を押します。無線で接続する場合は、ここでネットワークの設定は行わず、[次の項目へ] を押し、COREFIDO クラウドの設定に進みます。無線の設定は、[簡単設定] が終了した後に行います。



2 正しく配線が完了していることを確認します。



### 3 IP アドレスを設定します。[自動で設定する] を押します。



手で設定するときは、プロバイダーやネットワーク管理者が設定する以下の値を確認してください。

IP アドレス

サブネットマスク

デフォルトゲートウェイ

DNS サーバー (プライマリ)

DNS サーバー (セカンダリ)

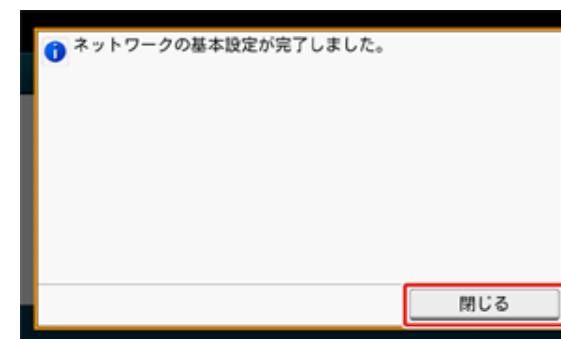
WINS サーバー (プライマリ)

WINS サーバー (セカンダリ)

### 4 設定の更新が完了すると下記の画面が表示されるので、[閉じる] を押しませ



- 設定の更新が完了するまでお待ちください。
- [閉じる] を押さなくても約 7 秒後に次の画面に切り替わります。



## COREFIDO クラウドの設定

COREFIDO クラウドは、装置にエラーや画質のトラブルなどが発生した場合、タッチパネル・クラウド接続・スマートフォンのアプリなどで問題解決を支援する便利なサービスです。COREFIDO クラウドへの接続確認が実施されていないと、インターネットを経由してサポートを受ける機能の「画質のトラブルが発生したとき」と「その他の問題の対処」のボタンが、ホーム画面の「困ったときには」を選択したときに表示されません。設定して使用いただくことをお勧めします。

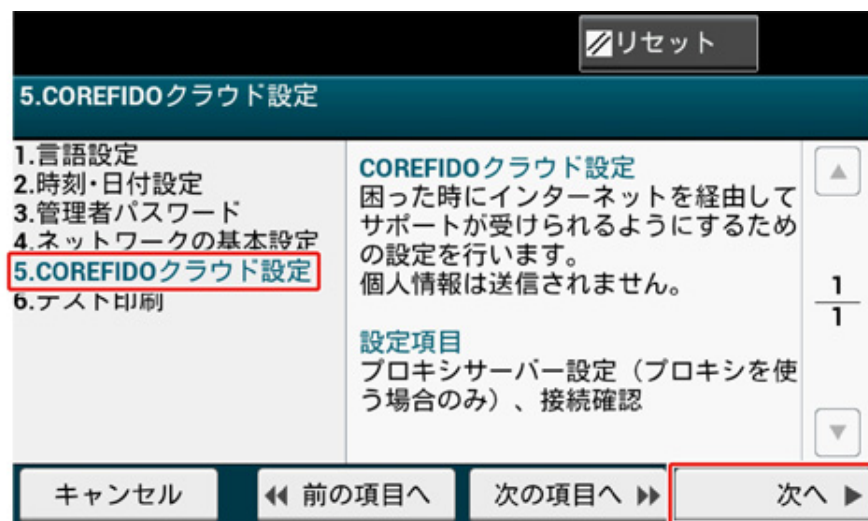


- 本機能を使用する場合は、あらかじめ「ネットワークの設定（活用マニュアル）」を完了させてください。
- COREFIDO クラウドを使用しない場合は、[次の項目へ>>] を押し、テスト印刷に進みます。

1 [5. COREFIDO クラウド設定] 画面になっていることを確認し、[次へ] を押します。プロキシサーバーを使用しているかどうかを確認する画面が表示されます。

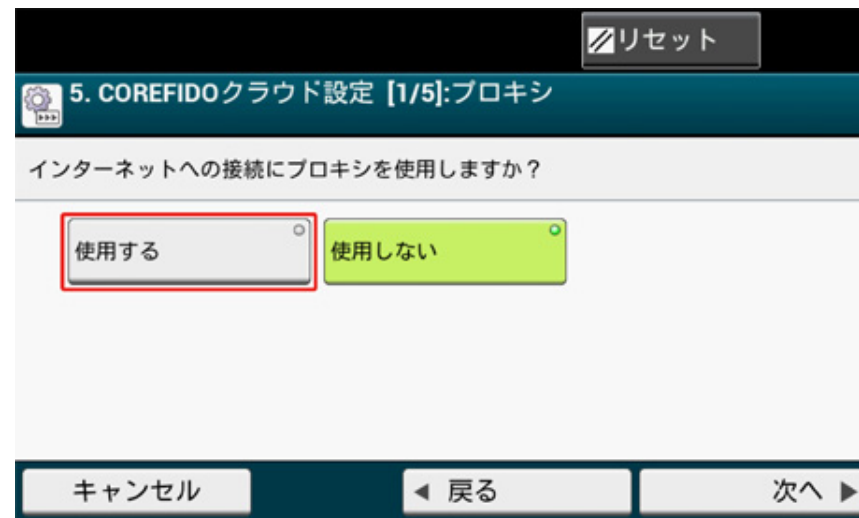
→ プロキシサーバーを使用する場合：「プロキシサーバーを使用する場合」

→ プロキシサーバーを使用しない場合：「プロキシサーバーを使用しない場合」

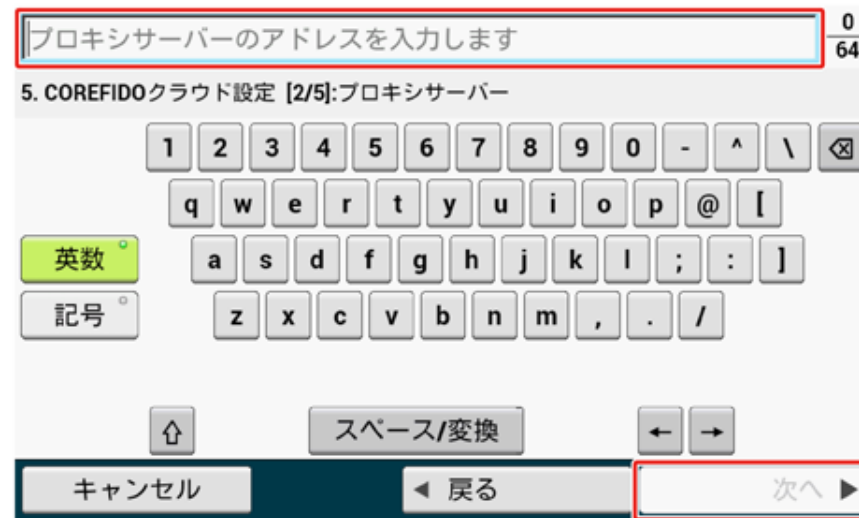


## プロキシサーバーを使用する場合

1 [使用する] を押します。



2 プロキシサーバーのアドレスを入力し、[次へ] を押します。



- 3 プロキシサーバーのポート番号を入力し、[次へ] を押します。

The screenshot shows the '5. COREFIDOクラウド設定 [3/5]: プロキシサーバーポート番号' screen. At the top right is a 'リセット' button. Below the title bar, it says 'プロキシサーバーのポート番号を設定します。'. A text input field contains '#(1 - 65535): 8080'. At the bottom, there are three buttons: 'キャンセル', '戻る', and '次へ'.

- 4 プロキシのユーザー IDを入力し、[次へ] を押します。

The screenshot shows the '5. COREFIDOクラウド設定 [4/5]: プロキシユーザーID' screen. At the top right, it shows '0/64'. Below the title bar, it says 'プロキシ認証が必要のない場合は空白のままにします。'. A text input field is empty. Below it is a virtual keyboard with '英数' and '記号' modes. At the bottom, there are three buttons: 'キャンセル', '戻る', and '次へ'.

- 5 プロキシのパスワードを入力し、[次へ] を押します。

The screenshot shows the '5. COREFIDOクラウド設定 [5/5]: プロキシパスワード' screen. At the top right, it shows '0/64'. Below the title bar, it says 'プロキシ認証が必要のない場合は空白のままにします。'. A text input field is empty. Below it is a virtual keyboard with '英数' and '記号' modes. At the bottom, there are three buttons: 'キャンセル', '戻る', and '次へ'.

- 6 クラウドへの接続確認画面が表示されるので [はい] を押します。

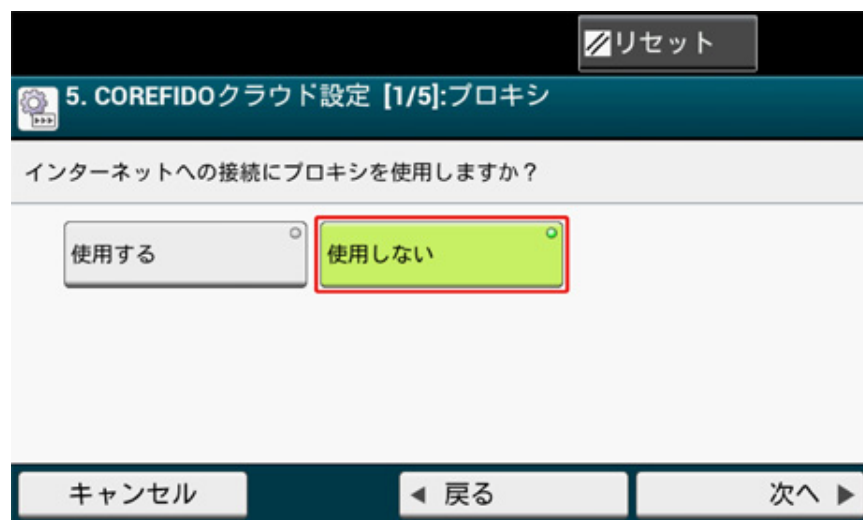
- 7 [クラウド設定が完了しました。] と表示されたら、[閉じる] を押します。



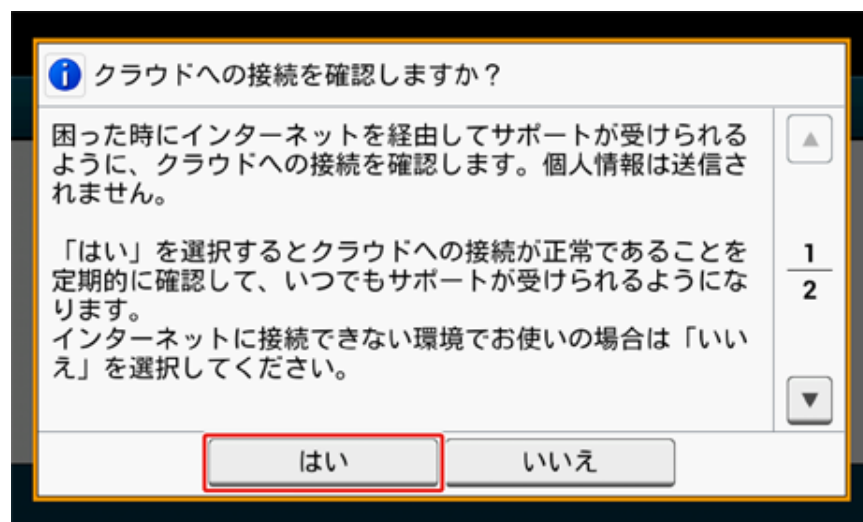
- [COREFIDOクラウドに接続できませんでした。] と表示された場合は、接続に失敗しています。設定をご確認ください。(またはいったん [継続する] を押して次に進みます)
- [閉じる] を押さなくても約7秒後に次の画面に切り替わります。

## プロキシサーバーを使用しない場合

- 1 [使用しない] を押します。



- 2 クラウドへの接続確認画面が表示されるので [はい] を押します。



- 3 [クラウド設定が完了しました。] と表示されたら、[閉じる] を押します。



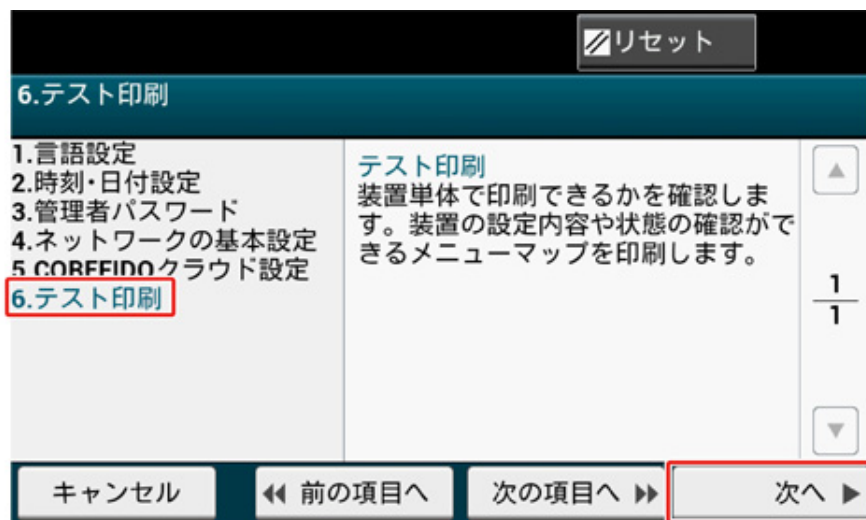
- [COREFIDO クラウドに接続できませんでした。] と表示された場合は、接続に失敗しています。設定をご確認ください。(またはいったん [継続する] を押して次に進みます)
- [閉じる] を押さなくても約 7 秒後に次の画面に切り替わります。

## テスト印刷

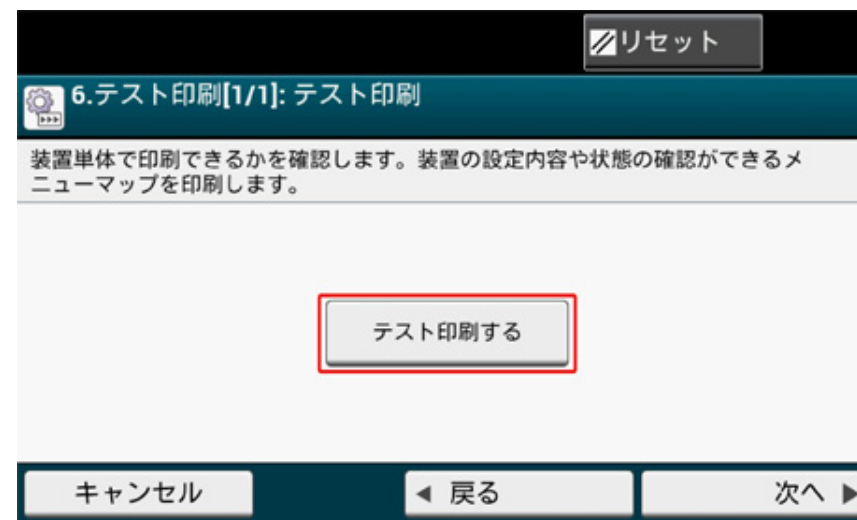


テスト印刷をしない場合は、[次の項目へ>>] を押してください。簡単設定が終了し、ホーム画面が表示されます。

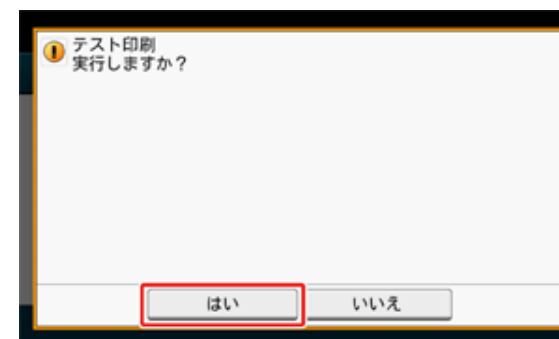
- 1 [6. テスト印刷] 画面になっていることを確認し、[次へ] を押します。テスト印刷する画面が表示されます。



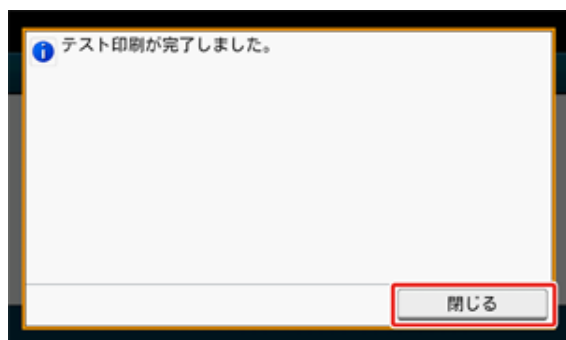
- 2 [テスト印刷する] を押します。



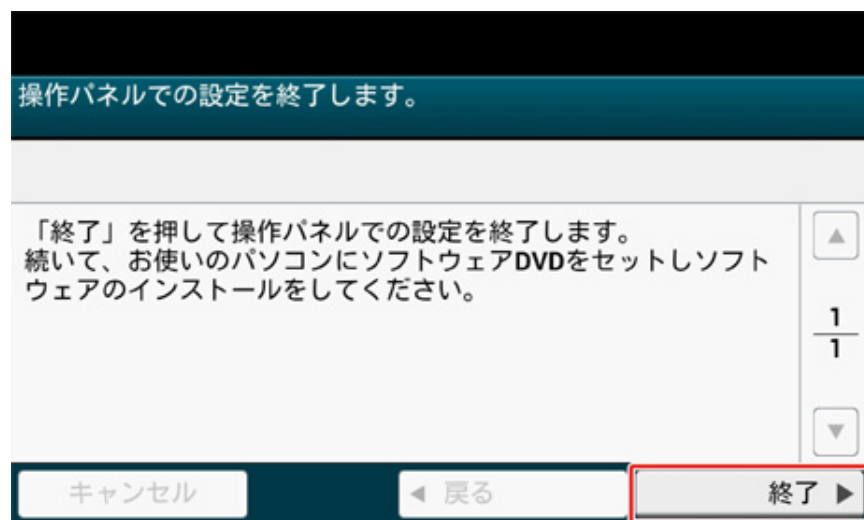
- 3 [はい] を押します。



4 メニューマップが印刷されたことを確認し、[閉じる] を押します。



5 [終了] を押します。簡単設定が完了し、ホーム画面が表示されます。



設定内容を変更したい場合は、ホーム画面上部の [機器設定] > [簡単設定] からいつでも変更できます。

## 無線LANで接続するとき

本機は工場出荷時の状態では無線LAN を使用できません。無線LAN を使用するには、管理者メニューで無線LAN を有効にします。

- 無線LANで接続するための準備
- 無線LANを有効にする
- アクセスポイントを経由して接続する（インフラストラクチャー）
- 本機と直接接続する

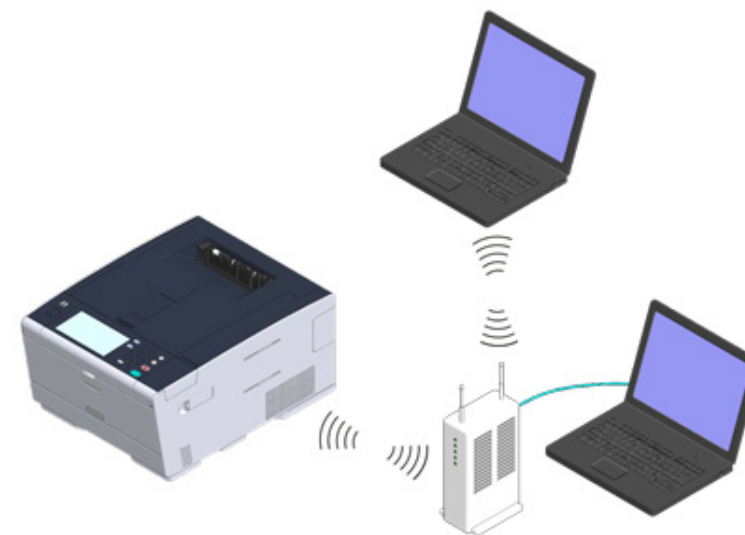
## 無線LANで接続するための準備



- 無線LAN（インフラストラクチャー）と無線LAN（APモード）を同時に有効にすることはできません。
- 無線LANで接続している場合、本機はスリープモードには入りませんが、ディープスリープモードに移行しません。
- 本機の近くに、微弱な電波を発する電気製品（特に電子レンジやデジタルコードレス電話）を置かないでください。
- 無線LANは、環境によって有線LAN接続やUSB接続と比べて、通信速度が劣る場合があります。写真などの大きなデータを印刷する場合は、有線LANまたはUSB接続で印刷することをおすすめします。

## アクセスポイントを経由して接続する場合

無線LANアクセスポイントを経由してネットワークに接続するときは、下記を確認しておきます。



- 1 お使いの無線LANアクセスポイントが、以下の環境に対応しているか確認します。

標準規格：IEEE 802.11 a/b/g/n

アクセス方式：インフラストラクチャーモード

## 2 無線LANアクセスポイントが、WPSに対応しているかを確認しておきます。

WPSに対応していない場合は、無線LANアクセスポイントに付属の取扱説明書などで、SSIDと暗号化キーを確認しておきます。



- SSIDは、ネットワーク名、ESSID、ESS-IDとも呼ばれます。
- 暗号化キーは、ネットワークキー、セキュリティーキー、パスワード、プリシェアードキー（PSK）とも呼ばれます。

### 本機と直接接続する場合

本機を無線LANアクセスポイントとし、無線端末（パソコン、タブレット、スマートフォンなど）と直接接続するときは、下記を確認しておきます。



## 1 お使いの無線端末が、以下の環境に対応しているかを確認します。

標準規格：IEEE 802.11 b/g/n  
セキュリティー：WPA2-PSK(AES)

## 2 お使いの無線端末が、WPS-PBC（プッシュボタン）に対応しているか確認しておきます。



WPS-PBCに対応しているかわからない場合は、本機の電源を入れたあとに、手動で接続します。

## 無線LANを有効にする

- 1 装置が起動していることを確認します。
- 2 ホーム画面上部の「機器設定」を押します。





- 3 [▲] を 1 回押して、[管理者設定] を押します。



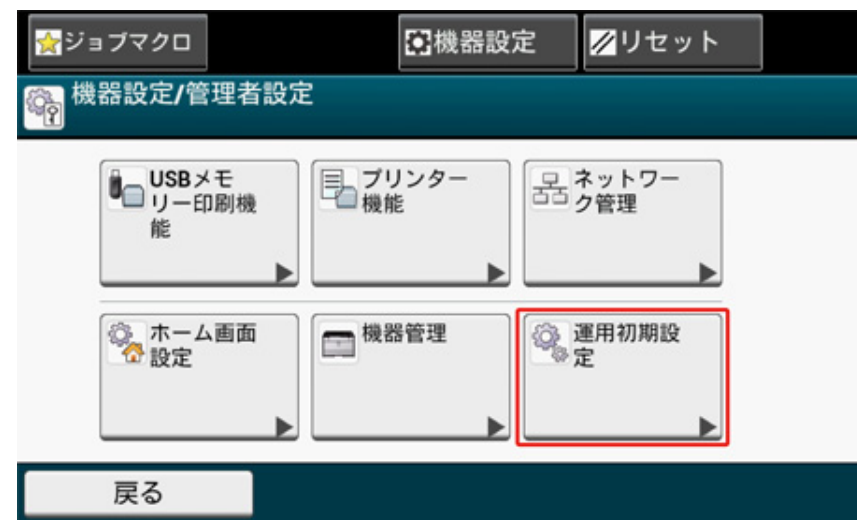
- 4 管理者パスワードを入力し、[OK] を押します。



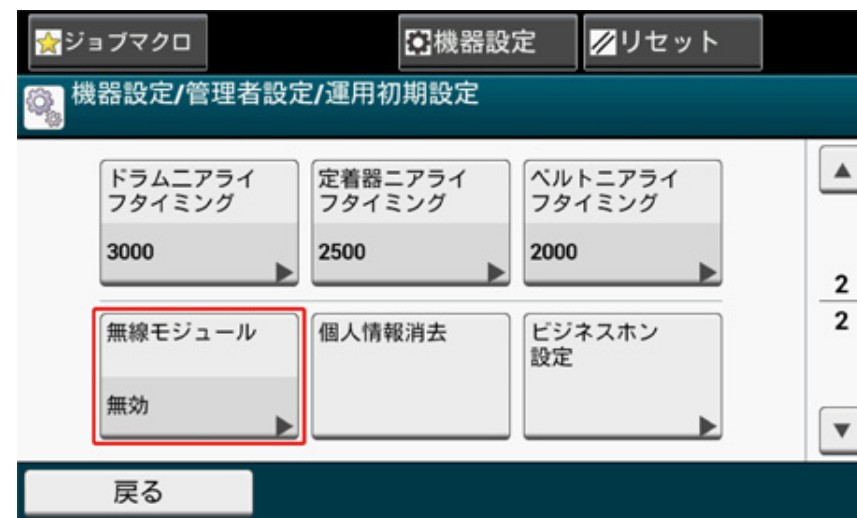
工場出荷時は、管理者名「admin」、管理者パスワード「999999」が登録されています。簡単設定で管理者パスワードを変更した場合は、変更後のパスワードを入力します。

- 5 管理者ログイン画面に戻るので、[OK] を押します。

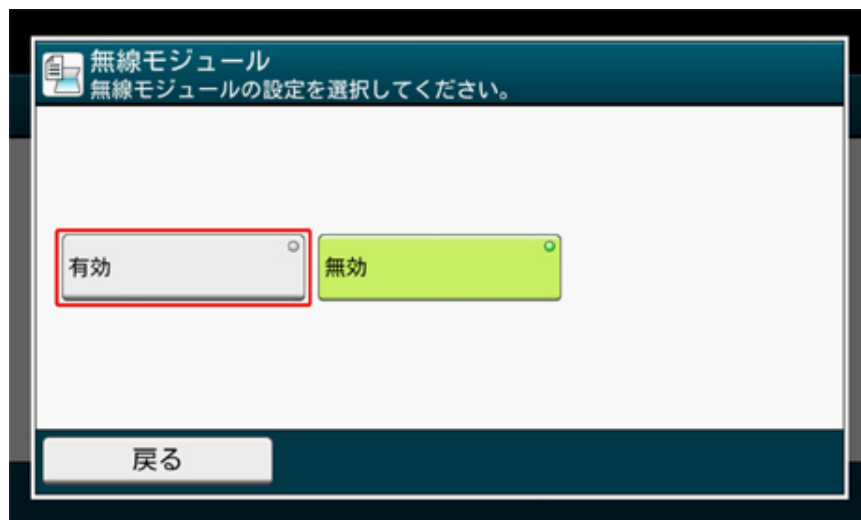
- 6 [運用初期設定] を押します。



- 7 [▼] を 1 回押して、[無線モジュール] を押します。



8 [有効] を押します。

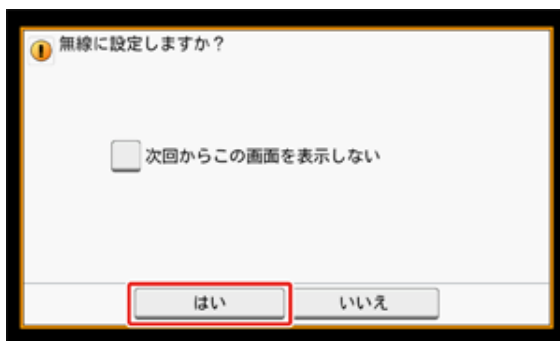


9 [戻る] を数回押し、ホーム画面を表示します。

10 電源ボタンを押し、電源を切ります。

11 本機の電源ボタンを押し、電源を入れます。

12 タッチパネルに「無線に設定しますか？」と表示されるので、「はい」を押します。



続いて「アクセスポイントを経由して接続する (インフラストラクチャー)」へ進みます。

## アクセスポイントを経由して接続する (インフラストラクチャー)



- 本機は無線LANアクセスポイント近くの見通しの良い位置に設置してください。(距離は30 m以内を推奨します。)
- 本機と無線LANアクセスポイントの間に、金属、アルミサッシ、鉄筋コンクリート壁があると、接続しにくくなる場合があります。
- IEEE802.11a (W52/W53)は、電波法により屋外での使用が禁じられています。屋内でのみご使用ください。

### ● WPSで接続する

無線LANアクセスポイントがWPSをサポートしている場合、WPSボタンを使って無線LANに接続できます。

### ● 操作パネルから無線LANアクセスポイントを選択して接続する

無線LANアクセスポイントがWPSをサポートしていない場合、本機が検出した無線LANアクセスポイント中から、使用したい無線LANアクセスポイントを指定して接続できます。

### ● 操作パネルから手動で設定して接続する

無線LANアクセスポイントの情報 (SSID、暗号化方式、暗号化キー) を手動で設定して無線LANに接続します。

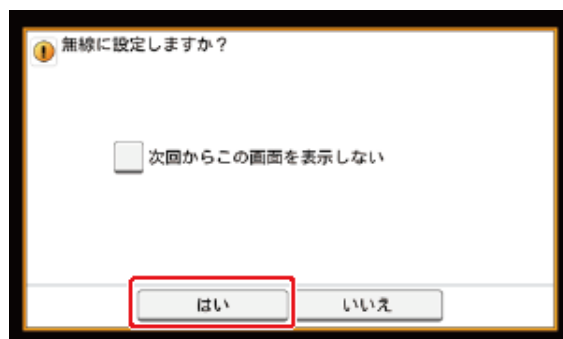
## WPSで接続する

無線LANアクセスポイントがWPSをサポートしている場合、簡易設定用のボタン (WPSボタン) を使って簡単に無線LANに接続できます。

- 1 無線LANアクセスポイント付属の取扱説明書などで、WPSボタンの位置を確認します。
- 2 無線LANアクセスポイントが起動され、正常動作していることを確認します。
- 3 本機の電源を入れます。

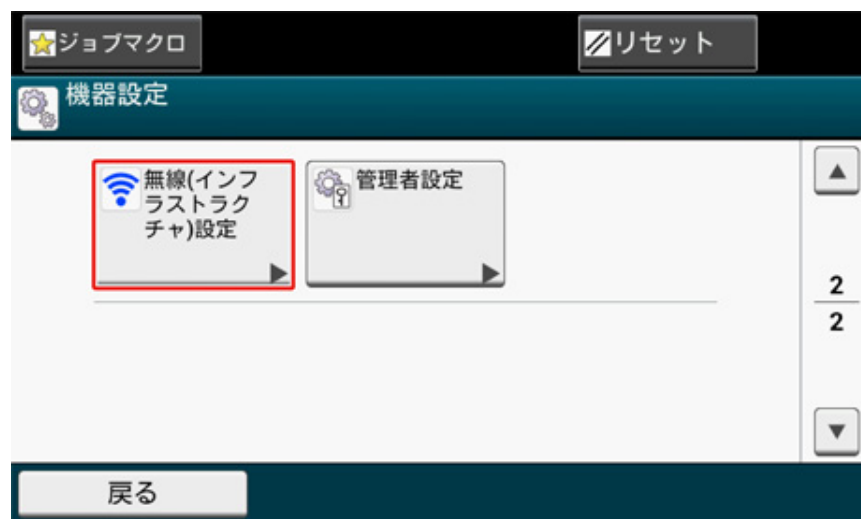


下の画面が表示されたら、[はい] を押して手順6へ進んでください。



4 タッチパネルの [機器設定] を押します。

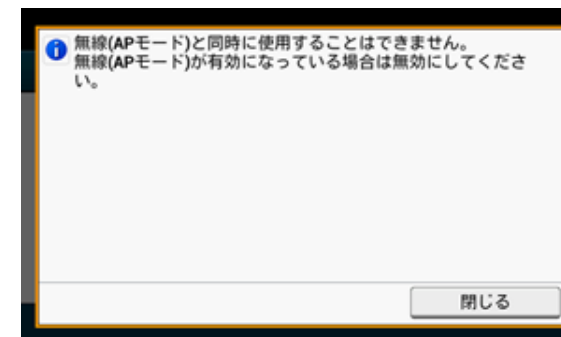
5 [▲] を1回押して、[無線(インフラストラクチャ)設定] を押します。



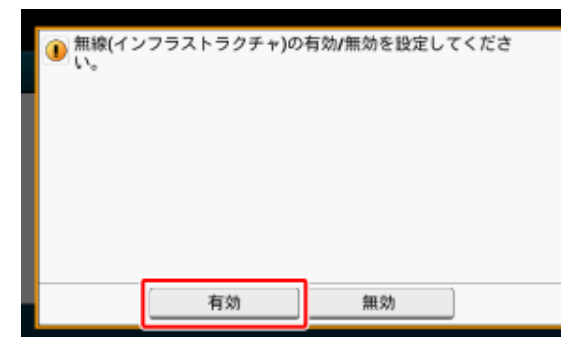
6 管理者名と管理者パスワードを入力し、[OK] を押します。

工場出荷時は、管理者名「admin」、管理者パスワード「999999」が登録されています。

下のメッセージが、約5秒、表示されます。



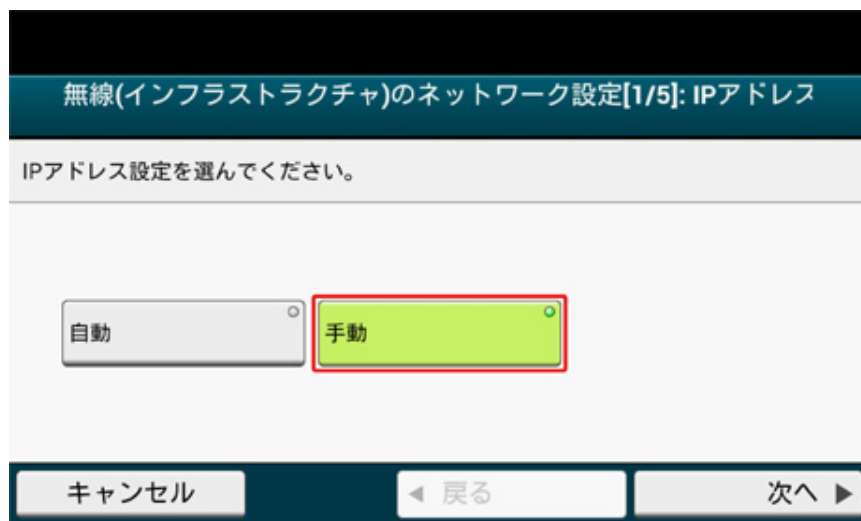
7 [有効] を押します。



- 8 お使いの環境により、IP アドレスなどを手動で設定する必要がある場合は、[ネットワーク設定] を押します。手動で設定する必要のない場合は、手順 12 へ進みます。



- 9 [無線（インフラストラクチャ）のネットワーク設定] 画面になるので、[手動] を押します。



- 10 画面に従って、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DHCP v6 を設定します。

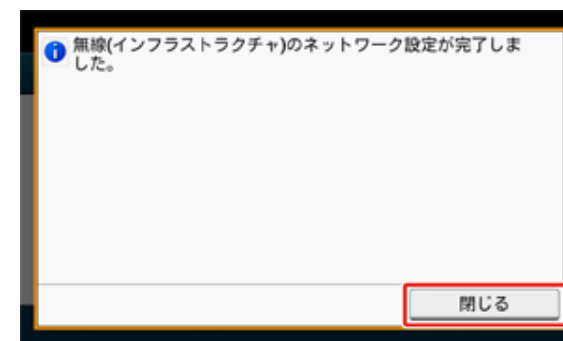


設定する値は、プロバイダーやネットワーク管理者に確認してください。

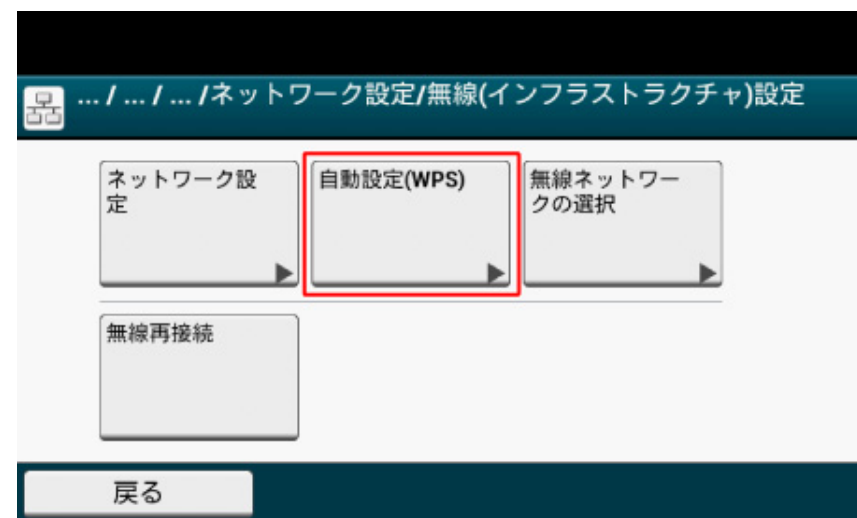
- 11 無線（インフラストラクチャ）のネットワーク設定が完了したら、[閉じる] を押します。



[閉じる] を押さなくても、時間が経つと次の画面に切り替わります。



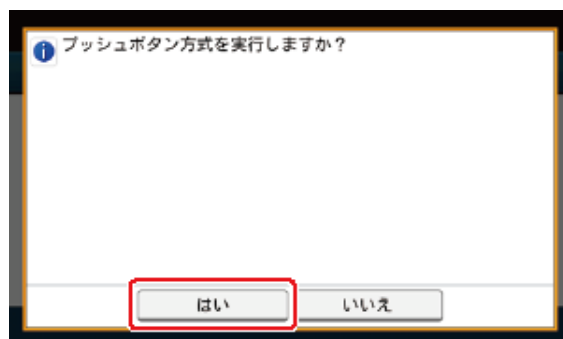
- 12 [自動設定(WPS)] を押します。



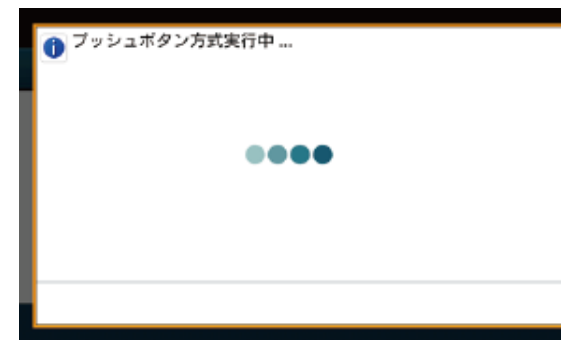
13 [WPS-PBC開始] を押します。



14 [[はい] を押します。

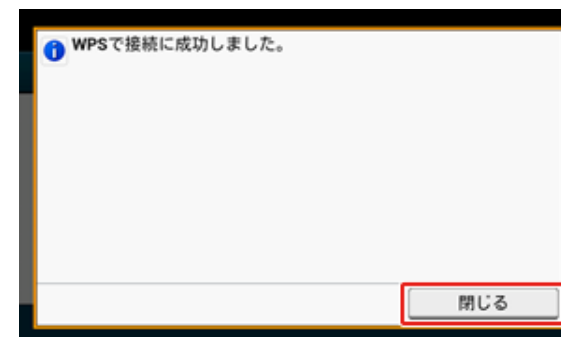


本機が無線LANアクセスポイントの検索を開始します。下の画面が約2分間表示されますので、その間に、無線LANアクセスポイントのWPS ボタンを数秒間押し続けます。



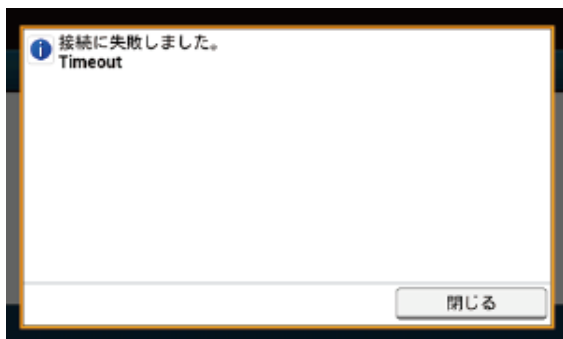
WPSの実行中は、パネル操作を行うことができません。

下の画面が表示されたら、[閉じる] を押します。





- 下の画面が表示された場合、手順13に戻り、操作をやり直してください。



- [Overlap] が表示された場合、WPSプッシュボタンが2つ以上の無線アクセスポイントで実行されています。しばらく待ってから、再度行ってください。

## 15 ホーム画面の右上にアンテナマークが表示されていれば、正常に接続できています。



アンテナマークが確認できない画面もあります。

## 操作パネルから無線LANアクセスポイントを選択して接続する

無線LANアクセスポイントがWPSをサポートしていない場合、本機が検出した無線LANアクセスポイントの中から、使用したい無線LANアクセスポイントを指定して接続できません。その際に、暗号化キーの入力が必要です。

### 1 無線LANアクセスポイント付属の取扱説明書などで、SSIDと暗号化キーを確認し、メモしておきます。



WPA-EAP、WPA2-EAPは操作パネルからは設定できません。本機のWebページから設定してください。

Webページを起動する（活用マニュアル）



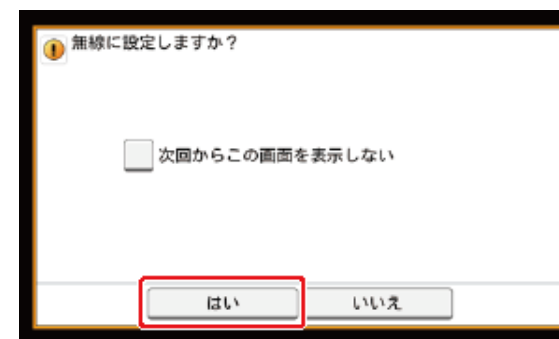
- SSIDは、ネットワーク名、ESSID、ESS-IDとも呼ばれます。
- 暗号化キーは、ネットワークキー、セキュリティキー、パスワード、プリシェアードキー（PSK）とも呼ばれます。

### 2 無線LANアクセスポイントが起動され、正常動作していることを確認します。

### 3 本機の電源を入れます。

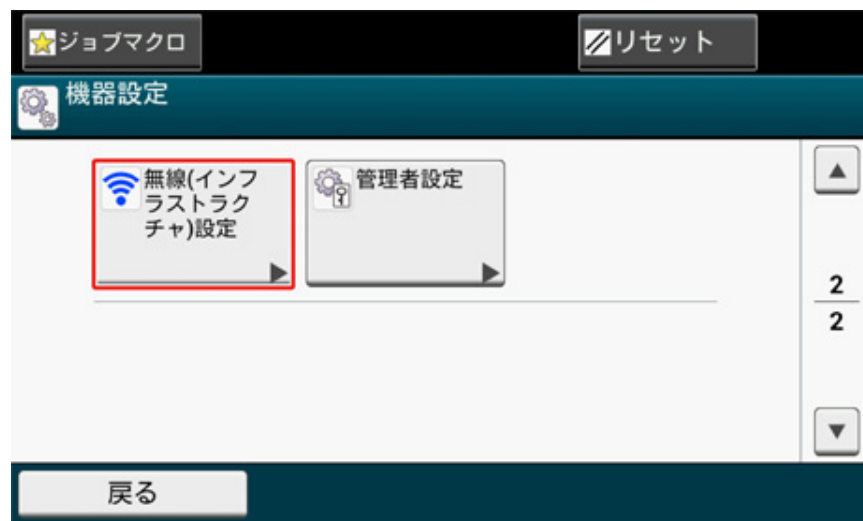


下の画面が表示されたら、[はい] を押して手順6へ進んでください。



### 4 タッチパネルの【機器設定】を押します。

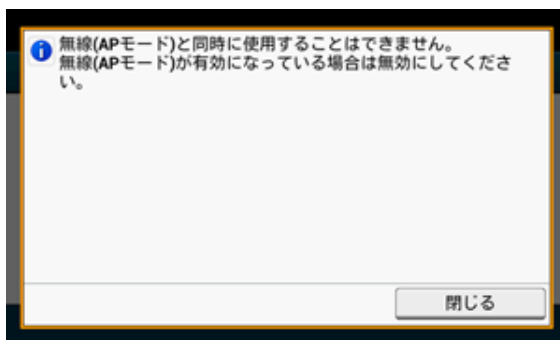
- 5 [無線(インフラストラクチャ)設定] を押します。



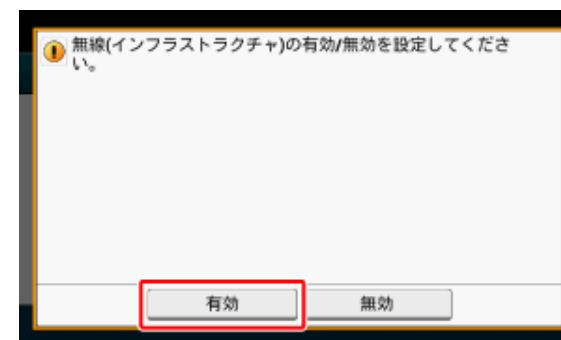
- 6 管理者名と管理者パスワードを入力し、[OK] を押します。

工場出荷時は、管理者名「admin」、管理者パスワード「999999」が登録されています。

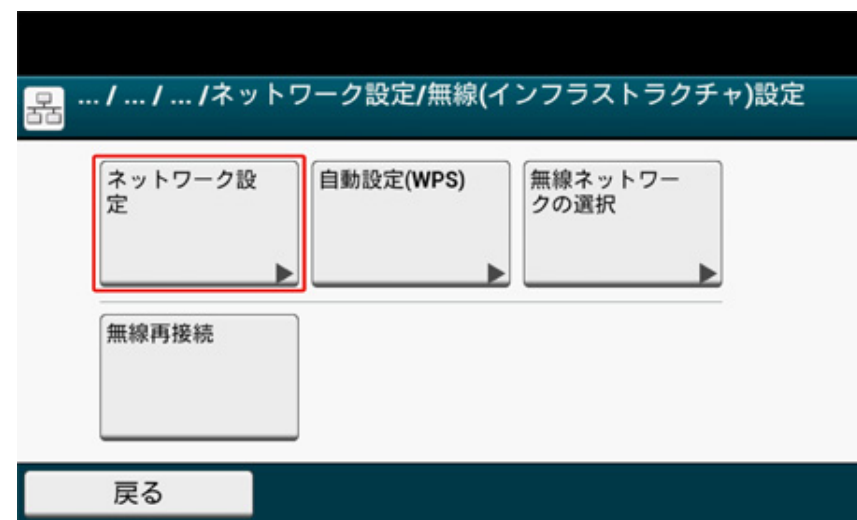
下のメッセージが、約5秒、表示されます。



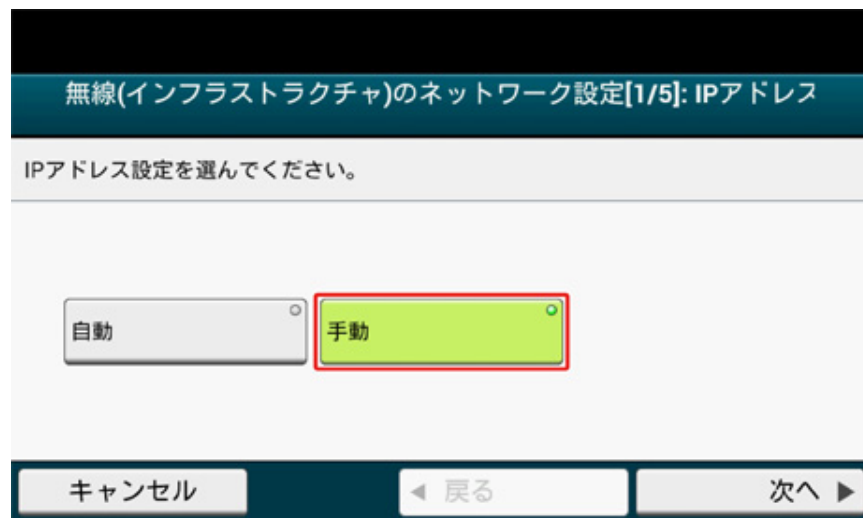
- 7 [有効] を押します。



- 8 お使いの環境により、IP アドレスなどを手動で設定する必要がある場合は、[ネットワーク設定] を押します。手動で設定する必要のない場合は、手順12へ進みます。



- 9 [無線（インフラストラクチャ）のネットワーク設定] 画面になるので、[手動] を押します。



- 10 画面に従って、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DHCP v6 を設定します。

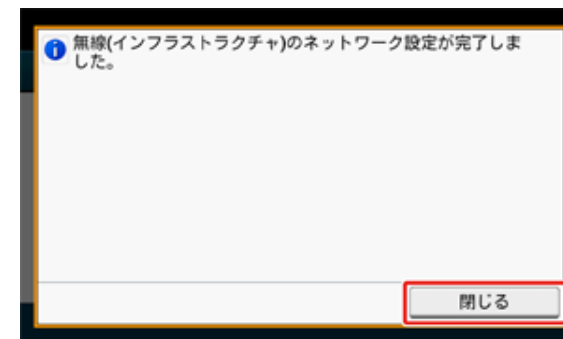


設定する値は、プロバイダーやネットワーク管理者に確認してください。

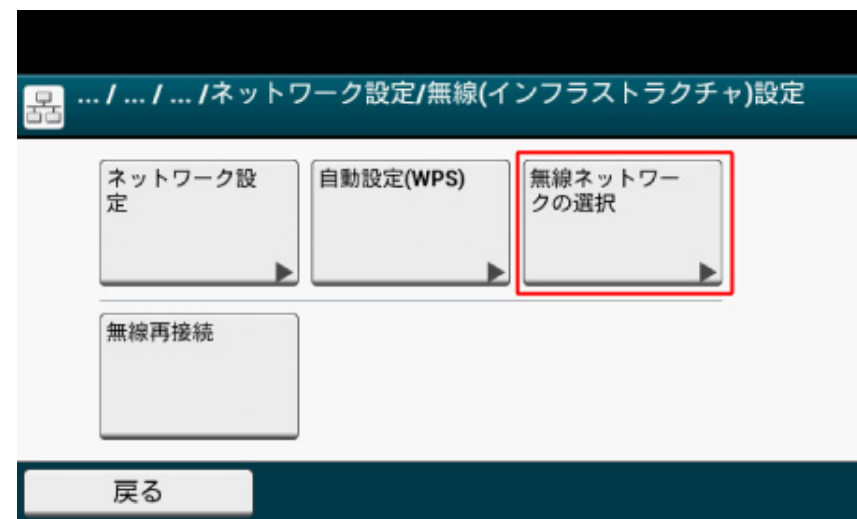
- 11 無線（インフラストラクチャ）のネットワーク設定が完了したら、[閉じる] を押します。



[閉じる] を押さなくても、時間が経つと次の画面に切り替わります。



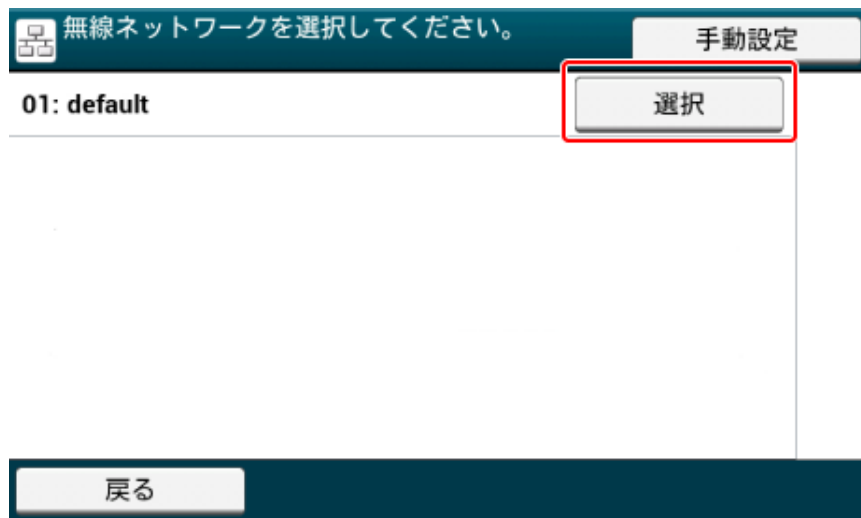
- 12 [無線ネットワークの選択] を押します。



本機が無線LANアクセスポイントの検索を開始します。しばらくお待ちください。



- 13 有効な無線LANアクセスポイントのSSIDが一覧で表示されたら、無線LANアクセスポイントを選択して「選択」を押します。



「手動設定」のみを表示した場合、または、使用したい無線LANアクセスポイントのSSIDが一覧中になかった場合は、「操作パネルから手動で設定して接続する」に記載の手順で設定してください。

選択した無線LANアクセスポイントの暗号化方式に適した暗号化キー入力画面が表示されます。

- 14 手順1で確認した暗号化キーを入力し、「OK」を押します。



暗号化キーは、無線LANアクセスポイントや暗号化方式によって異なります。

- [WPA Pre-shared Key] が表示された場合

項目	説明
暗号化方式	WPA/WPA2-PSK
暗号化キー	WPA プリシェアドキーを入力してください。

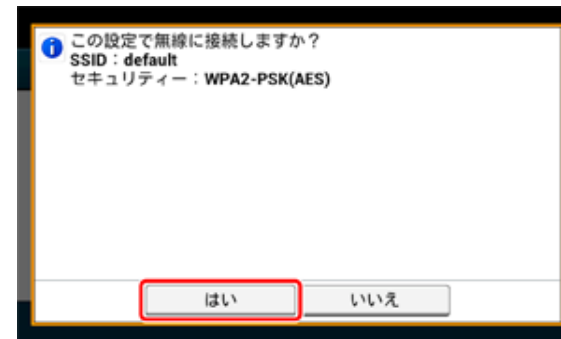
- [WEP Key] が表示された場合

項目	説明
暗号化方式	WEP
暗号化キー	WEPキーを入力してください。

- 上の2つに当てはまらない場合

項目	説明
暗号化方式	Disable (無効)
暗号化キー	入力はありません。

- 15 表示されたSSIDが、手順1で確認したSSIDと同じであれば「はい」を押します。



「接続に成功しました。」と表示されたら、「閉じる」を押します。

「接続に失敗しました。」と表示された場合、手順5に戻り、操作をやり直してください。

- 16 ホーム画面の右上にアンテナマークが表示されていれば、正常に接続できています。





アンテナマークが確認できない画面もあります。

## 操作パネルから手動で設定して接続する

無線LANアクセスポイントの情報（SSID、暗号化方式、暗号化キー）を手動で設定して無線LANに接続します。

- 1 無線LANアクセスポイント付属の取扱説明書などで、SSID、暗号化キーとセキュリティを確認し、メモしておきます。



暗号化方式が、WPA-EAP、WPA2-EAPの場合、本機Webページから設定します。

詳しくは、本機Webページから、[管理者設定] > [ネットワーク] > [無線設定] > [手動設定] をクリックしてください。



Webページを起動する（活用マニュアル）



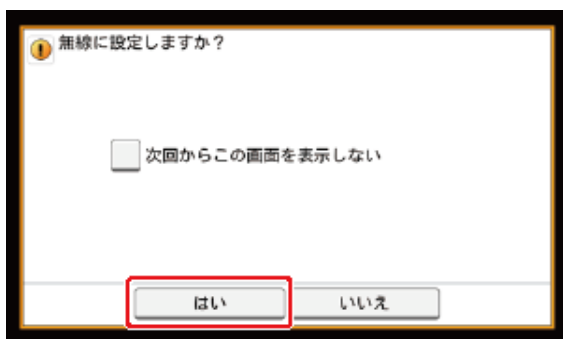
- SSIDは、ネットワーク名、ESSID、ESS-IDとも呼ばれます。
- 暗号化キーは、ネットワークキー、セキュリティキー、パスワード、プリシェアードキー（PSK）とも呼ばれます。

- 2 無線LANアクセスポイントが起動され、正常動作していることを確認します。

- 3 本機の電源を入れます。

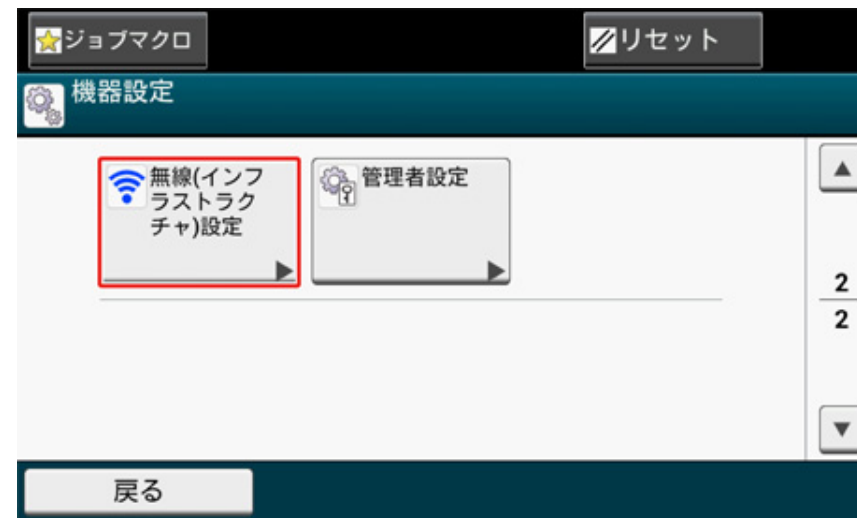


下の画面が表示されたら、[はい] を押して手順6へ進んでください。



- 4 タッチパネルの [機器設定] を押します。

- 5 [無線(インフラストラクチャ)設定] を押します。



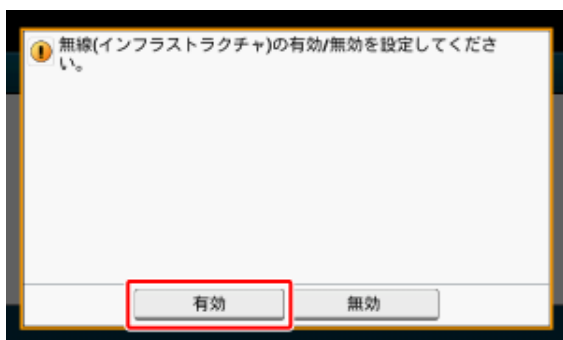
- 6 管理者名と管理者パスワードを入力し、[OK] を押します。

工場出荷時は、管理者名「admin」、管理者パスワード「999999」が登録されています。

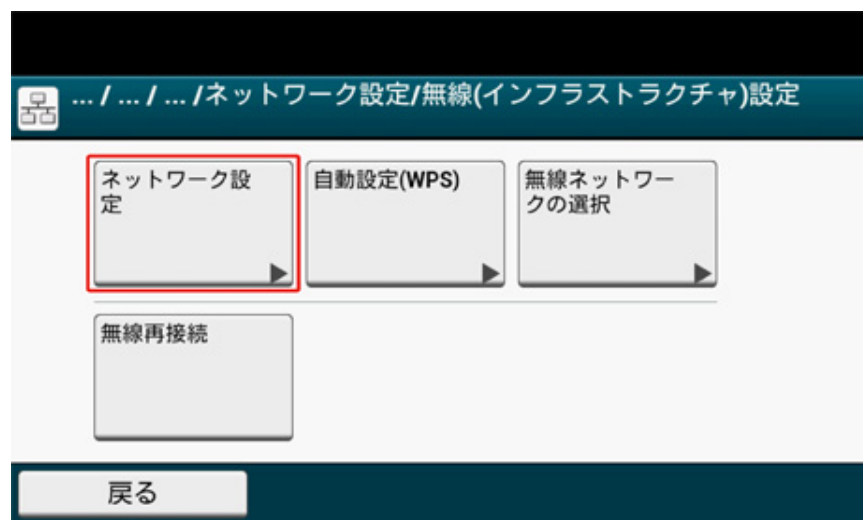
下のメッセージが、約5秒、表示されます。



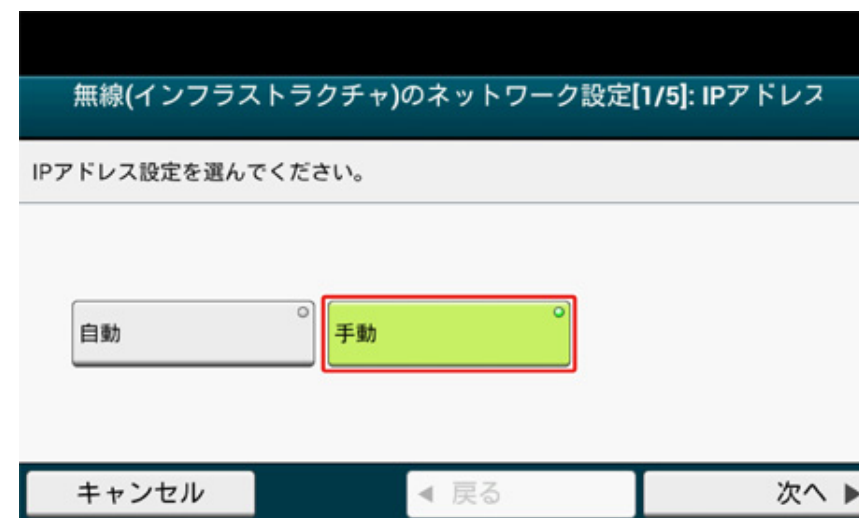
7 [有効] を押します。



8 お使いの環境により、IP アドレスなどを手動で設定する必要がある場合は、[ネットワーク設定] を押します。手動で設定する必要のない場合は、手順 12へ進みます。



9 [無線 (インフラストラクチャ) のネットワーク設定] 画面になるので、[手動] を押します。



10 画面に従って、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DHCP v6を設定します。

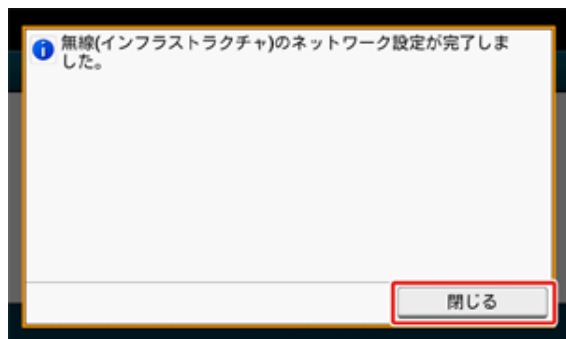


設定する値は、プロバイダーやネットワーク管理者に確認してください。

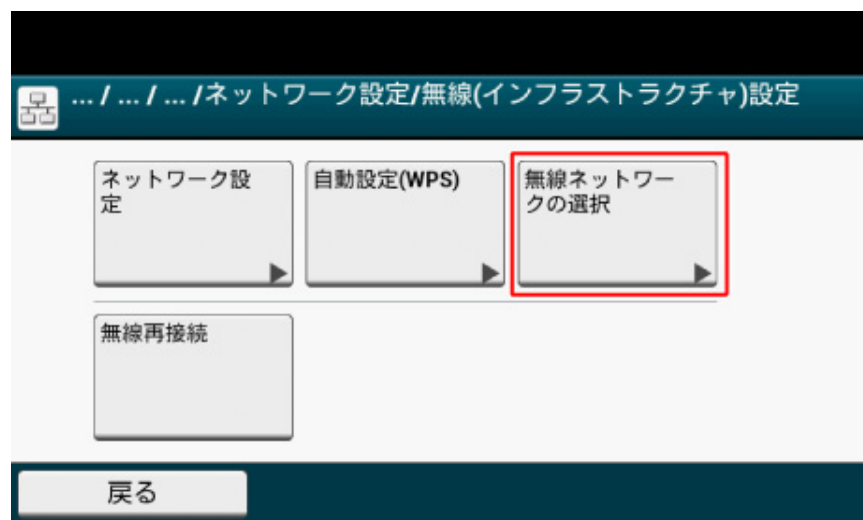
11 無線 (インフラストラクチャ) のネットワーク設定が完了したら、[閉じる] を押します。



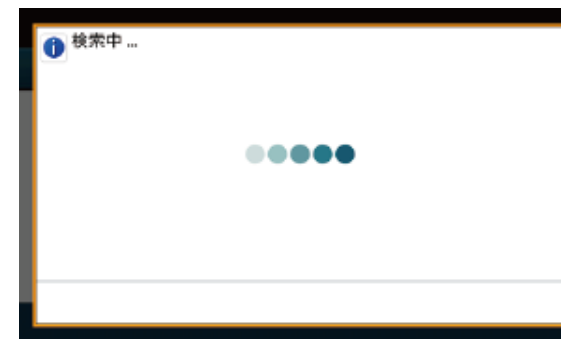
[閉じる] を押さなくても、時間が経つと次の画面に切り替わります。



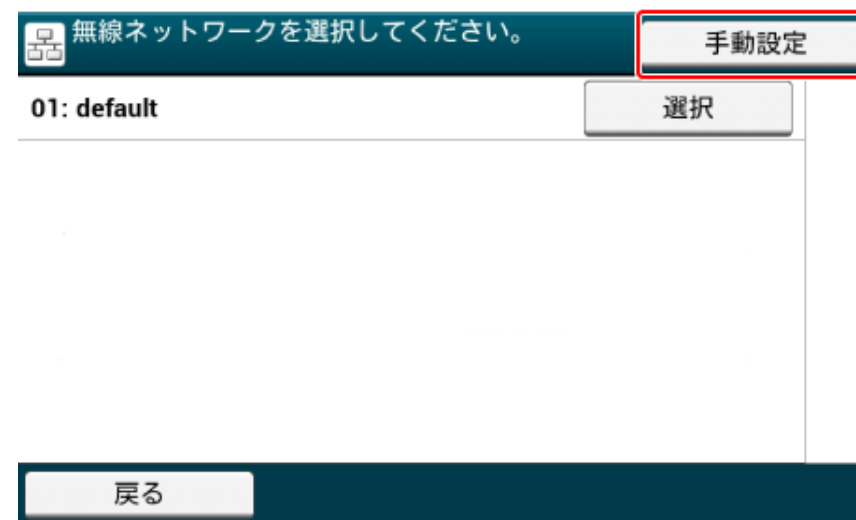
12 [無線ネットワークの選択] を押します。



本機が無線LANアクセスポイントの検索を開始します。しばらくお待ちください。



13 [手動設定] を押します。

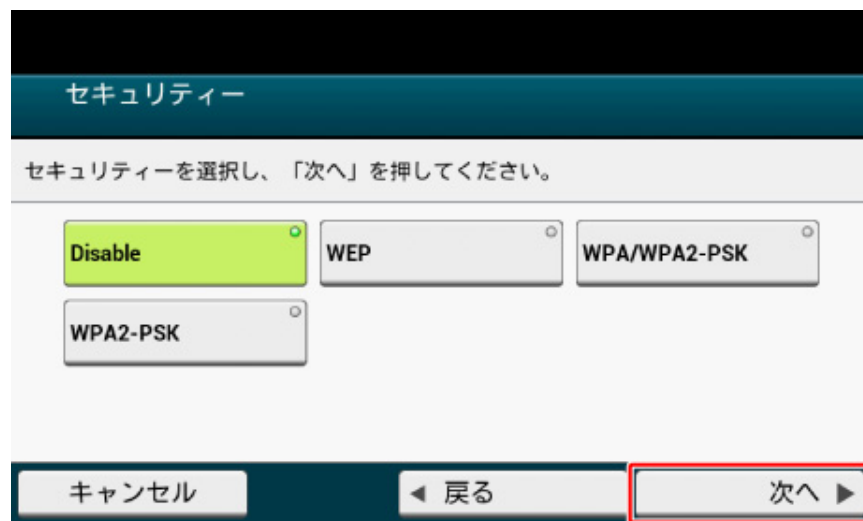


14 手順1で確認したSSIDを入力し、[次へ] を押します。



SSIDの入力時は、大文字と小文字は区別されます。正しく入力してください。

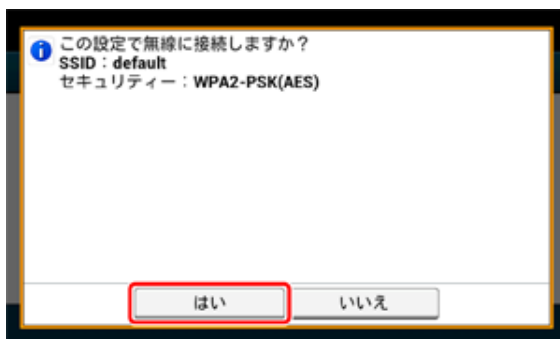
- 15 手順1で確認した暗号化方式を選択し、[次へ] を押します。



暗号化キーは、無線LANアクセスポイントや暗号化方式によって異なります。

- 16 手順15で選択した暗号化方式により、手順が異なります。
- [WPA/WPA2-PSK] を選択した場合は、[TKIP/AES] を選択し、[次へ]を押します。その後に、Pre-shared Keyを入力し、[次へ] を押します。
- [WPA2-PSK] を選択した場合は、[AES] を選択し、[次へ] を押します。その後に、Pre-shared Keyを入力し、[次へ] を押します。
- [WEP] を選択した場合は、WEP Keyを入力し、[次へ] を押します。

- 17 手順1で確認した内容と同じであれば [はい] を押します。



本機が無線LANアクセスポイントを検出するまでに、30秒ほどかかります。

接続に成功した画面が表示されたら、[閉じる] を押します。

接続に失敗した画面が表示されたら、[閉じる] を押し、手順5からやり直してください。

- 18 ホーム画面の右上にアンテナマークが表示されていれば、正常に接続できています。



アンテナマークが確認できない画面もあります。

- **無線LANの接続が不安定な場合**  
無線LANの接続が不安定な場合、「無線LANで接続するための準備」に記載の注意事項をよくお読みの上、本機と無線LANアクセスポイントの位置を変更してください。注意事項を読んでも解決策が見つからない場合、本機と無線LANアクセスポイントを互いに近づけてみてください。

## 本機と直接接続する

無線LAN(APモード)は無線LANアクセスポイントを使用しないで無線端末（パソコン、タブレット、スマートフォンなど）を本機に直接接続します。



- 本機と無線端末の間に、金属、アルミサッシ、鉄筋コンクリート壁があると、接続しにくくなる場合があります。
- 本機へ無線（APモード）接続できる端末の上限は4台です。上限を超える端末は接続することができません。

### 自動接続（プッシュボタン）する

無線端末がWPS-PBC（プッシュボタン）をサポートしている場合、WPS ボタンを使って無線LAN（APモード）に接続できます。

### 手動接続する

無線端末がWPS-PBC（プッシュボタン）をサポートしていない場合、本機のSSIDとパスワードを無線端末に入力して接続できます。

### 自動接続（プッシュボタン）する

無線端末がWPS-PBC（プッシュボタン）をサポートしている場合、WPS ボタンを使って無線（APモード）に接続できます。

1 無線端末に付属の取扱説明書などで、WPS ボタンの位置を確認します。

2 本機の電源を入れます。



[無線に設定しますか?] と表示した場合は、[次回から表示しない] にチェックを入れ、[いいえ] を押しします。

3 タッチパネルの [機器設定] を押します。

4 [管理者設定] を押します。

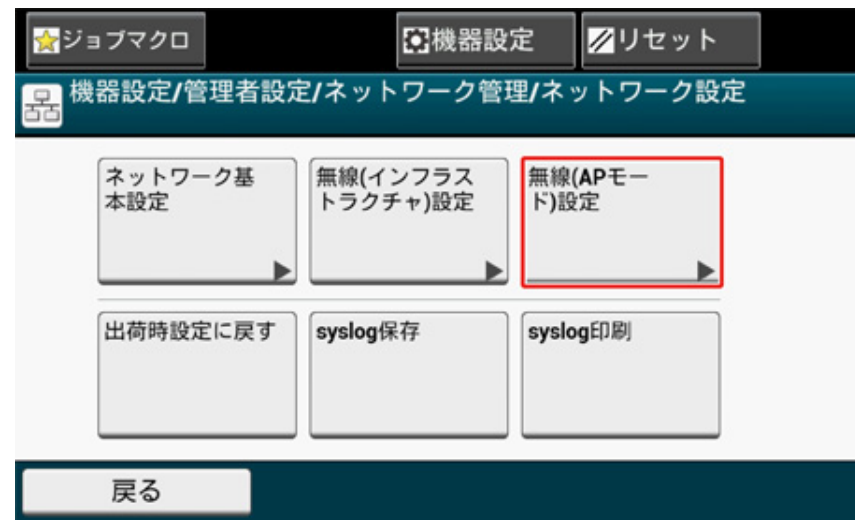
5 管理者名と管理者パスワードを入力し、[OK] を押します。

工場出荷時は、管理者名「admin」、管理者パスワード「999999」が登録されています。

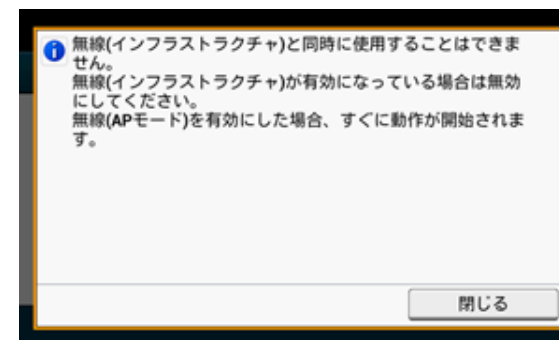
6 [ネットワーク管理] を押します。

7 [ネットワーク設定] を押します。

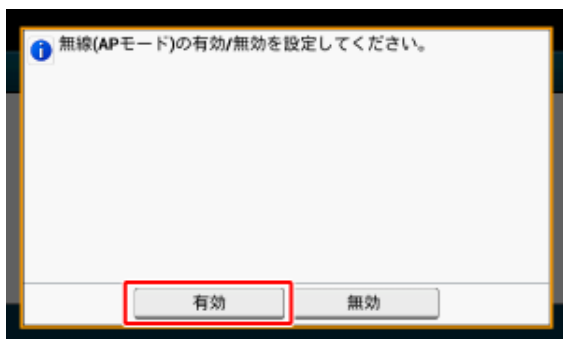
8 [無線(APモード)設定] を押します。



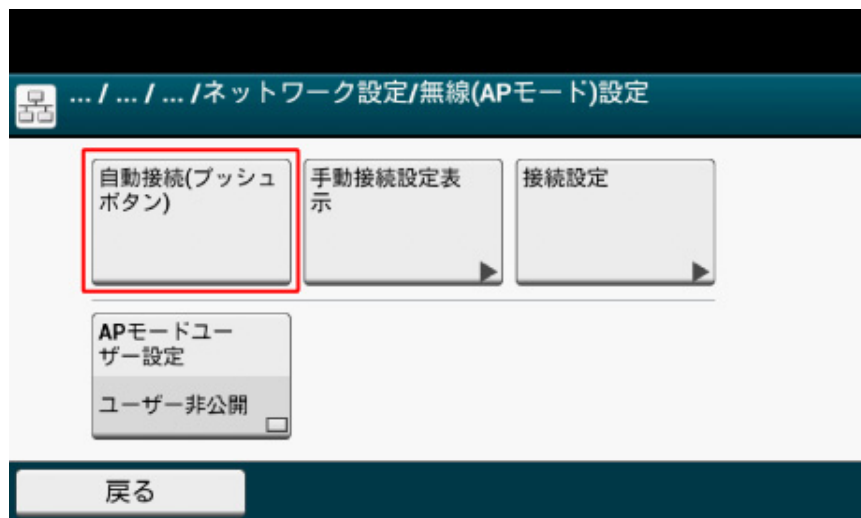
下のメッセージが、約5秒、表示されます。



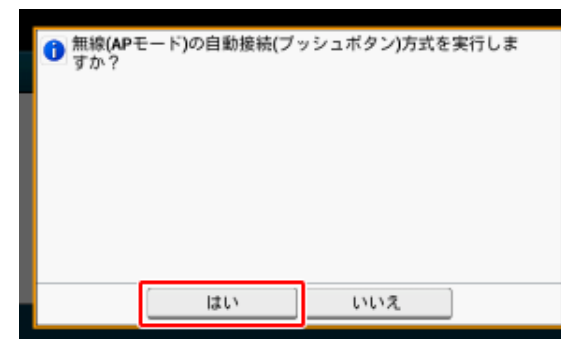
9 [有効] を押します。



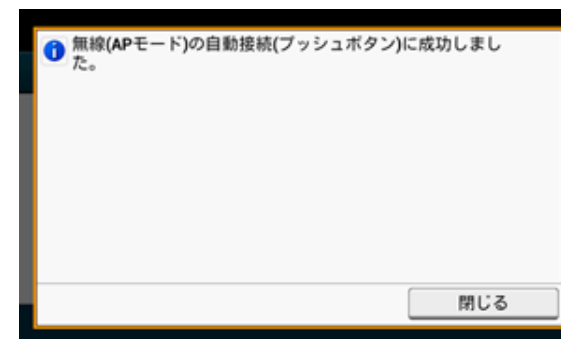
10 [自動接続(プッシュボタン)] を押します。



11 [はい] を押します。



12 無線端末でWPS-PBC (プッシュボタン) を開始します。  
下の画面が表示されたら、無線LANのセットアップは終了です。



接続に失敗した場合、「手動接続する」の手順に従って接続を試みてください。

### 手動接続する

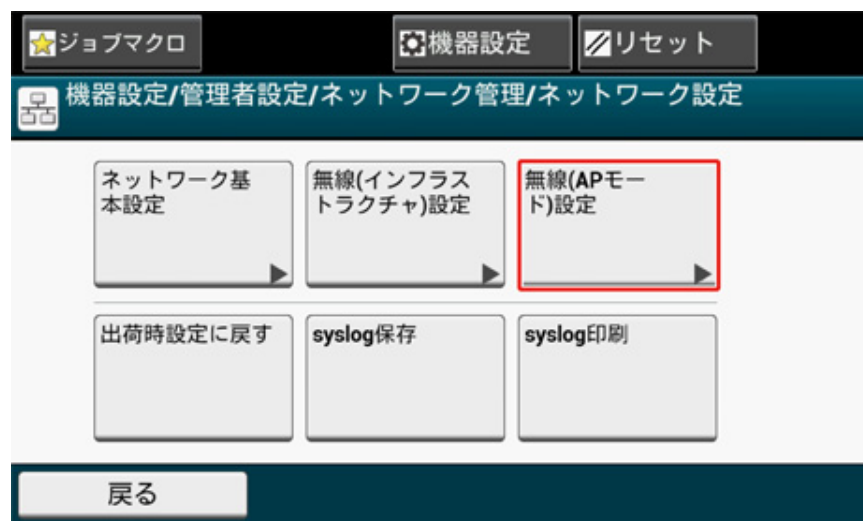
無線端末がWPS-PBC (プッシュボタン) をサポートしていない場合、本機のSSIDとパスワードを無線端末に入力して接続できます。

1 本機の電源を入れます。

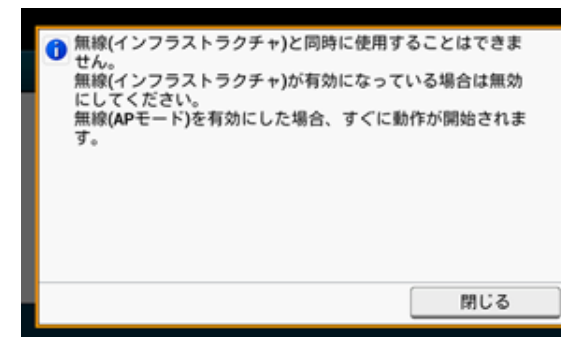


[無線に設定しますか?] と表示した場合は、[次回から表示しない] にチェックを入れ、[いいえ] を押しします。

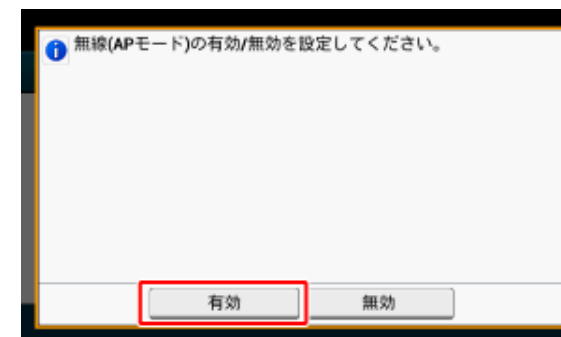
- 2 タッチパネルの [機器設定] を押します。
- 3 [管理者設定] を押します。
- 4 管理者名と管理者パスワードを入力し、[OK] を押します。  
工場出荷時は、管理者名「admin」、管理者パスワード「999999」が登録されています。
- 5 [ネットワーク管理] を押します。
- 6 [ネットワーク設定] を押します。
- 7 [無線 (APモード) 設定] を押します。



下のメッセージが、約5秒、表示されます。



- 8 [有効] を押します。





9 [手動接続設定表示] を押します。



10 表示された本機の [SSID] と [パスワード] を確認します。



11 無線端末に手順10で確認した本機の [SSID] と [パスワード] を入力し接続を行います。

## パソコンにソフトウェアをインストールする

「ソフトウェアDVD-ROM」から、プリンタードライバーなどをパソコンにインストールします。

その他の便利なソフトウェアも同時にインストールできます。

- Windowsの場合
- Mac OS Xの場合

### Windowsの場合

本機をネットワークまたはUSBケーブルでパソコンと接続し、インストールを開始します。



インストールを行う前に、本機の状態を確認してください。

- 電源が入っていること。
- ネットワークで接続する場合は、LANケーブルでネットワークに接続し、本機のIPアドレスやその他の設定がされていること。

- 1 付属の「ソフトウェアDVD-ROM」をパソコンに挿入します。
- 2 [自動再生]が表示されたら、[Setup.exeの実行]をクリックします。



[ユーザー アカウント制御] ダイアログが表示された場合は、[はい] をクリックします。

- 3 プルダウンメニューから言語を選択します。
- 4 使用許諾契約を読み、[同意する] をクリックします。
- 5 環境についてのアドバイスを読み [次に進む] をクリックします。
- 6 パソコンと本機の接続方法に従って [ネットワーク] または [USB] いずれかを選択し、[次に進む] をクリックします。

[Windowsセキュリティの重要な警告] ダイアログが表示された場合は、[アクセスを許可する] をクリックします。

7 本機の機種名を選択し、[次に進む] をクリックします。



8 [ソフトウェアのインストール] をクリックします。



インストールが始まります。



次のソフトウェアがインストールされます。

- PCL6プリンタードライバー (Network Extension、色見本印刷ユーティリティ含む)
- Cloud Support

他のソフトウェアはカスタムインストールからインストールします。

9 ソフトウェアのインストールが完了したことを確認し、[印刷テスト] をクリックします。

印刷テストを行うプリンターを選択し、[印刷テスト] をクリックします。テスト印刷されたことを確認して [OK] をクリックします。

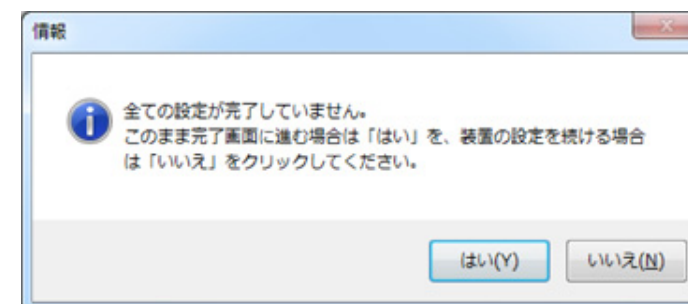
10 [完了] をクリックします。



11 [次に進む] をクリックします。



以下のダイアログが表示された場合は、「はい」をクリックします。



## 12 [終了] をクリックします。



## Mac OS Xの場合

ここでは PSプリンタードライバーのインストール方法を説明します。

ユーティリティのインストールは以下を参照してください。

 ソフトウェアのインストール (活用マニュアル)

- **Mac OS X用PSプリンタードライバーをインストールします**  
インストールが終了したら、手順15でテスト印刷をしてください。

- 1 本機とパソコンが接続され、電源が入っていることを確認します。
- 2 「ソフトウェアDVD-ROM」をパソコンに挿入します。
- 3 デスクトップの [OKI] アイコンをダブルクリックします。
- 4 [Drivers] > [PS] > [Installer for OSX] をダブルクリックします。
- 5 管理者パスワードを入力し、[OK] をクリックします。  
画面に表示される指示に従って、インストールを完了します。
- 6 アップルメニューから [システム環境設定] を選択します。
- 7 [プリンタとスキャナ] をクリックします。

- 8 [+] をクリックし、メニューが表示されたら [プリンタまたはスキャナを追加] を選択します。



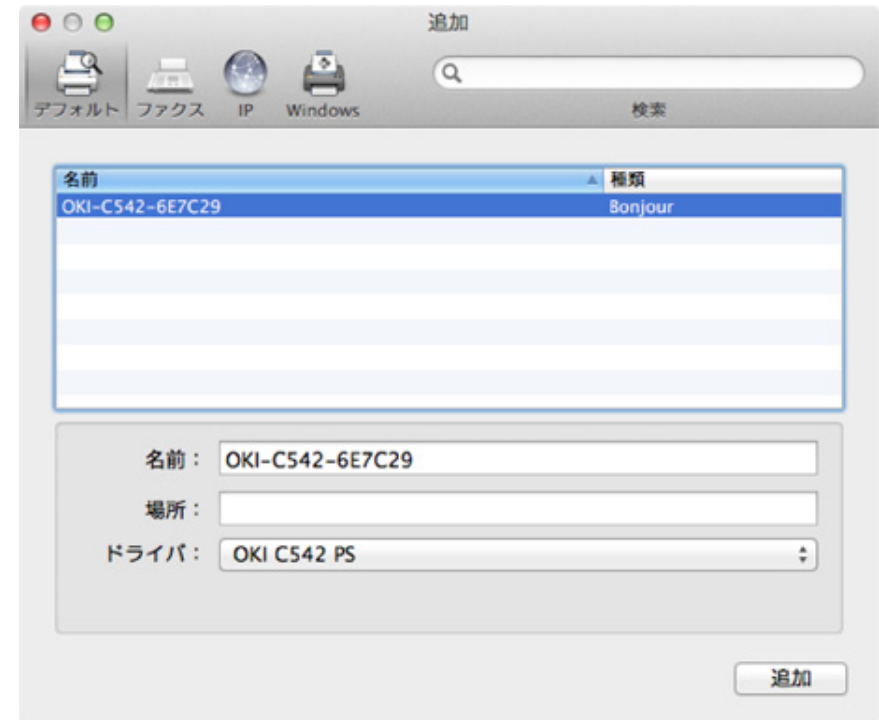
- 9 [デフォルト] をクリックします。

- 10 本機を選択し、[OKI C542 PS] が [ドライバ] に表示されていることを確認します。

接続方法	リストに表示される名前	種類
ネットワーク	OKI-C542 (MACアドレスの下6桁)	Bonjour
USB	OKI DATA CORP C542	USB



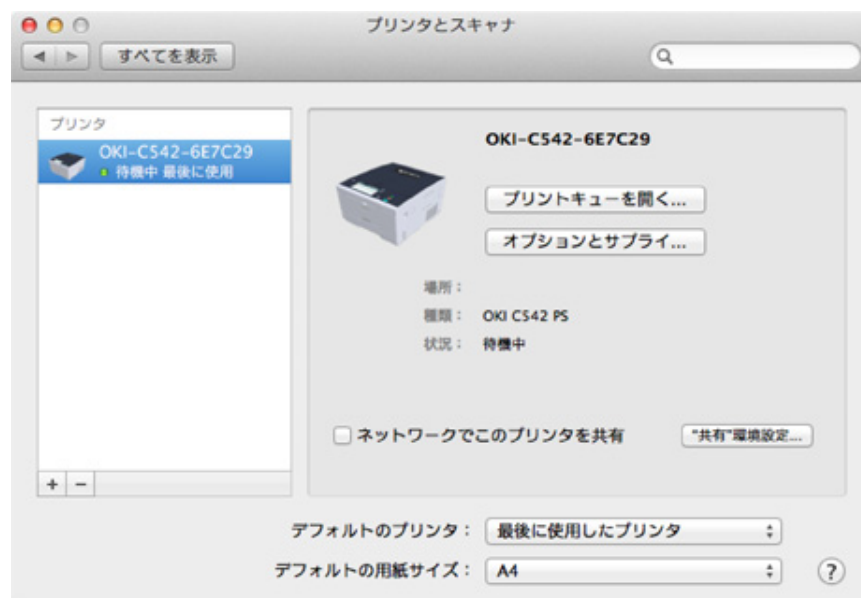
名前を変更するときは、[名前:] に使用する名前を入力します。



- 11 [追加] をクリックします。

- 12 [インストール可能なオプション] が表示されたら、[続ける] をクリックします。

- 13 [プリンタ] のリストに本機が追加され、[種類] に [OKI C542 PS] が表示されたことを確認します。



[種類] に [OKI C542 PS] と正しく表示されない場合は、[-] をクリックして [プリンタ] から本機を削除し、手順8～12を再度行ってください。

- 14 [プリントキューを開く] をクリックします。
- 15 [プリンタ] メニューから [テストページをプリント] を選択します。

# 3

## 基本的な操作

---

各部の名称

操作パネルの基本操作

電源を入れる／切る

用紙をセットする

ここでは、本機の基本的使用方法について説明します。

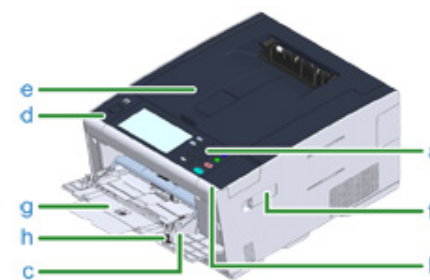


## 各部の名称

本機の各部の名称について説明します。

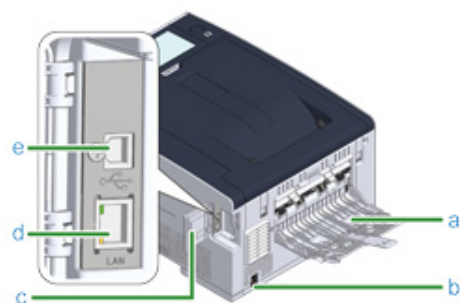
- 本体前面
- 本体背面
- 本体内部

### 本体前面



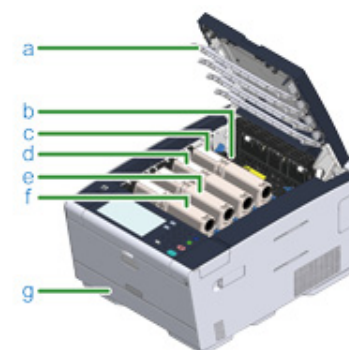
記号	名称
a	操作パネル 🔗 操作パネルの基本操作
b	USBポート
c	MPトレイ (マルチパーパストレイ)
d	オープンボタン
e	本体排紙トレイ (トップカバー)
f	無線LANモジュールカバー
g	用紙サポーター
h	封筒用レバー (封筒を印刷するときに使用します。詳しくは活用マニュアルをご覧ください。)

## 本体背面



記号	名称
a	後方排紙トレイ
b	電源コネクタ
c	インターフェースコネクタカバー
d	ネットワークインターフェースコネクタ
e	USBインターフェースコネクタ

## 本体内部



記号	名称
a	LEDヘッド
b	定着器ユニット
c	トナーカートリッジ/イメージドラム (Y: イエロー)
d	トナーカートリッジ/イメージドラム (M: マゼンタ)
e	トナーカートリッジ/イメージドラム (C: シアン)
f	トナーカートリッジ/イメージドラム (K: ブラック)
g	トレイ1

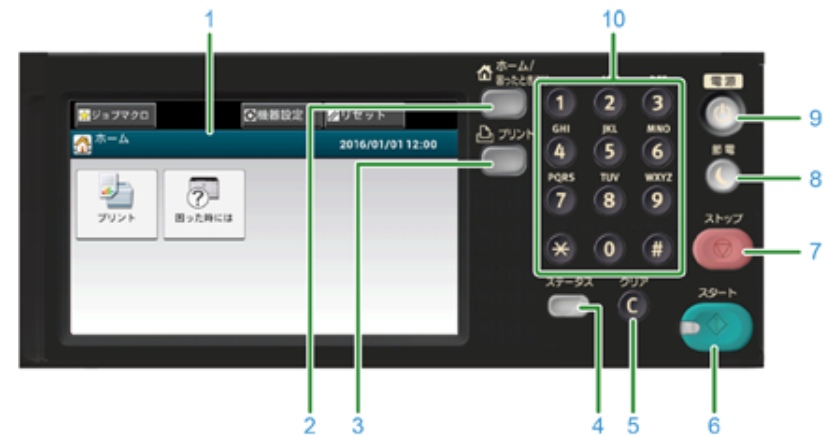
## 操作パネルの基本操作

ここでは、本機の操作パネルについて説明します。

- 名称とはたらき
- タッチパネルの見かた
- 操作パネルの向きを調整する
- 文字を入力する

### 名称とはたらき

操作パネル上のボタン名称とその機能について説明します。



番号	名称	機能
1	タッチパネル	表示アイコンを押して項目を選択または設定できます。
2	ホーム/困ったときには	ホーム画面を表示します。
3	プリント	プリント機能の画面を表示します。
4	ステータス	ステータスマニューを表示します。エラーステータスがある場合、点滅または点灯します。消耗品の残量などを確認できます。
5	クリア	入力した値をクリアします。
6	スタート	USBメモリーからの印刷を開始します。
7	ストップ	プリントを中止します。
8	節電	節電状態（パワーセーブ、スリープ）にしたり、節電状態を解除したりします。パワーセーブモード中は緑色に点灯、スリープモードでは緑色に点滅（3秒毎）、ディープスリープモードでは緑色に点滅（6秒毎）します。
9	電源	本機の電源をオン/オフします。
10	テンキー	数字、および記号を入力します。



- 操作パネルの角度を変えるときは、操作パネルと本機の間を手を挟まないようご注意ください。ケガのおそれがあります。
- タッチパネルを強く押ししたり、先のとがったもので押さないでください。タッチパネルが損傷し、正常に動作しなくなる恐れがあります。

## タッチパネルの見かた



本機の電源を入ると、タッチパネルにホーム画面が表示されます。

### ● ホーム画面



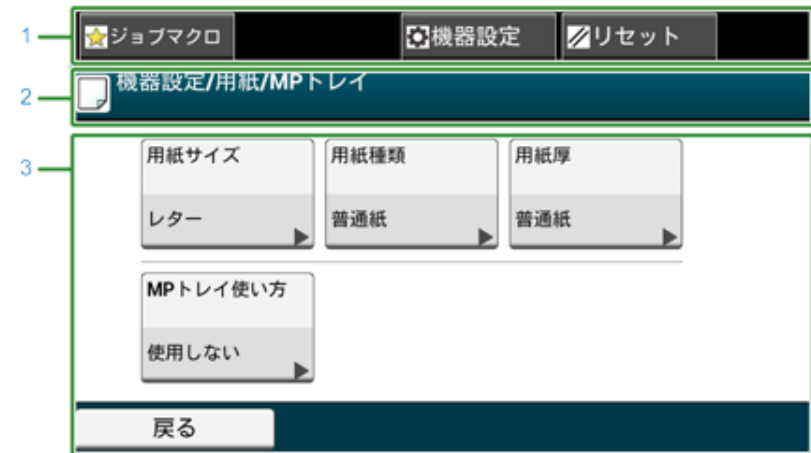
画面は工場出荷時の設定を使用しています。電源を入れ、装置が使用できる状態になったときに表示される画面は、タッチパネルの [機器設定] > [管理者設定] > [機器管理] > [デフォルトモード] から変更できます。

項目	説明
1	固定ボタンエリア 常に同じボタンが表示されます。 以下の項目が表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● [ジョブマクロ]</li> <li>● [機器設定]</li> <li>● [設定確認]</li> <li>● [リセット]</li> <li>● [ログアウト]</li> <li>● アンテナマーク：無線LANが有効になっているとき</li> <li>● [?]</li> </ul> 選択したメニューで使用可能なもののみ表示されます。
2	タイトル、操作ガイドエリア 現在開いている画面のタイトルや、操作ガイドが表示されます。

項目	説明
3	メインエリア  プリント機能を使用する時に押します。  以下の手順や機能が表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 消耗品やメンテナンス品の交換 (トナーカートリッジ、イメージドラム、ベルトユニット、定着器ユニット)</li> <li>● 本機のお手入れや清掃 (給紙ローラー、LEDヘッド)</li> <li>● 画質のトラブルが発生したとき (帯、スジ、汚れなど)</li> <li>● その他の問題に対処 (クラウドサーバーを利用した対処方法)</li> </ul> [画質のトラブルが発生したとき] と [その他の問題に対処] は、クラウドサーバーへ接続していないと表示されません。

### ● 機器設定の画面の見かた

機器設定の [用紙] > [MPトレイ] を例にして説明します。



項目	説明
1	固定ボタンエリア 常に同じボタンが表示されます。 選択したメニューで使用可能なもののみ表示されます。
2	タイトル、操作ガイドエリア 現在開いている画面のタイトルや、操作ガイドが表示されます。
3	メインエリア 現在の設定は各ボタンに表示されます。 <ボタンのマークについて> ▶：次ページがあることを示します。



が表示されている欄にはテンキーを使って値を入力することができます。



トップ画面について

プリント画面に表示される項目と機能

## 操作パネルの向きを調整する

操作パネルを見やすい角度に設定できます。

- 1 操作パネル上部の中央を持ち、手前に引き出します。



元に戻すときは、止まるまで手前に引き出してから、静かに押します。

## 文字を入力する

- タッチパネルで入力する
- テンキーで入力する

### タッチパネルで入力する

項目の設定中に文字を入力する必要があるときは、以下の入力画面が表示されます。

- 入力画面について  
入力内容によって入力画面に表示されるボタンの数は異なります。
- ひらがなキーボード画面



### • 英数キーボード画面



ひらがな、全角カタカナの文字を入力し、「リターン/確定」を押すと、入力した文字が確定されます。確定していない文字（未確定文字）は、下線付きで表示されます。

項目	説明
1 全角半角キー	全角と半角を切り替えます。
2 スペース/変換キー	スペースを入力します。長押しすると、連続でスペースを入力します。変換可能な文字列が入力されている場合には、変換候補を表示します。
3 無変換キー	入力を確定していない文字列に対して、ひらがな、全角カタカナ、半角カタカナの変換候補を表示します。
4 テキストフィールド	入力した文字が表示されます。
5 入力文字数/入力可能文字数	入力最大文字数と、入力済みの文字数を示しています。
6 バックスペースキー	カーソルの直前の文字を削除します。長押しすると、連続で文字を削除します。
7 文字パネル	文字を入力します。文字種は入力モードで切り替えます。
8 リターン/確定キー	入力を確定していない文字列を確定します。
9 左右キー	カーソルを左右に移動します。長押しすると、連続でカーソルを移動します。
10 大文字キー	大文字小文字を切り替えます。
11 入力モード	入力モード（文字種）を切り替えます。

## ● 文字を入力する

- 1 タッチパネルを押します。
- 2 入力終了したら、[OK] または [次へ] を押します。




- [キャンセル] を押すと、入力内容を取り消して前の画面に戻ります。
- 「あ」を入力して [スペース/変換] を押すと、下の画面のように変換候補が表示されます。
- 「▲」が表示されているときは、「▲」を押すと、表示しきれない変換候補が全画面で表示されます。
- 変換候補を表示中に左右カーソルキーを押すと、変換する文節の長さを変えることができます。
- [無変換] を押すと、ひらがな、全角カタカナ、半角カタカナの3つの候補が表示されます。





## ● 文字の種類を切り替える

- 1 [ひらがな]、[カタカナ]、[英数] または [記号] を押します。

## ● 英数モードのときに大文字／小文字を切り替える

- 1  を押します。

## ● 入力した文字を削除する

- 1 タッチパネルの  (バックスペースキー) または操作パネルの  (クリア) を押します。  
カーソル ( | ) の前の文字が削除されます。



文字を削除するとき、カーソルを削除する文字の後ろに移動します。カーソルを移動するには [ ← ]、または [ → ] を押します。

## テンキーで入力する




各キーに表示された数字を入力できます。

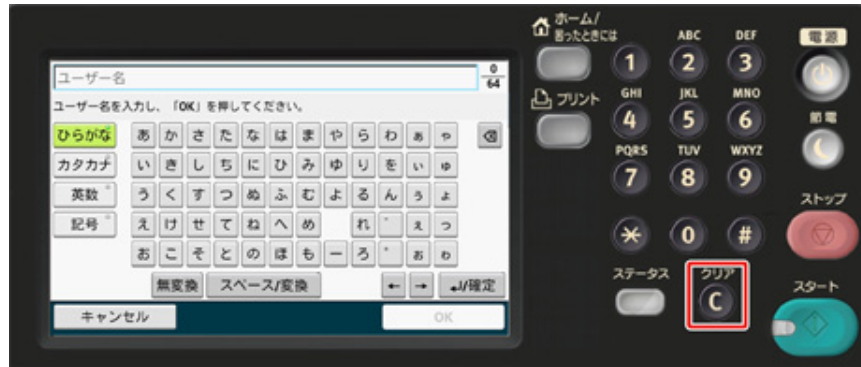


- アルファベットを入力することはできません。アルファベットは、タッチパネルから入力してください。
- 入力モードがひらがなの場合にテンキーを押すと、全角数字と全角記号を入力できます。それ以外の場合は半角数字と半角記号を入力できます。

## ● 入力した文字を削除する

-  (クリア) を押して、カーソルの直前の文字を削除します。

**C**(クリア) を長押しすると、連続で文字を削除します。





## 電源を入れる／切る

ここでは、本機の電源の入れかたと切りかたについて説明します。

- 電源を入れる
- 電源を切る

### 電源を入れる

- 1 電源スイッチを約1秒間押します。



電源が入ると電源スイッチのLEDランプが点灯します。



- 2 本機が使用できる状態になると、ホーム画面が表示されます。



## 電源を切る

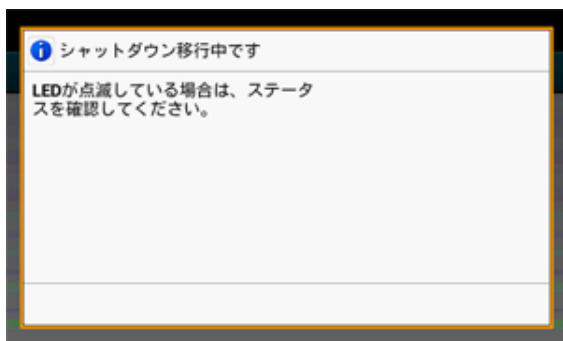


- 本機がデータを受信中でないことを確認して、シャットダウンしてください。
- 電源スイッチを5秒以上押し続けると、強制的に電源が切れます。トラブルが発生したときのみご使用ください。本機のトラブルについては、「困ったときには」をご覧ください。

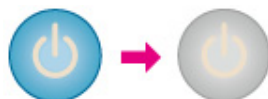
### 1 電源スイッチを約1秒間押します。



タッチパネル上に、「シャットダウン移行中です LEDが点滅している場合は、ステータスを確認してください。」と表示され、電源スイッチのLEDランプが約1秒周期で点滅します。



しばらくすると、本機の電源は自動的に切れ、電源スイッチのLEDランプが消灯します。



## 本機を長期間使用しない場合の対処について

連休や旅行などで本機を長期間使用しない場合は、電源コードをコンセントから抜いてください。



アース線を外す場合は、必ず電源コードをコンセントから抜いてから行ってください。



本機は長時間（4週間以上）電源コードを抜いておいても、機能障害を生じません。

## 用紙をセットする

本機用の紙トレイに設定できる用紙について記載しています。

用紙種類、用紙厚などを設定するときは、タッチパネルの [機器設定] > [用紙] で設定するトレイを押し、[用紙種類] または [用紙厚] を選択します。

- 使用できる用紙
- トレイ1/2/3にセットする
- MPトレイにセットする
- 用紙の保管

## 使用できる用紙

- 使用できる用紙の種類
- セットできる用紙サイズ/厚さ/枚数について
- 普通紙
- 再生紙
- はがき
- 封筒
- ラベル紙
- 部分印刷用紙
- カラー用紙
- 長尺用紙

## 使用できる用紙の種類

高品質な印刷を行うためには、材質、厚さ、表面の仕上げなどの条件を満足する用紙を使用する必要があります。電子写真プリンター用紙をご使用ください。

弊社推奨紙以外で印刷される場合には、印刷品質や用紙の走行性など、事前に十分テストを行い、支障がないことを確認してから使用してください。

## ● 普通紙

用紙種類	用紙サイズ	用紙の厚さ
A4	210 x 297	64~220 g/m <sup>2</sup> 、両面印刷の場合 は64~176 g/m <sup>2</sup>  ❗ 用紙幅が148 mm以下の用紙を設定すると、印刷速度が遅くなります。
A5	148 x 210	
A6	105 x 148	
B5	182 x 257	
B6	128 x 182	
B6ハーフ	64 x 182	
レター	215.9 x 279.4 (8.5 x 11)	
リーガル 13	215.9 x 330.2 (8.5 x 13)	
リーガル 13.5	215.9 x 342.9 (8.5 x 13.5)	
リーガル 14	215.9 x 355.6 (8.5 x 14)	
エグゼクティブ	184.2 x 266.7 (7.25 x 10.5)	
ステートメント	(5.5 x 8.5)	
8.5インチ SQ	(8.5 x 8.5)	
フォリオ (210 x 330 mm)	210 x 330	
16K (184 x 260 mm)	184 x 260	
16K (195 x 270 mm)	195 x 270	
16K (197 x 273 mm)	197 x 273	
インデックスカード	(3 x 5)	
4x6 インチ	(4 x 6)	
5x7 インチ	(5 x 7)	
カスタムサイズ	幅：64~216 長さ：90~1321	64~220 g/m <sup>2</sup>

## ● 封筒

用紙種類	用紙サイズ	用紙の厚さ
長形3号	120 x 235	85 g/m <sup>2</sup> の紙を使用したもの
長形4号	90 x 205	
洋形4号	105 x 235	
Com-9	98.4 x 225.4 (3.875 x 8.875)	24 lb の紙を使用したもので、フ ラップ部がきちんと折れているもの
Com-10	104.8 x 241.3 (4.125 x 9.5)	
Monarch	98.4 x 190.5 (3.875 x 7.5)	
DL	110 x 220 (4.33 x 8.66)	
C5	162 x 229 (6.4 x 9)	

## ● はがき

用紙種類	用紙サイズ	用紙の厚さ
通常はがき	100 x 148	郵便はがき
往復はがき	200 x 148	

## ● ラベル紙

用紙種類	用紙サイズ	用紙の厚さ
A4	210 x 297	0.1~0.2 mm
レター	215.9 x 279.4 (8.5 x 11)	

## ● その他の用紙

用紙種類	用紙サイズ	用紙の厚さ
部分印刷用紙	普通紙に準じます。	64~220 g/m <sup>2</sup>
カラー用紙	普通紙に準じます。	64~220 g/m <sup>2</sup>

## セットできる用紙サイズ／厚さ／枚数について

各トレイにセットできる用紙の種類と容量は次のとおりです。

## ● トレイ1

使用できる用紙サイズ	セットできる枚数	用紙の厚さ
A4 A5 A6*1 B5 B6*1 レター リーガル (13インチ) リーガル (13.5インチ) リーガル (14インチ) エグゼクティブ ステートメント*1 8.5インチ SQ (8.5 x 8.5インチ) フォリオ (210 x 330 mm) 16K (184 x 260 mm) 16K (195 x 270 mm) 16K (197 x 273 mm) カスタムサイズ*2 はがき*1*3	280枚 (用紙の厚さが64 g/m <sup>2</sup> の場合)	普通紙：64~74 g/m <sup>2</sup> やや厚い紙：75~82 g/m <sup>2</sup> 厚い紙：83~90 g/m <sup>2</sup> より厚い紙1：91~104 g/m <sup>2</sup> より厚い紙2：105~120 g/m <sup>2</sup> ごく厚い紙1：121~176 g/m <sup>2</sup>

\*1 両面印刷できない用紙です。

\*2 幅：100~216mm、長さ：148~356mm

\*3 176 g/m<sup>2</sup>を超える厚手の郵便はがきはMPトレイを使用してください。

## ● トレイ2/3 (オプション)

使用できる用紙サイズ	セットできる枚数	用紙の厚さ
A4 A5 B5 レター リーガル (13インチ) リーガル (13.5インチ) リーガル (14インチ) エグゼクティブ 8.5インチ SQ (8.5 x 8.5インチ) フォリオ (210 x 330 mm) 16K (184 x 260 mm) 16K (195 x 270 mm) 16K (197 x 273 mm) カスタムサイズ*1	580枚 (用紙の厚さが64 g/m <sup>2</sup> の場合)	普通紙 : 64~74 g/m <sup>2</sup> やや厚い紙 : 75~82 g/m <sup>2</sup> 厚い紙 : 83~90 g/m <sup>2</sup> より厚い紙1 : 91~104 g/m <sup>2</sup> より厚い紙2 : 105~120 g/m <sup>2</sup> ごく厚い紙1 : 121~176 g/m <sup>2</sup>

\*1 幅 : 148~216mm、長さ : 210~356mm

## ● MPトレイ

使用できる用紙サイズ	セットできる枚数	用紙の厚さ
A4 A5 A6*1 B5 B6*1 B6ハーフ*1 レター リーガル (13 インチ) リーガル (13.5 インチ) リーガル (14 インチ) エグゼクティブ ステートメント*1 8.5インチ SQ (8.5 x 8.5インチ) フォリオ (210 x 330 mm) 16K (184 x 260 mm) 16K (195 x 270 mm) 16K (197 x 273 mm) インデックスカード (3x5インチ)*1 4x6インチ*1 5x7インチ*1 カスタムサイズ*2 Com-9*1 Com-10*1 Monarch*1 DL*1 C5*1 封筒 長形3号 (120x235 mm) *1 封筒 長形4号 (90x205 mm) *1 封筒 洋形4号 (235x105 mm) *1 往復はがき (200x148 mm) *1 はがき (100x148 mm) *1	110枚 (用紙の厚さが64 g/m <sup>2</sup> の場合) 40枚 (郵便はがき) 10枚 (封筒)	普通紙 : 64~74 g/m <sup>2</sup> やや厚い紙 : 75~82 g/m <sup>2</sup> 厚い紙 : 83~90 g/m <sup>2</sup> より厚い紙1 : 91~104 g/m <sup>2</sup> より厚い紙2 : 105~120 g/m <sup>2</sup> ごく厚い紙1 : 121~176 g/m <sup>2</sup> ごく厚い紙2 : 177~220 g/m <sup>2</sup>

\*1 両面印刷できない用紙です。

\*2 幅 : 64~216mm、長さ : 90~1,321mm

## 普通紙

次の条件に合った用紙を使用してください。

## ● 推奨紙 :

OKI カラーページプリンター用紙 エクセレントペーパー A4 (型名 : PPR-DA4TDB)

OKI カラーページプリンター用紙 エクセレントホワイト A4 (型名 : PPR-CA4NA)

プリンタードライバーの用紙厚の設定：[普通紙]

操作パネルで設定する場合は、

用紙厚：普通紙

用紙種類：普通紙

- 弊社推奨紙以外で印刷される場合には、印刷品質や用紙の走行性など、事前に十分テストを行い、支障がないことを確認してから使用してください。
  - 電子写真プリンター用紙（トナーを用いるプリンターで使用する用紙です）
  - 電子写真コピー用紙（トナーを用いる一般の複写機などで使用する用紙です）
- カラー電子写真プリンター用紙、カラー電子写真コピー紙を推奨します。



- 厚手の用紙は、用紙全体に薄くトナーが付着したり、印刷が薄いことがあります。
- 用紙のすき目の方向と用紙送りの方向が一致しないと紙づまりが起ることがあります。
- MPトレイで印刷するとシワが出る場合があります。このような場合は用紙カセットから給紙してください。
- 熱転写プリンター、インクジェットプリンター等で一度印刷した用紙は使用しないでください。
- 用紙の包装紙には表面の向きが表示されています。表面が印刷面となるようにセットしてください。
- 用紙は湿気防止のため防湿紙に包装されています。開封後は早めに使用してください。

## 再生紙

次の条件に合った用紙を使用してください。

- 推奨紙：王子製紙製 再生PPC用紙100
- 電子写真プリンター再生紙（トナーを用いるプリンターで使用する再生紙です）



- 再生紙では、用紙全体に薄くトナーが付着したり、印刷が薄いことがあります。
- 再生紙には、印刷品質を低下させる添加物が含まれているものもあります。必ず電子写真プリンター再生紙であることを確認の上、使用してください。



- 再生紙では、一般の室温環境下（温度17～25℃、湿度40～60%の環境）以外で使用する場合には、印刷品質が低下したり、紙づまりなどの問題が発生することがあります。また、再生紙に印刷する場合は、必ず試し印刷をしてから使用してください。
- 用紙種類で[再生紙]を設定することで印刷品質が改善されることがあります。

## はがき

次の条件に合ったはがきを使用してください。

- 郵便はがき、および折っていない郵便往復はがき、四面連刷はがき

以下のはがきは使用しないでください。

- インクジェット用はがき
- 2 mm 以上反りがあるはがき
- 切手の貼ってあるはがき
- 写真加工してあるはがき



- 印刷後は反りが発生することがあります。
- 用紙全体に薄くトナーが付着したり、印刷が薄いことがあります。
- トナーの定着が低下することがあります。

## 封筒

次の条件に合った封筒を使用してください。

- クラフト紙、電子写真プリンター用紙、または乾式PPC用紙で作られた封筒
- 坪量85 g/m<sup>2</sup>の紙を使用した封筒

以下の封筒は使用しないでください。

- 厚すぎる封筒やプラスチックでできた封筒
- 内袋のある二重封筒
- とめ金、ボタン、窓のある封筒
- フラップ部に粘着剤、両面テープのついた封筒
- シワや反りのある封筒
- 切手の貼ってある封筒
- 表面に絹目加工（シボ）や浮き出し加工（エンボス）のある封筒
- 撥水加工された封筒



- 印刷後は反りやシワが発生することがあります。
- 用紙全体に薄くトナーが付着したり、印刷が薄いことがあります。
- トナーの定着が低下することがあります。
- 封筒の貼り合わせ部分（厚さに段差のある部分）のまわり約5 mm は印刷品質が低下することがあります。
- 封筒に反りがあると、吸入不良の原因となります。反りやふくらみは修正してからお使いください。封筒を印刷するときの手順は、「はがき・封筒をセットする」をご覧ください。
- 必ず試し印刷をして支障がないことを確認してください。

## ラベル紙

次の条件に合ったラベル紙を使用してください。

- 推奨紙：
  - LBP-F7xxx（コクヨ製）（総厚：0.1～0.2 mm）
  - プリンタードライバーの用紙厚の設定：[ラベル紙]
- 操作パネルで設定する場合は、
  - 用紙厚：より厚い紙
  - 用紙種類：ラベル紙
- 用紙サイズは A4、レターのみ
- 表面紙、粘着剤、台紙が熱で変質しない、電子写真プリンター用または乾式PPC用のラベル紙
- プリンターの熱定着工程で、表面紙が台紙から剥がれない構造のラベル紙
- 用紙の走行で、表面紙が台紙から剥がれない構造のラベル紙
- 表面紙と台紙を合わせた用紙の厚さが0.1～0.2 mm のラベル紙
- 表面紙が台紙全体をおおい、粘着剤がはみ出していないラベル紙
- 台紙に切れ目や折れ目のないラベル紙



- 用紙全体に薄くトナーが付着したり、印刷が薄いことがあります。
- トナーの定着が低下することがあります。
- ラベル紙の先端に反りがあると、吸入不良の原因となります。反りは修正してからお使いください。
- 必ず試し印刷をして支障がないことを確認してください。

## 部分印刷用紙

次の条件に合った部分印刷用紙を使用してください。

- 普通紙の条件を満足している用紙
- 部分印刷に使用したインクが耐熱性で230℃に耐えるもの



- 印刷枠を設ける場合、以下の印刷位置のパラツキを十分考慮に入れて設計してください。
  - 書き出し位置精度：± 2 mm、用紙の斜行：± 1 mm/100 mm、画像伸縮：± 1 mm/100 mm（坪量 80 g/m<sup>2</sup>（連量70 kg）の場合）。
- インクの上に印刷することはできません。

## カラー用紙

次の条件に合ったカラー用紙を使用してください。

- 用紙を着色した顔料またはインクが耐熱性で230℃に耐えるもの
- 用紙特性が普通紙と同じで、電子写真プリンター用の用紙

## 長尺用紙

次の条件に合った長尺用紙を使用してください。

- 推奨紙：
  - OKI カラーページプリンター用紙 エクセレントホホワイト A4長尺（型名：PPR-CT4DA）
  - プリンタードライバーの用紙厚の設定：[より厚い紙]
- 操作パネルで設定する場合は、
  - 用紙厚：より厚い紙
  - 用紙種類：普通紙
- 用紙サイズは幅64～216 mm、長さ127～1321 mm 坪量128 g/m<sup>2</sup>（連量110 kg）



- 厚手の用紙は、用紙全体に薄くトナーが付着したり、印刷が薄いことがあります。
- 用紙のすき目の方向と用紙送りの方向が一致しないと紙づまりが起こることがあります。
- 熱転写プリンター、インクジェットプリンター等で一度印刷した用紙は使用しないでください。
- 用紙の包装紙には表面の向きが表示されています。表面が印刷面となるようにセットしてください。
- 用紙は湿気防止のため防湿紙に包装されています。開封後は早めに使用してください。
- 坪量128 g/m<sup>2</sup>（連量110 kg）以外の長尺用紙は、印刷品位が低下する場合があります。
- 必ず試し印刷をして支障がないことを確認してください。

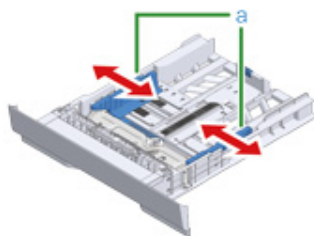
## トレイ1 / 2 / 3にセットする

ここでは、トレイ1にセットする場合を例にしています。トレイ2 / 3（オプション）も同じ手順でセットします。

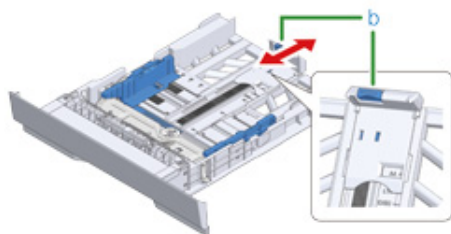
1 用紙カセットを引き出します。



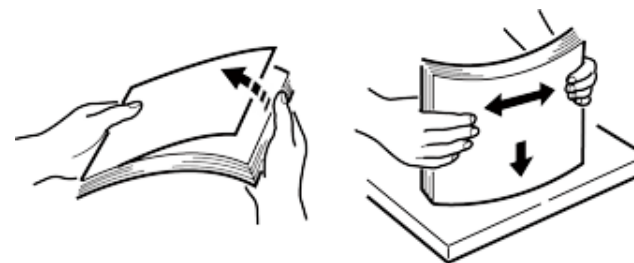
2 用紙ガイド (a) を、セットする用紙の幅に合わせてスライドさせます。



3 用紙ストッパー (b) を、セットする用紙の長さに合わせてスライドさせます。



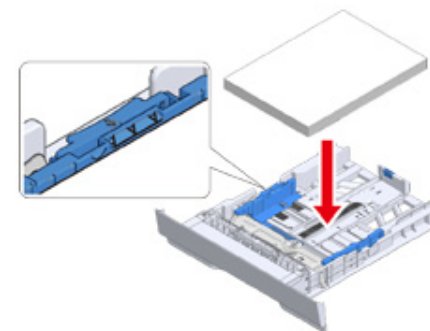
4 用紙をよくさばいて、用紙の端を水平にまっすぐにそろえます。



5 印刷面を下にして用紙をセットします。



用紙ガイドの「▽」マークを越える用紙をセットしないでください。



6 用紙ガイドで、用紙をしっかり固定します。



7 止まるまで用紙カセットを押します。



8 タッチパネルの [機器設定] を押します。

9 [用紙] を押します。

10 用紙をセットしたトレイを押します。

11 セットした用紙の [用紙サイズ]、[用紙種類]、[用紙厚] を設定します。

12 [戻る] ボタンを何度か押し、ホーム画面を表示します。

## MPトレイにセットする



- MPトレイからの印刷中に、用紙を上から押さえたり、用紙を持って引っ張ったりしないでください。印刷を中止したい場合は、本体排紙トレイを開けてください。用紙を取り除く手順は、「用紙が詰まったとき」をご覧ください。
- MPトレイカバーを勢いよく開閉すると、MPトレイの給紙ローラーが降下し、用紙をセットしにくくなる場合があります。MPトレイの給紙ローラーが降下している場合は、MPトレイの給紙ローラーを上から上げてから、用紙をセットしてください。

1 正面のくぼみに指をかけて、MPトレイを手前に開きます。



2 用紙サポーターの中央を支えながら、用紙サポーターを引き出します。



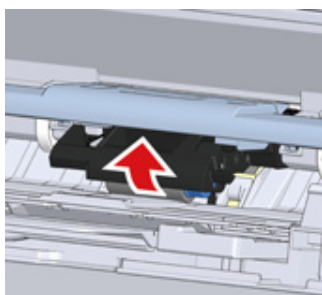
### 3 補助サポーターを開きます。



### 4 手差しガイドを、セットする用紙の幅に合わせて調節します。



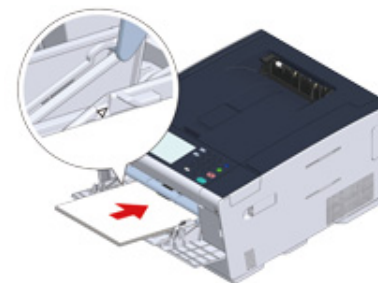
### 5 給紙ローラーがローラーガイドから下がっていないか確認します。 給紙ローラーが下がっている場合は、給紙ローラーを上押し付け、固定します。



### 6 用紙の端が給紙口に接触するまで、印刷面を上にして用紙をセットします。



「▽」マークを越えて用紙をセットしないでください。



本機がパワーセーブモードの時は、(節電)を押して復帰してください。

### 7 タッチパネルに用紙の設定画面が表示されるので、[用紙サイズ]、[用紙種類]、[用紙厚]を設定します。

### 8 [閉じる] を押します。



- サイズ、種類、厚さが異なる用紙を同時にセットしないでください。
- 用紙を追加するときは、MPトレイに入っている用紙を取り出し、追加する用紙とひとつにまとめてから、用紙の端をまっすぐにそろえてセットします。
- MPトレイには、印刷用紙以外のものは入れないでください。

## 用紙の保管

用紙は、品質を維持するために次の条件の下で保管してください。

- 暗く、湿気の少ない平らな書棚の中のような場所
- 平らな台の上
- 温度：20℃
- 湿度：50% RH（相対湿度）

次のような場所には保管しないでください。

- 床の直接上
- 直射日光が当たる場所
- 外壁の内側の近く
- 段差や曲がりのある場所
- 静電気が発生する場所
- 過度の温度上昇と、急激な温度変化のある場所
- 複写機、空調機、ヒーター、ダクトのそば



- 用紙は、使用するときまで開封しないでください。
- 開封した用紙を長期間放置しないでください。正常に印刷できないことがあります。
- 使用媒体、使用条件、保管条件により印刷品位の低下、用紙カール等が発生する場合があります。

# 4

## プリント

---

パソコンから印刷する (Windows)

パソコンから印刷する (Mac OS X)

印刷を中止する

プリンタードライバーの画面と機能

プリント画面に表示される項目と機能

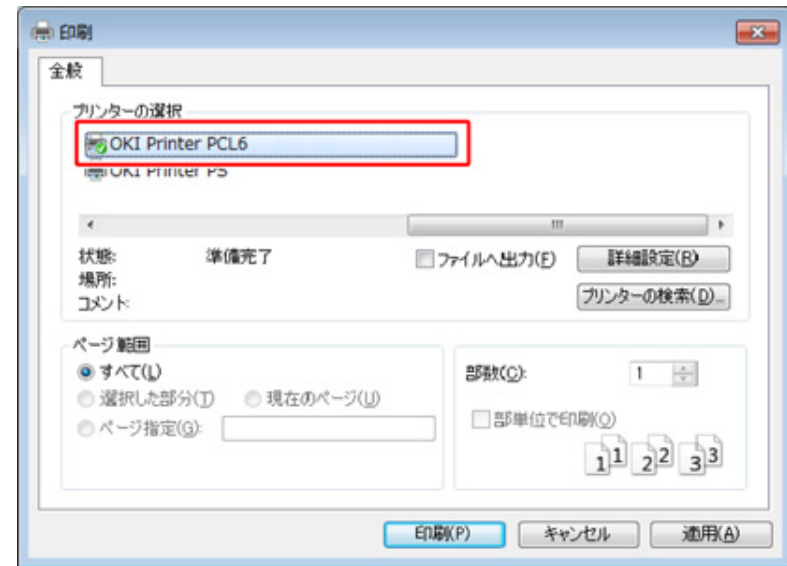
この章では、Windowsは [ワードパット]、Mac OS Xは [テキストエディット] を例に説明しています。アプリケーションにより画面や手順が異なる場合があります。

## パソコンから印刷する (Windows)

- Windows用PCLプリンタードライバーをお使いの方
- Windows用PSプリンタードライバーをお使いの方

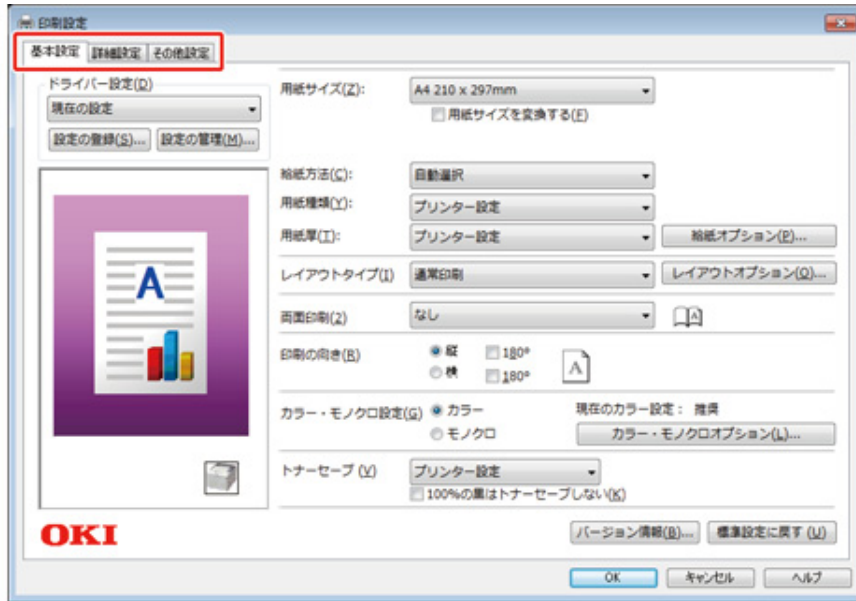
### Windows用PCLプリンタードライバーをお使いの方

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。
- 3 プリンタードライバーを選択します。



- 4 [詳細設定] をクリックします。

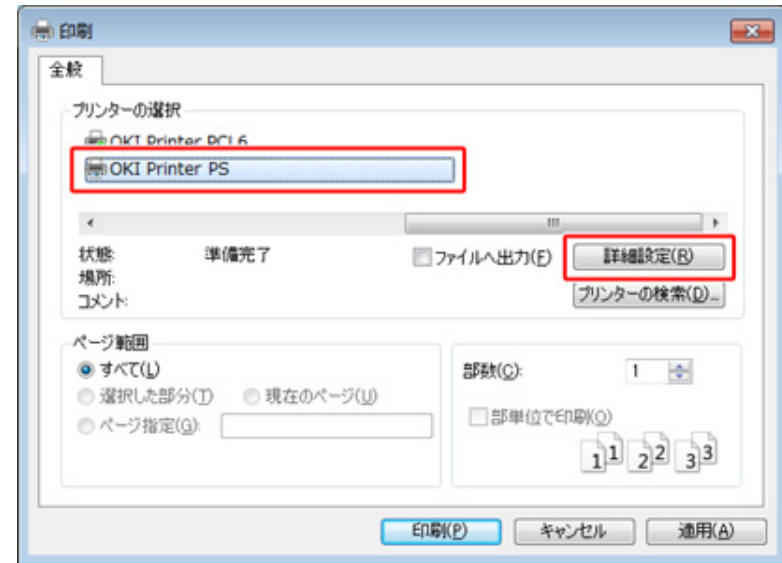
- 5 それぞれのタブで、お好みの印刷結果になるように、設定を変更します。



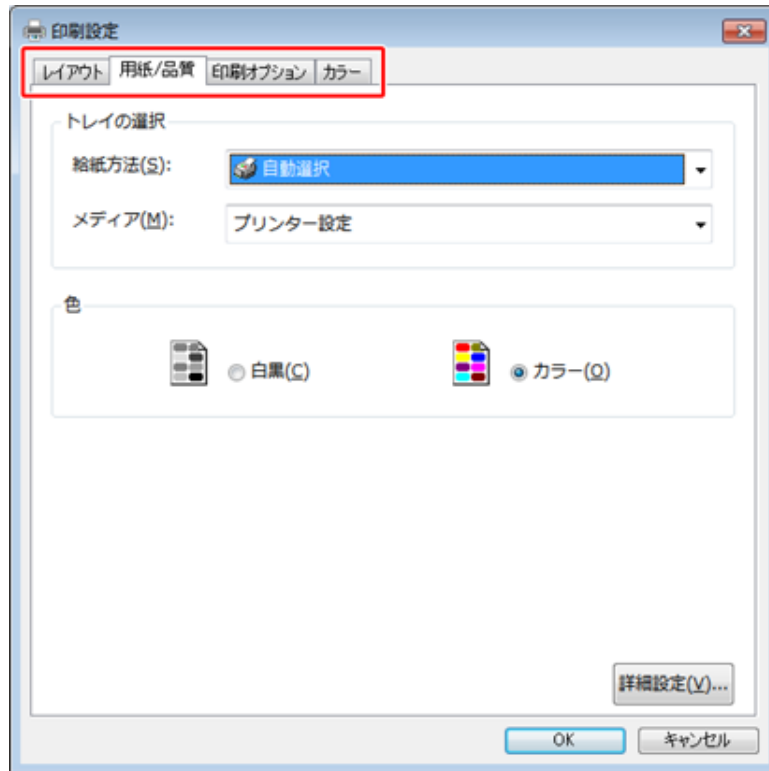
- 6 [OK] をクリックします。  
7 [印刷] 画面で [印刷] をクリックします。

## Windows用PSプリンタードライバーをお使いの方

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。
- 3 PSプリンタードライバーを選択します。
- 4 [詳細設定] をクリックします。



5 それぞれのタブで、お好みの印刷結果になるように、設定を変更します。



6 [OK] をクリックします。

7 [印刷] 画面で [印刷] をクリックします。

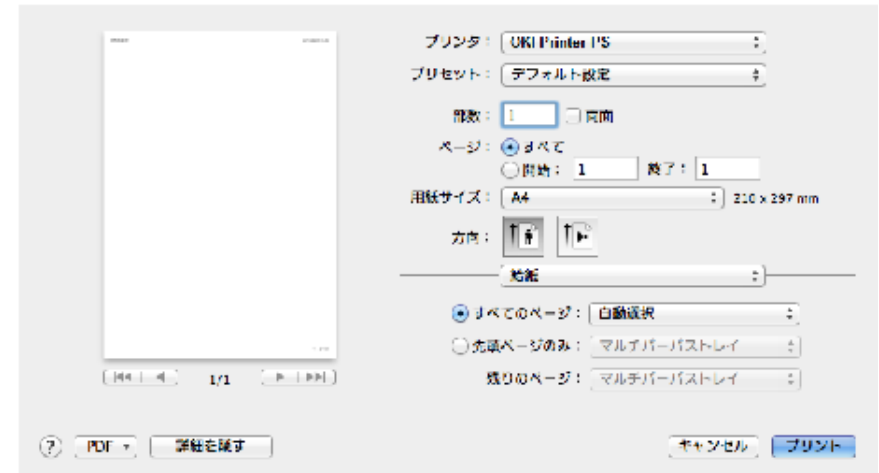
## パソコンから印刷する (Mac OS X)

- Mac OS Xをお使いの方

### Mac OS Xをお使いの方

プリンタードライバーを使用して、用紙サイズ、用紙トレイ、用紙厚、用紙種類を設定できます。

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューから [プリント] を選択します。

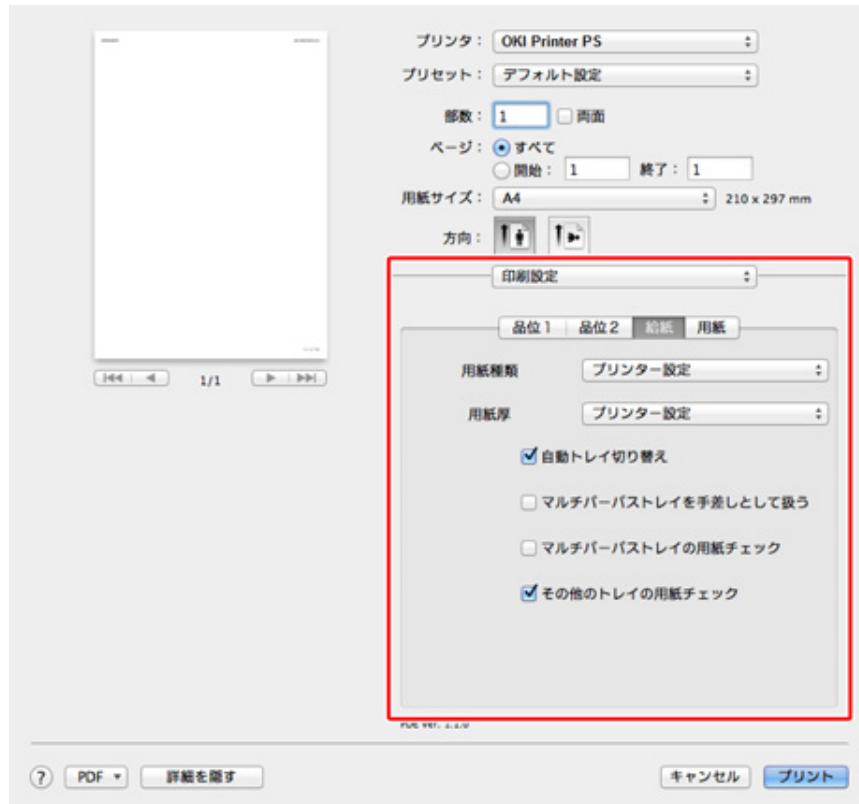


- 3 [プリンタ] で、本機を選択します。
- 4 [用紙サイズ] で用紙サイズを選択します。
- 5 それぞれのパネルで、お好みの印刷結果になるように、設定を変更します。





Mac OS X 10.8.5 ~ 10.11で、[プリント] ダイアログに詳細設定が表示されないときには、ダイアログ画面下部の [詳細を表示] をクリックしてください。



6 [プリント] をクリックします。


## 印刷を中止する

印刷中のジョブの印刷を中止するには、操作パネルの  (ストップ) を押します。

印刷待ちのジョブをキャンセルするには、タッチパネルに表示されたジョブリストからジョブを削除します。以下の手順でジョブを削除すると、印刷をキャンセルできます。



- 本機で印刷準備が完了したページは、キャンセルできません。
- 操作パネルで印刷中が長時間表示されている場合は、パソコンからジョブを削除してください。

- 1 操作パネルの  (ステータス) を押します。
- 2 [機器ステータス・ジョブステータス] タブを押します。
- 3 [ジョブリスト] を押します。
- 4 削除したいジョブを選択して、[削除] を押します。
- 5 確認画面で [はい] を押します。

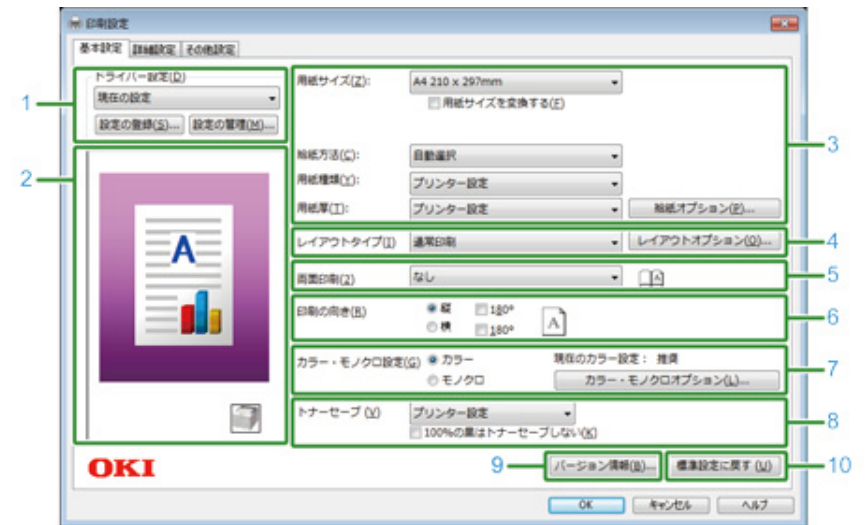
## プリンタードライバーの画面と機能

ここでは、プリンタードライバーの画面と機能について説明します。

- Windows用PCLプリンタードライバー
- Windows用PSプリンタードライバー
- Mac OS X用PSプリンタードライバー

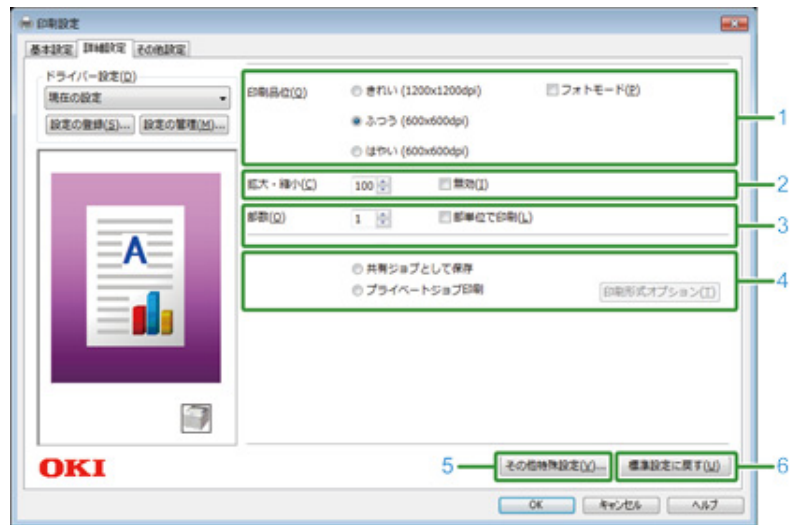
## Windows用PCLプリンタードライバー

### • [基本設定] タブ



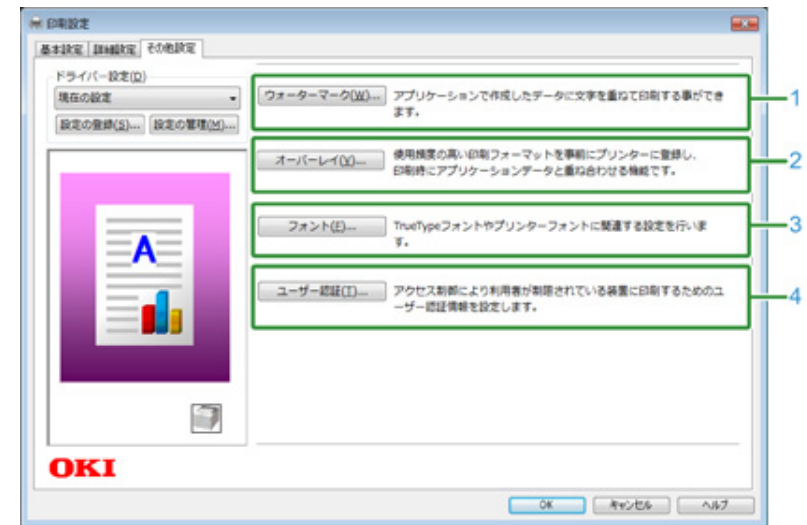
	項目	説明
1	ドライバー設定	設定を保存します。
2	レイアウトイメージ	印刷レイアウトのサンプルイメージを表示します。
3	メディア	用紙サイズ、種類、紙厚、給紙方法などを設定します。
4	レイアウトタイプ	複数ページ印刷、製本印刷、ポスター印刷などを設定します。
5	両面印刷	両面印刷時の設定をします。
6	印刷の向き	印刷の向きを設定します。
7	カラー・モノクロ設定	カラー印刷とモノクロ印刷を切り替えます。
8	トナーセーブ	トナーの使用量を抑えるために、印刷濃度を薄くします。
9	バージョン情報	プリンタードライバーのバージョンを表示します。
10	標準設定に戻す	タブの設定を初期値に戻します。

## ● [詳細設定] タブ



項目	説明
1 印刷品位	印刷の解像度を指定します。
2 拡大・縮小	印刷の拡大／縮小を設定します。
3 部数	印刷部数を指定します。
4 印刷形式	印刷の種類を設定します。
5 その他特殊設定	その他の印刷設定をします。
6 標準設定に戻す	タブ内の各項目の設定値を初期値に戻します。

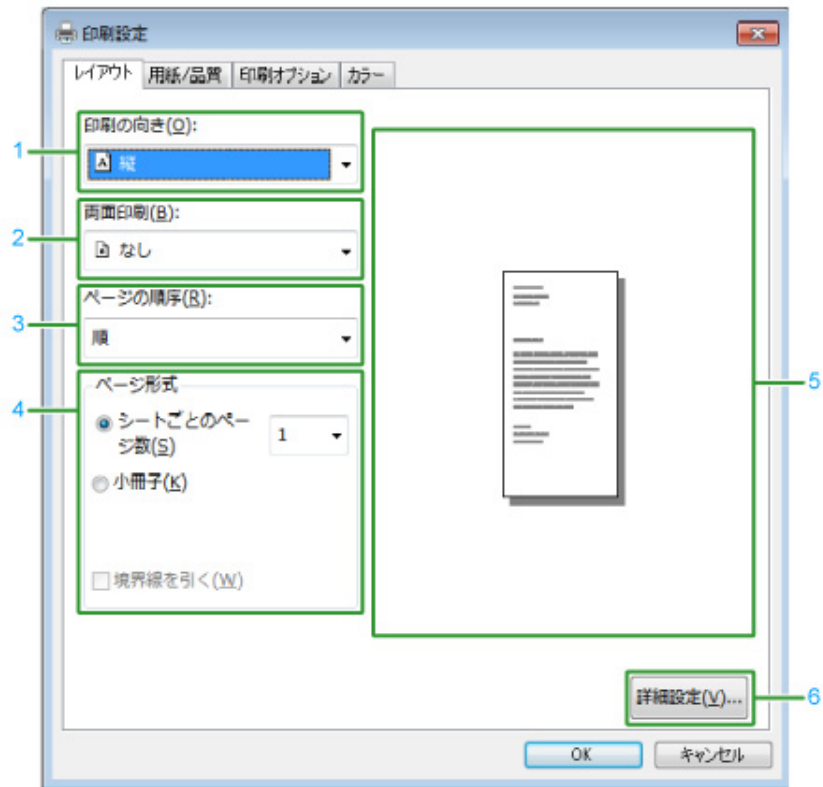
## ● [その他設定] タブ



項目	説明
1 ウォーターマーク	透かし文字やスタンプを付けて印刷する場合に設定します。
2 オーバーレイ	印刷フォーマットを事前にプリンターに登録し、重ね合わせて印刷する場合に設定します。
3 フォント	TrueType フォントとプリンターフォントを設定します。
4 ユーザー認証	ユーザー認証を設定します。

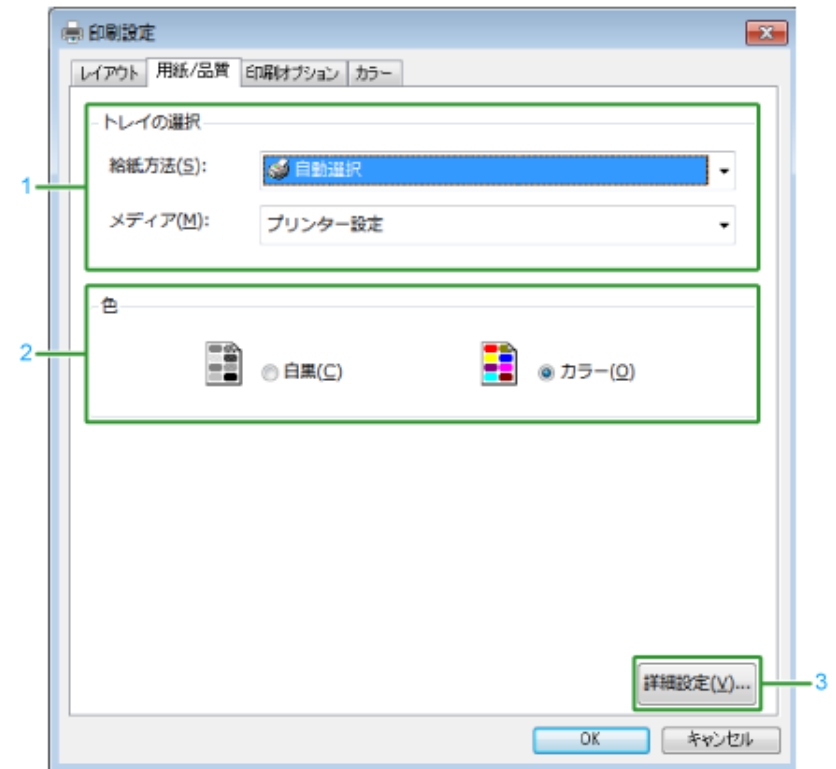
## Windows用PSプリンタードライバー

## • [レイアウト] タブ



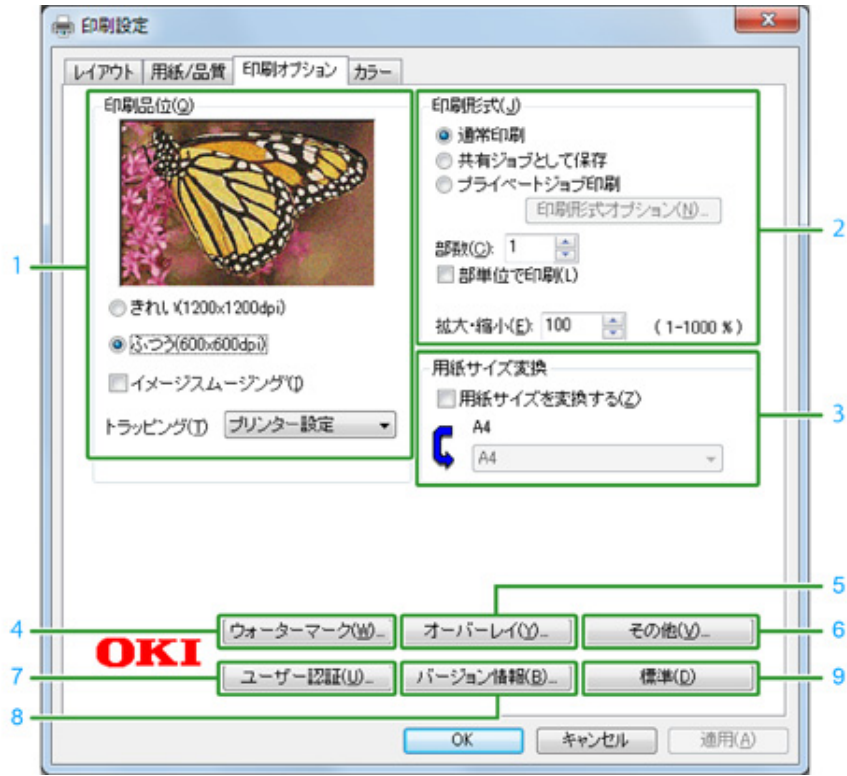
	項目	説明
1	印刷の向き	印刷の向きを設定します。
2	両面印刷	両面印刷をする場合に設定します。
3	ページの順序	印刷するページの順番を設定します。
4	ページ形式	1枚の用紙に印刷するページ数と小冊子印刷を指定します。
5	レイアウトイメージ	印刷レイアウトのサンプライメージを表示します。
6	詳細設定	印刷品質や用紙サイズなどの詳細な設定ができます。

## • [用紙/品質] タブ



	項目	説明
1	トレイの選択	給紙トレイを変更します。
2	色	カラー/モノクロ印刷を選択します。
3	詳細設定	印刷品質や用紙サイズなどの詳細な設定ができます。

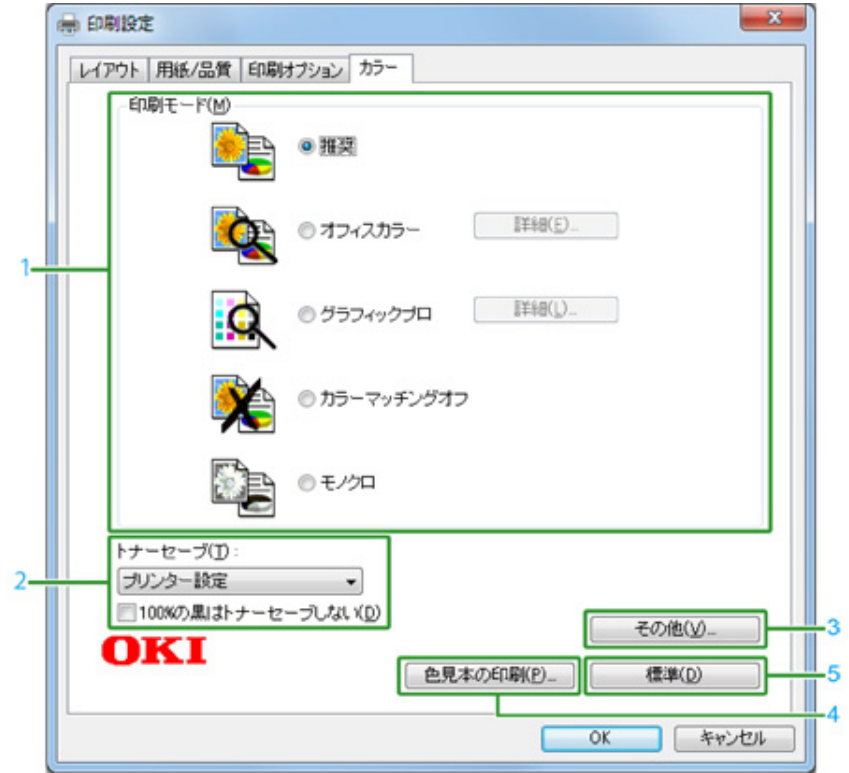
●【印刷オプション】 タブ



項目	説明
1	印刷品位 印刷の解像度を指定します。[トナーセーブ] を設定していると、トナーの消費を抑えるために印刷濃度が薄くなります。
2	印刷形式 ジョブの種類や印刷部数を設定します。[共有ジョブとして保存] や [プライベートジョブ印刷] が設定されているときは、[印刷形式オプション] が利用できます。[部単位で印刷] にチェックを付けると、複数の文書がひとまとまりで印刷されます。
3	用紙サイズ変換 [用紙サイズを変換する] にチェックを付けると、異なるサイズの用紙に印刷されます。
4	ウォーターマーク 透かし文字やスタンプを付けて印刷する場合に設定します。
5	オーバーレイ 事前にプリンターに登録した印刷フォーマットを、重ね合わせて印刷をする場合に設定します。
6	その他 その他の設定ができます。
7	ユーザー認証 ユーザー認証を設定します。
8	バージョン情報 プリンタードライバーのバージョンを表示します。

項目	説明
9	標準 タブの設定を初期値に戻します。

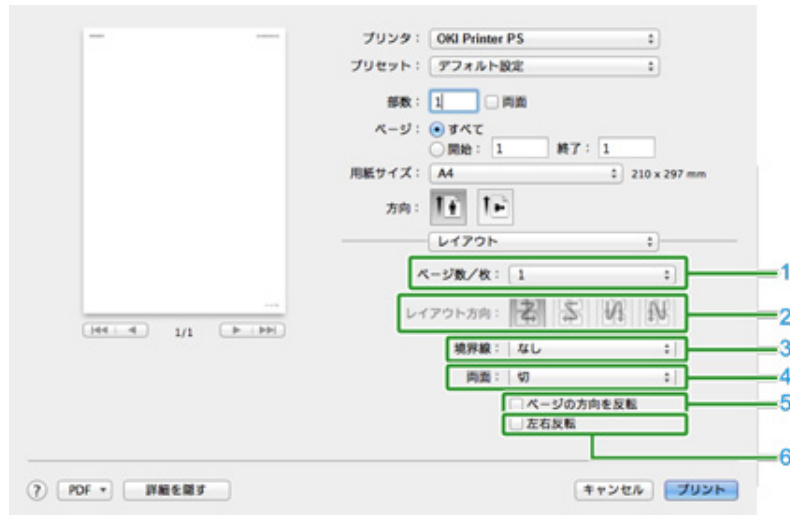
●【カラー】 タブ



項目	説明
1	印刷モード カラー印刷に関する色の調整などを指定します。
2	トナーセーブ トナーを節約して印刷します。
3	その他 その他の印刷設定ができます。
4	色見本の印刷 色見本印刷ユーティリティを起動します。
5	標準 タブ内の設定を初期値に戻します。

## Mac OS X用PSプリンタードライバー

## ● [レイアウト] パネル



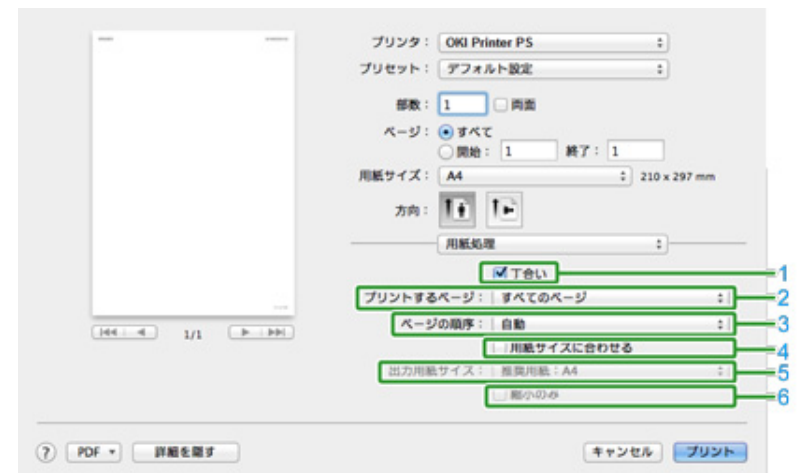
項目	説明	
1	ページ数/枚	1枚の紙に印刷するページ数を選択します。
2	レイアウト方向	1枚の紙に複数ページを印刷するときのレイアウトを指定します。
3	境界線	境界線の種類を指定します。
4	両面	両面印刷するときに指定します。
5	ページを反転	ページを反転して印刷するときにチェックします。
6	左右反転	左右を反転して印刷するときにチェックします。

## ● [カラー・マッチング] パネル



項目	説明	
1	ColorSync	ColorSync機能を指定します。
2	プリンタのカラー	本機でカラーマッチングを使用します。
3	プロファイル	プロファイルを指定します。

## ● [用紙処理] パネル



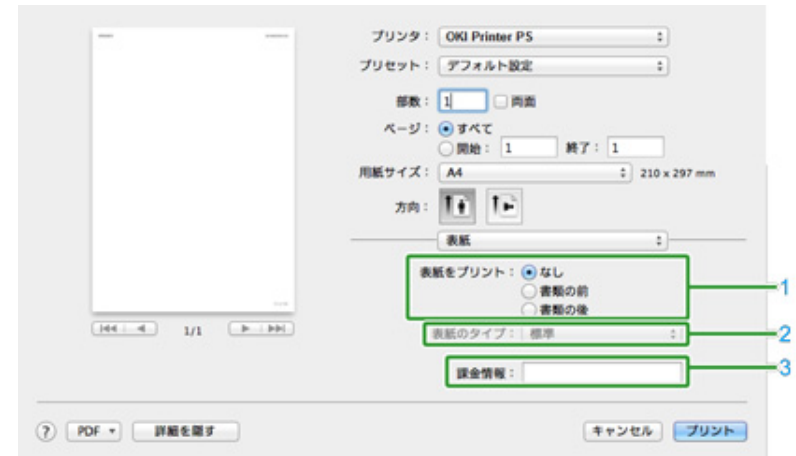
項目	説明
1 丁合い	チェックを付けると、複数の文書を印刷する場合に文書を部単位で印刷します。
2 プリントするページ	印刷するページを指定します。
3 ページの順序	印刷するページの順序を指定します。
4 用紙サイズに合わせる	用紙サイズに合わせて印刷します。設定によっては、正しく印刷されないことがあります。チェックを付けると、用紙サイズに合わせて、拡大／縮小して印刷します。
5 出力用紙サイズ	[用紙サイズに合わせる] にチェックを付けた場合に、印刷する用紙のサイズを指定します。
6 縮小のみ	用紙のサイズに合わせて縮小印刷だけを実行するときに指定します。

### ● [給紙] パネル



項目	説明
1 すべてのページ	給紙するトレイを指定します。[自動選択] を指定すると、自動でトレイを選択します。
2 先頭ページのみ	先頭ページだけを指定したトレイから印刷するときに選択します。
3 残りのページ	残りのページを指定したトレイから印刷するときに選択します。

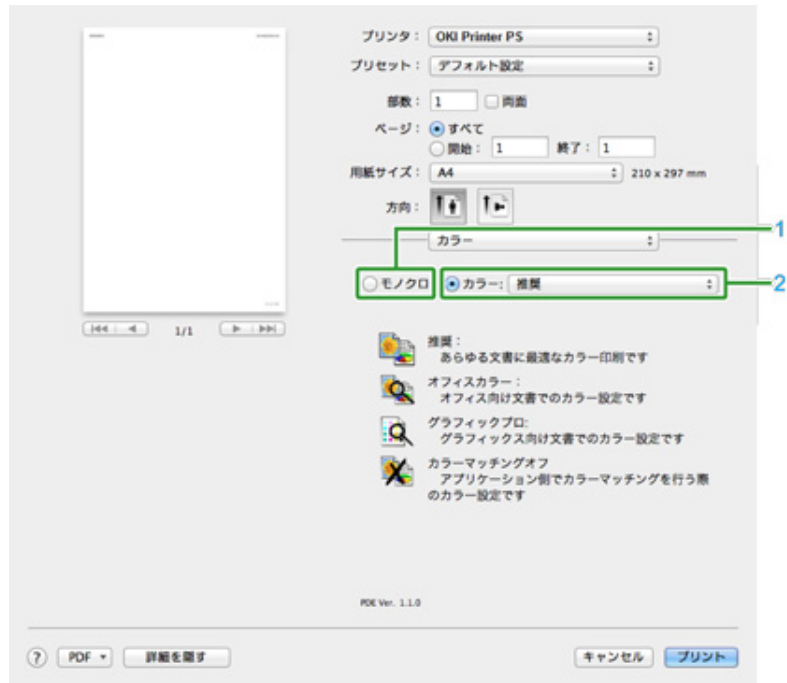
### ● [表紙] パネル



項目	説明
1 表紙をプリント	表紙印刷を指定します。
2 表紙のタイプ	表紙印刷するときの文字列を指定します。
3 課金情報	この機能は利用できません。

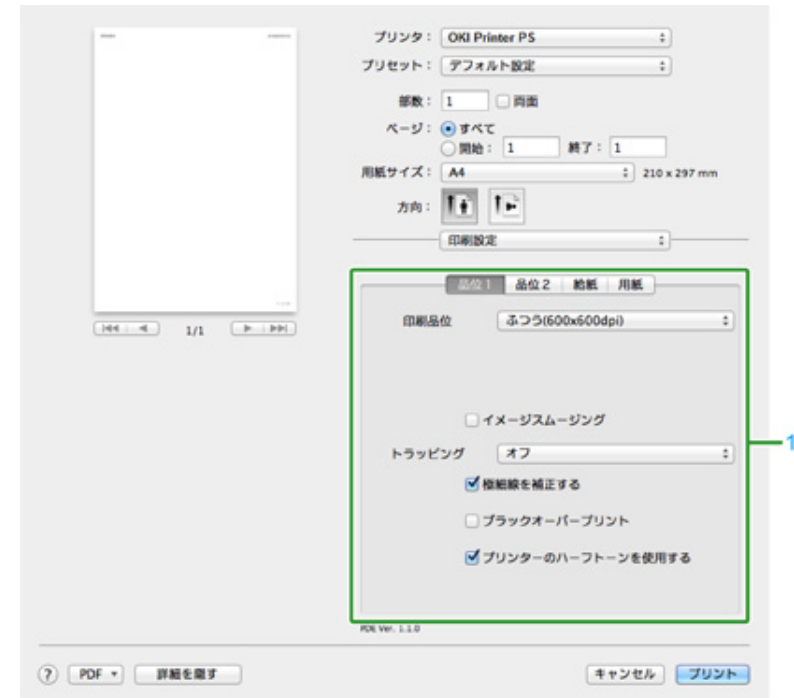


## ● [カラー] パネル



	項目	説明
1	モノクロ	モノクロで印刷します。
2	カラー	カラー印刷に関する色の調整などを指定します。

## ● [印刷設定] パネル



	項目	説明
1	品位 1、品位 2、給紙、用紙	印刷品位、トナーセーブ、用紙種類などを指定します。

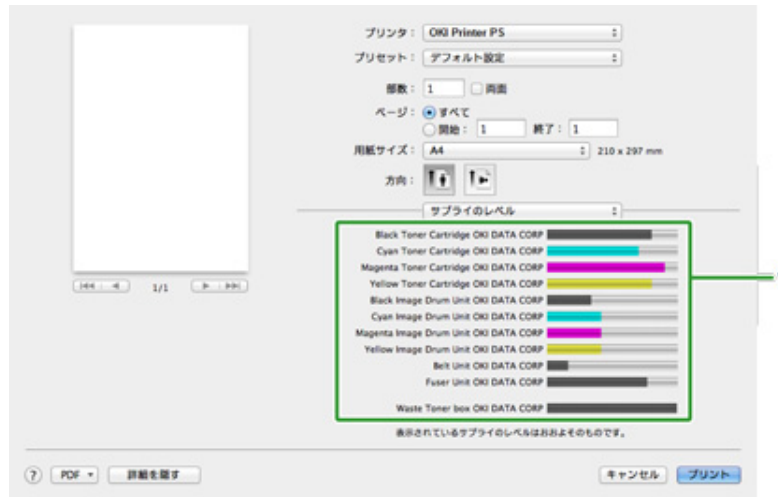
## ● [ユーザー認証] パネル

項目	説明
1	ユーザー認証を使用する プリント時にユーザー認証を設定する場合はチェックを付けます。
2	ユーザー名 ユーザー認証のユーザー名です。
3	パスワード ユーザー認証のパスワードです。
4	認証タイプ 利用する認証タイプを指定します。
5	集計アカウント 集計アカウントの名前と種類を指定します。

## ● [認証印刷] パネル

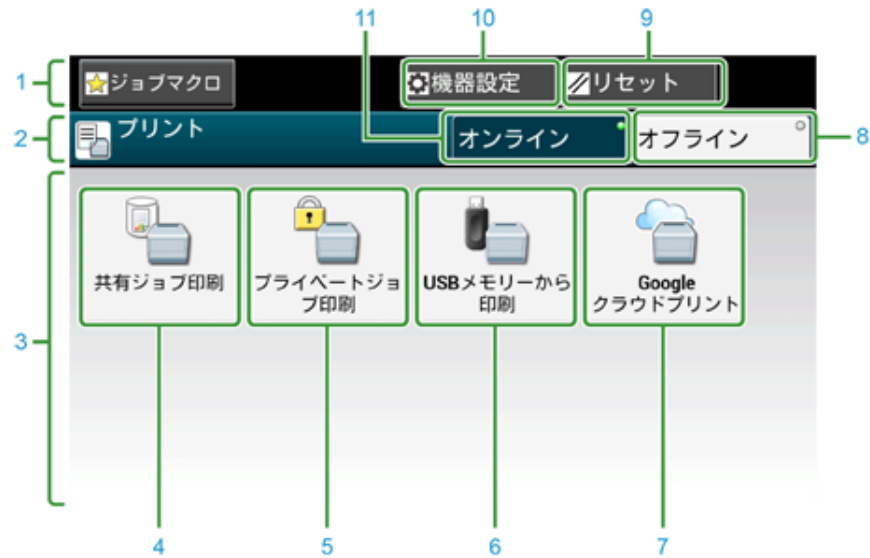
項目	説明
1	印刷形式 印刷ジョブの種類を指定します。[プライベートジョブ印刷] や [共有ジョブ印刷] が設定されているときは、[印刷形式オプション] が利用できます。
2	印刷形式オプション タッチパネルで表示されるジョブ名を印刷するためのパスワードを指定します。

• [サプライのレベル] パネル



	項目	説明
1	消耗品	消耗品の使用状況を表示します。

## プリント画面に表示される項目と機能



項目	説明
1	固定ボタンエリア 常に同じボタンが表示されます。
2	タイトル、操作ガイドエリア 現在開いている画面のタイトルや、操作ガイドが表示されます。
3	メインエリア プリント機能使用時のショートカットボタンを表示します。
4	共有ジョブ印刷 本機に保存された共有文書を印刷します。
5	プライベートジョブ印刷 本機に保存されたパスワード保護されたプライベート文書を印刷します。
6	USBメモリーからの印刷 USBメモリーに保存されたデータを直接印刷します。
7	Googleクラウドプリント Google Cloud Printから受信したデータを印刷します。
8	オフライン 本機をオフラインにします。
9	リセット 現在のプリントジョブに設定された内容を、初期値に戻します。
10	機器設定 管理者設定などのさまざまな設定を指定します。
11	オンライン 本機をオンラインにします。



項目	説明
1	固定ボタンエリア 常に同じボタンが表示されます。
2	タイトル、操作ガイドエリア 現在開いている画面のタイトルや、操作ガイドが表示されます。
3	給紙トレイ 用紙をセットするトレイを設定することができます。
4	両面印刷 両面印刷をすることができます。
5	用紙に合わせる 選択した給紙トレイの用紙に合わせて印刷します。
6	カラーモード カラーモードを設定します。
7	ジョブマクロに登録 現在の設定をジョブマクロとして登録することができます。
8	ファイル選択 印刷するファイルを選択します。
9	印刷部数 印刷する部数を設定します。
10	リセット 現在のプリントジョブに設定された内容を、初期値に戻します。
11	機器設定 管理者設定などのさまざまな設定を指定します。

# 5

## メンテナンス

---

消耗品の交換

本体や部品の清掃

ここでは、本機を末長く快適にご使用いただくためのメンテナンス方法について説明します。





## 消耗品の交換







ここではトナーカートリッジとイメージドラムの交換方法について説明します。





- 消耗品を交換するときの注意事項
- トナーカートリッジを交換する
- イメージドラムのみを交換する
- イメージドラムとトナーカートリッジを同時に交換する

### 消耗品を交換するときの注意事項

以下の点に注意して、交換作業を行ってください。

 <b>警告</b>	
	トナーまたは、トナーカートリッジを火中に投入しないでください。トナーがはねて、やけどの原因になります。
	トナーカートリッジを、火気のある場所に保管しないでください。引火して、火災ややけどの原因になります。
	こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取らないでください。こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取ると、電気接点の火花などにより発火する可能性があります。床などにこぼれてしまったトナーは、ぬれた布などでふき取ってください。

 <b>注意</b>	
	機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。
	トナーカートリッジは、子供の手に触れないようにしてください。もし、子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。
	トナーを吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。
	トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
	トナーが目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

<b>⚠️ 注意</b>	
	トナーを飲み込んだ場合は、はきだしてください。必要に応じて医師の診断を受けてください。
	紙づまりの処置やトナーカートリッジを交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。衣服については、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。
	イメージドラムやトナーカートリッジを分解しないでください。トナーが飛び散り、トナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。
	使用済みのトナーカートリッジは、トナーが飛び散らないように袋に入れて保管してください。



- 商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
- 純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、保証やメンテナンス契約にかかわらず有償となります。(純正品以外の消耗品の使用がすべて不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分に留意ください。)

## トナーカートリッジを交換する

「[カラー] トナーの交換時期が近づいています。」メッセージ ([カラー] にはC (シアン)、M (マゼンタ)、Y (イエロー)、K (ブラック) が表示されます。) が表示されたら、交換用のカートリッジをご用意ください。

「[カラー] トナーがなくなりました。新しいトナーカートリッジに交換してください。」が表示されて印刷が止まったら、新しいトナーカートリッジに交換してください。



シアン (青)、マゼンタ (赤)、イエロー (黄) のトナーがなくなっても、[モノクロ] または [グレースケール] を選択すると、白黒印刷ができますが、イメージドラムの故障の原因になりますので、トナーがなくなったときは、すみやかにトナーカートリッジを交換してください。



- 開封後1年以上経過すると印刷品質が低下しますので、新しいカートリッジを準備してください。
- 使用中のトナーカートリッジ/イメージドラムを交換すると、トナー使用量が正確に計算されなくなります。
- 「[カラー] トナーがなくなりました」と表示された後も、本体排紙トレイを開閉することにより、印刷することができませんが、イメージドラムの故障の原因になりますので、トナーカートリッジを交換してください。
- トナーがなくなる前に、トナーカートリッジを外すと、トナーがこぼれる場合があります。

**1** 新しいトナーカートリッジを用意します。

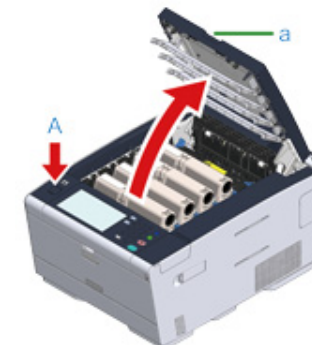
**2** ボタン (A) を押して、本体排紙トレイ (a) を完全に開きます。



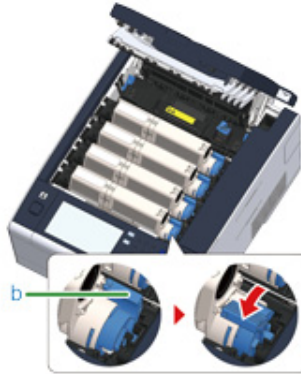
やけどのおそれがあります。





定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。



- 3 交換するトナーカートリッジをラベルの色で確認します。
- 4 トナーカートリッジの青いレバー (b) の先端をつまみ、先端とカートリッジの突起が合うまで手前側に回します。

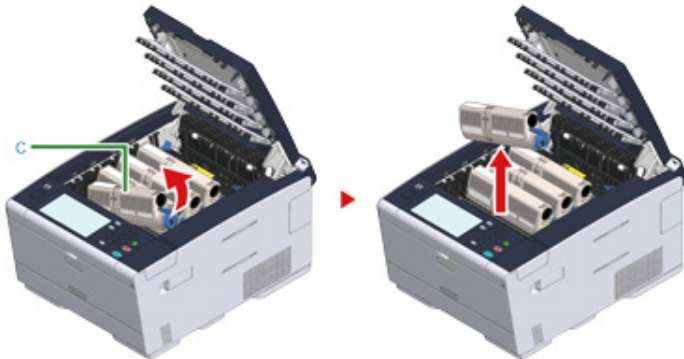


- 5 トナーカートリッジ (c) を右端から持ち上げ、本機から外します。

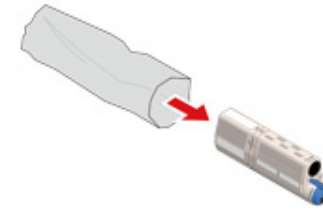
 <b>警告</b>	やけどのおそれがあります。	
使用済みトナーカートリッジは絶対に火の中に入れてください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。		



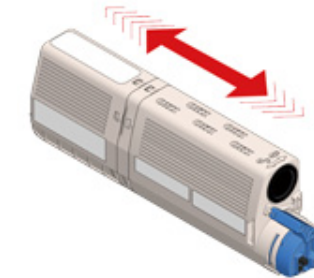
消耗品を取り外すときは、LEDヘッドに当たらないように注意してください。



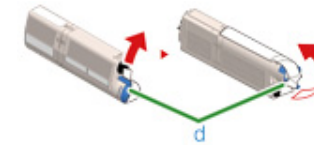
- 6 新しいトナーカートリッジを包装袋から取り出します。



- 7 カートリッジを縦横に数回振ります。



- 8 トナーカートリッジからテープ (d) をはがします。

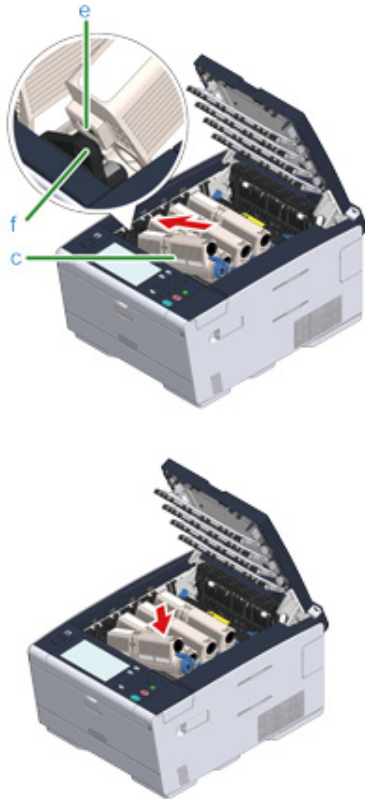


- 9 新しいトナーカートリッジ (c) 左側のくぼみ (e) をイメージドラムの突起 (f) に合わせて差し込み、トナーカートリッジとイメージドラムのカラーラベルをそろえます。次に右側を静かにおろします。





トナーカートリッジは、テープをはがしてから差し込んでください。

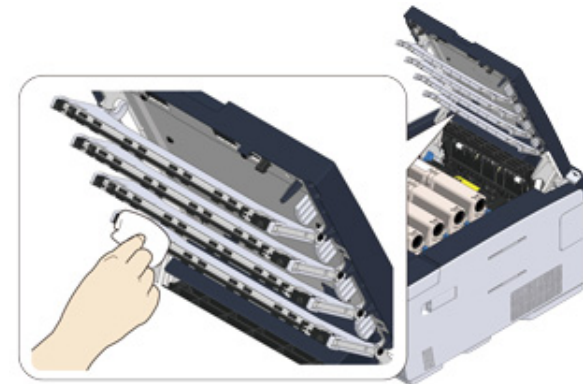


- 10** トナーカートリッジを押さえながら、青色のレバー（b）の先端をつまみ、先端とカートリッジの突起が合うまで奥側に回します。



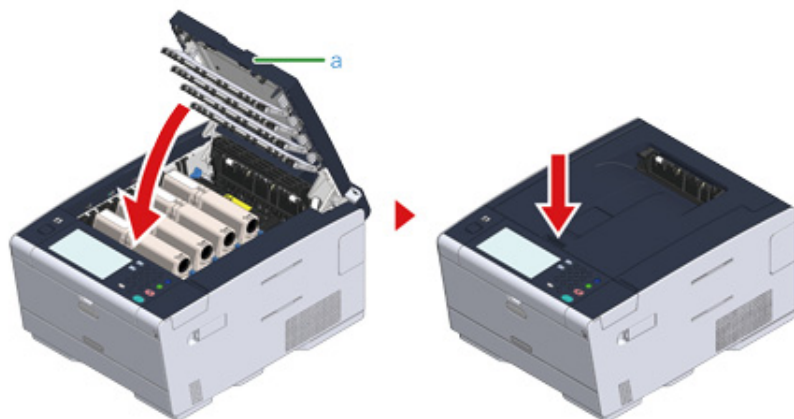
- トナーカートリッジをイメージドラムにセットする際に、青色のレバーを回さずに本体排紙トレイを閉めると故障の原因になります。必ず、青色のレバーの先端がトナーカートリッジの奥側の突起に合うまで回してください。
- トナーカートリッジが正しく装着されていないと、印刷品質が低下する場合があります。

- 11** 柔らかいティッシュペーパーでLED ヘッドのレンズ面を軽く拭きます。



メチルアルコールまたはシンナーを使用しないでください。LEDヘッドを傷める場合があります。

- 12 本体排紙トレイ (a) をゆっくり閉じ、中央部を押してロックしたことを確認します。



- 13 使用済みのトナーカートリッジの回収にご協力ください。詳しくは、別冊「COREFIDO 3ガイド」をご覧ください。



やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

## イメージドラムのみを交換する

「[カラー] イメージドラムの交換時期が近づいています。」のメッセージが表示されたら、交換用のイメージドラムを用意してください。そのまま印刷を続けると、「[カラー] イメージドラムが寿命です。新しいイメージドラムに交換してください。」が表示されて印刷が止まります。

「イメージドラムを交換してください」と表示され、印刷が停止したら、イメージドラムを交換してください。

イメージドラム交換の目安は、A4サイズの下紙で約30,000枚です。ただし、これは一般的な使用状況（一度に3枚ずつ）で印刷した場合の枚数です。1枚ずつ印刷する場合には、約半分でドラム寿命になります。

実際の印刷枚数は、印刷条件によっては上記の目安よりさらに半分以下になる場合があります。



- イメージドラムの実際の印刷可能枚数は、使用方法により異なります。印刷条件によっては上記の目安よりさらに半分以下になります。
- イメージドラムは開封後1年以上経過すると印刷品質が低下します。新しいイメージドラムと交換してください。
- 本体排紙トレイを開けたり閉めたりすることで、イメージドラムの交換時期を延ばすことができますが、「新しいイメージドラムに交換してください。」が表示されたらすぐに交換されることをおすすめします。
- タッチパネルの【機器設定】>【管理者設定】>【機器管理】>【システム設定】>【ニアライフ時のステータス】が【無効】に設定されていると、「[カラー] イメージドラムの交換時期が近づいています。」のメッセージは表示されません。
- 商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
- 純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、保証やメンテナンス契約にかかわらず有償となります。（純正品以外の消耗品の使用がすべて不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。）

ここでは、イメージドラムのみを交換し、使用中のトナーカートリッジを引き続き使用する場合について説明します。

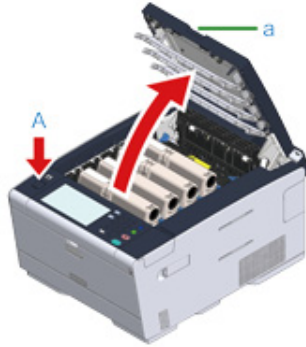


- 今まで使用していたトナーカートリッジを新しいイメージドラムに取り付けて使用すると、それぞれのトナーカートリッジの残量表示は正しく表示されなくなります。また、交換後も「[カラー] トナーの交換時期が近づいています。」または「[カラー] トナーがなくなりました。新しいトナーカートリッジに交換してください。」になる場合があります。
- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムは、直射日光や強い光（約1500ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも5分以上は放置しないでください。



「[カラー] イメージドラムの交換時期が近づいています。」のメッセージを表示するタイミングを変更することができます。タッチパネルの [機器設定] > [管理者設定] > [運用初期設定] > [ドラムニアライフタイミン  
グ] で設定します。設定可能な範囲は、500～3,000 (500カウント単位) です。

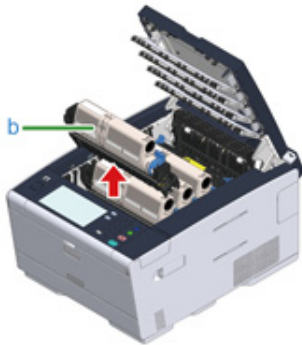
- 1 新しいイメージドラムを準備します。
- 2 ボタン (A) を押して、本体排紙トレイ (a) を完全に開きます。



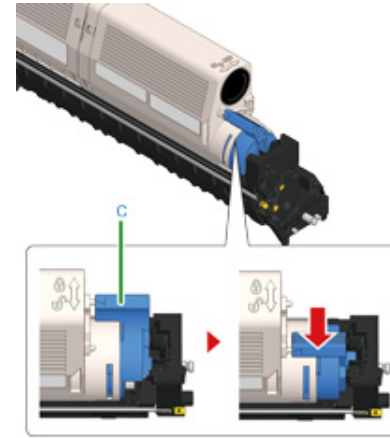
- 3 寿命になったイメージドラムをラベルの色で確認します。
- 4 イメージドラム (b) を本機から取り出し、新聞紙等を敷いた平らな場所に置きます。



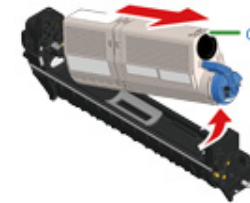
消耗品を取り外すときは、LEDヘッドに当たらないように注意してください。



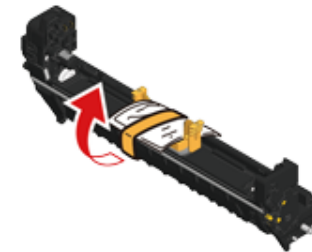
- 5 トナーカートリッジを押さえながら、青色のレバー (c) の先端をつまみ、先端とカートリッジの突起が合うまで手前側に回します。



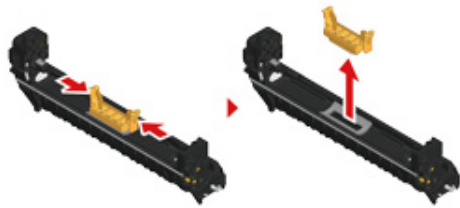
- 6 トナーカートリッジ (d) の右側を持ち上げ、イメージドラムから外します。



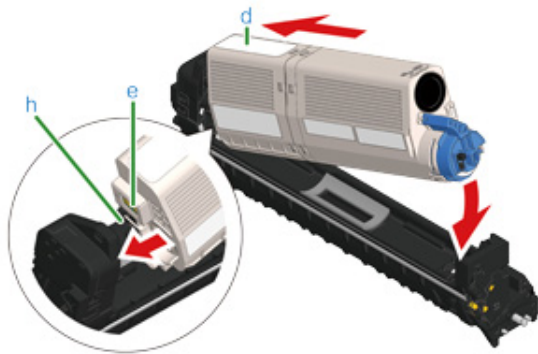
- 7 新しいイメージドラムを開封し、新聞紙等を敷いた平らな場所に置きます。
- 8 乾燥剤を外します。



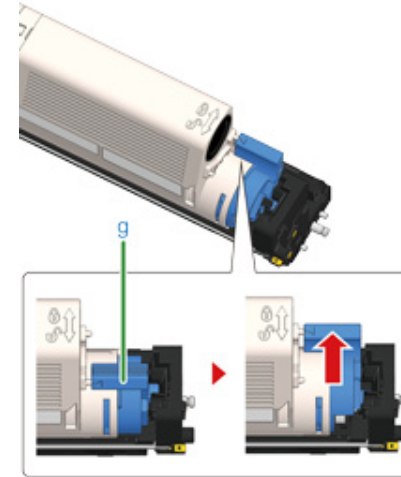
9 トナーカバーを外します。



10 手順6で取り外したトナーカートリッジ (d) の左端のくぼみ (e) を、イメージドラムの突起 (h) に合わせて差し込み、トナーカートリッジとイメージドラムのカラーラベルをそろえます。次に右側を静かにおろします。

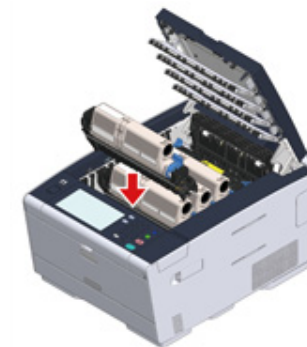


11 トナーカートリッジを押さえながら、青色のレバー (g) の先端をつまみ、先端とカートリッジの突起が合うまで奥側に回します。

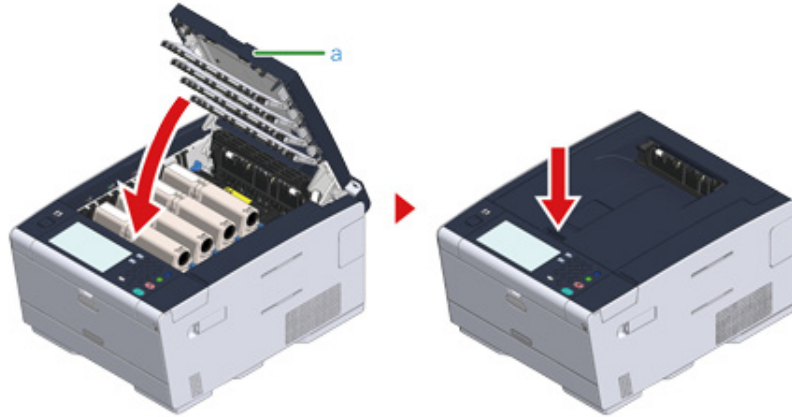


トナーカートリッジをイメージドラムにセットする際に、青色のレバーを回さずに本体排紙トレイを閉めると故障の原因になります。必ず、青色のレバーの先端がトナーカートリッジの奥側の突起に合うまで回してください。

12 新しいイメージドラムの色を確認し、本機に装着します。



- 13** 本体排紙トレイ (a) をゆっくり閉じ、中央部を押してロックしたことを確認します。



- 14** 使用済みのイメージドラムの回収にご協力ください。詳しくは、別冊「COREFIDO 3ガイド」をご覧ください。



やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

## イメージドラムとトナーカートリッジを同時に交換する

イメージドラムとトナーカートリッジを同時に新しいものに交換する場合について説明します。



- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムは、直射日光や強い光（約1500ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも5分以上は放置しないでください。

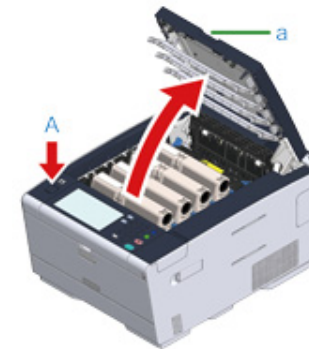
- 1** 新しいイメージドラムとトナーカートリッジを準備します。
- 2** ボタン (A) を押して、本体排紙トレイ (a) を完全に開きます。

**注意**

やけどのおそれがあります。



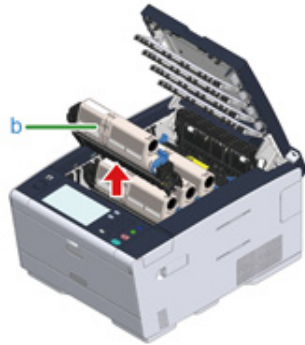
定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。



- 3** 交換するトナーカートリッジをラベルの色で確認します。
- 4** イメージドラム (b) を本機から取り出し、新聞紙等を敷いた平らな場所に置きます。



消耗品を取り外すときは、LEDヘッドに当たらないように注意してください。



**警告**

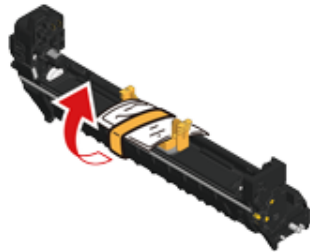
やけどのおそれがあります。



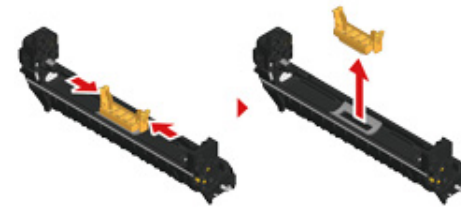
使用済みイメージドラムとトナーカートリッジは絶対に火の中に入れてください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。

**5** 新しいイメージドラムを開封し、新聞紙等を敷いた平らな場所に置きます。

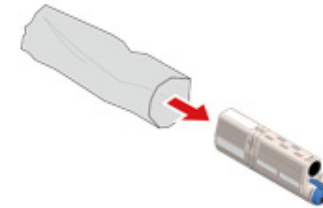
**6** 乾燥剤を外します。



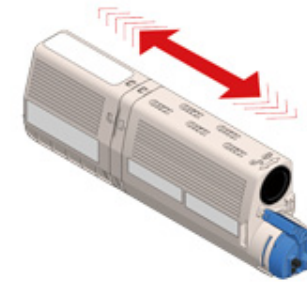
**7** トナーカバーを外します。



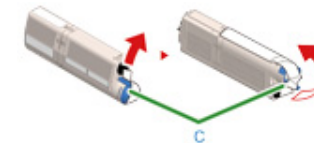
**8** 新しいトナーカートリッジを包装袋から取り出します。



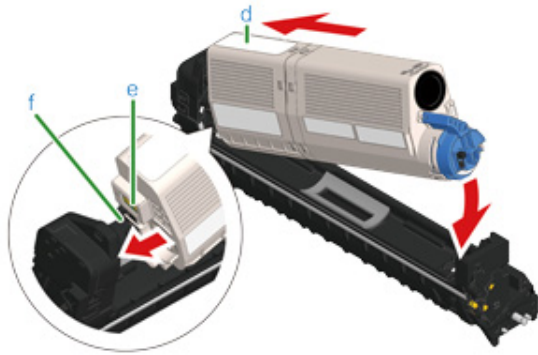
**9** カートリッジを縦横に数回振ります。



**10** トナーカートリッジからテープ (c) をはがします。

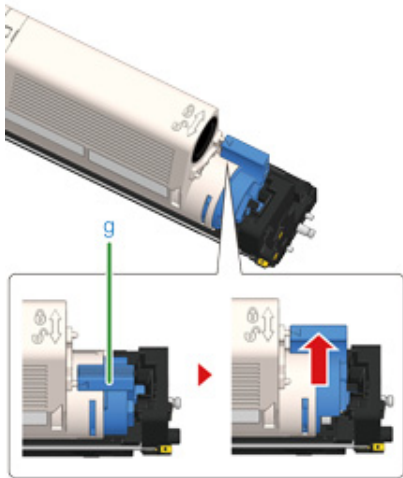


- 11** 新しいトナーカートリッジ (d) の左端のくぼみ (e) を、イメージドラムの突起 (f) に合わせて差し込み、トナーカートリッジとイメージドラムのカラーラベルをそろえます。次に右側を静かにおろします。



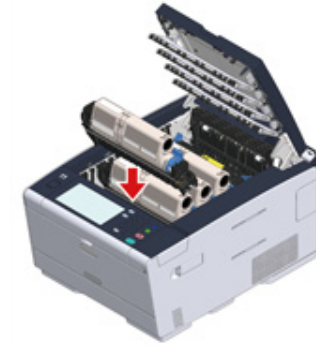
交換方法については、「トナーカートリッジを交換する」をご覧ください。

- 12** トナーカートリッジを押さえながら、青色のレバー (g) の先端をつまみ、先端とカートリッジの突起が合うまで奥側に回します。

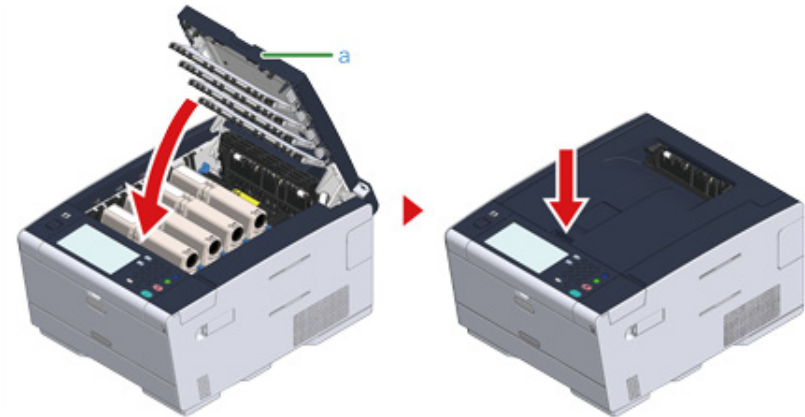


トナーカートリッジをイメージドラムにセットする際に、青色のレバーを回さずに本体排紙トレイを閉めると故障の原因になります。必ず、青色のレバーの先端がトナーカートリッジの奥側の突起に合うまで回してください。

- 13** 新しいイメージドラムのラベルの色を確認し、本機の中にセットします。



- 14** 本体排紙トレイ (a) をゆっくり閉じ、中央部を押してロックしたことを確認します。



- 15** 使用済みのイメージドラムとトナーカートリッジの回収にご協力ください。詳しくは、別冊「COREFIDO 3ガイド」をご覧ください。



- やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

## 本体や部品の清掃

ここでは、本機の各部の清掃方法について説明します。

- LEDヘッドを清掃する

### LEDヘッドを清掃する

出力紙に白いスジが入ったり、画像が消えたり、文字がにじんだりするときは、LEDヘッドを清掃してください。



- メチルアルコールまたはシンナーを使用しないでください。LEDヘッドを傷める場合があります。
- イメージドラムは、直射日光や強い光（約1500ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも5分以上は放置しないでください。

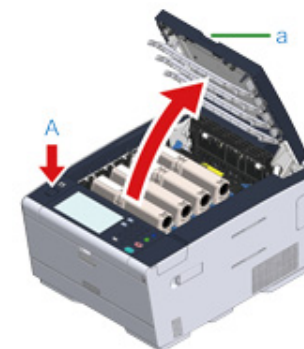
1 ボタン (A) を押して、本体排紙トレイ (a) を完全に開きます。

 **注意**

やけどのおそれがあります。

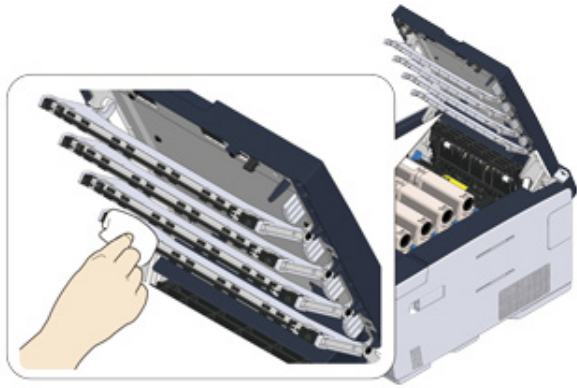


定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

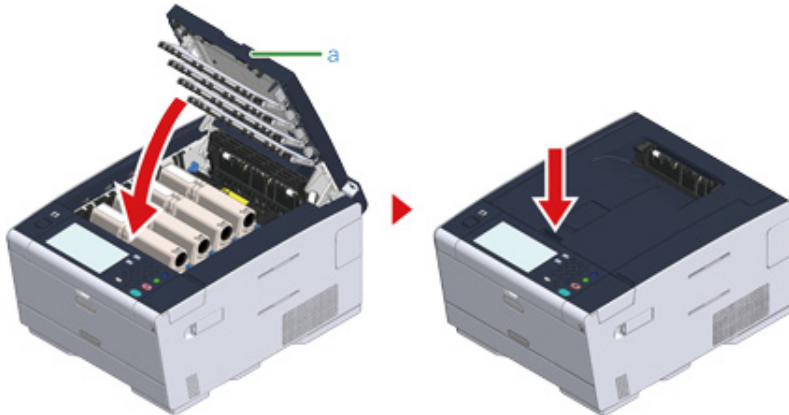




- 2 柔らかいティッシュペーパーでLEDヘッド（4か所）のレンズ面を軽く拭きます。



- 3 本体排紙トレイ（a）をゆっくり閉じ、中央部を押してロックしたことを確認します。



# 6

## 困ったときには

---

用紙がつまったとき

プリントのときのトラブル

操作パネルにエラーメッセージが表示されているとき



## 用紙が詰まったとき

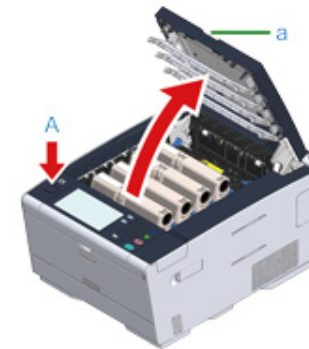
ここでは、本機に用紙が詰まったときの対処方法について説明します。操作パネルに表示しているエラーコードを確認し、該当するページをご覧ください。

- エラーコードが「370」、「371」、「372」の場合
- エラーコードが「380」、「381」、「382」、「385」、「389」の場合
- エラーコードが「390」の場合
- エラーコードが「391」、「392」、「393」の場合
- エラーコードが「409」の場合

### エラーコードが「370」、「371」、「372」の場合

- 1 ボタン (A) を押し、本体排紙トレイ (a) を完全に開きます。

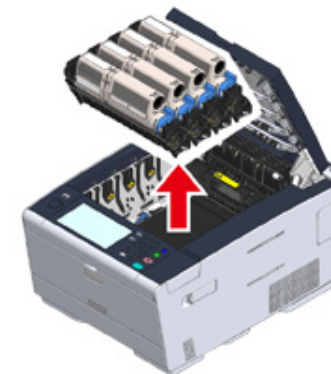
 <b>注意</b>	やけどのおそれがあります。	
定着器ユニットは高温になっていますので、作業は慎重に行ってください。		



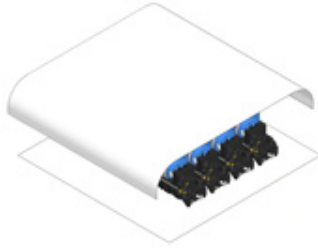
- 2 イメージドラム4本を取り出し、新聞紙等を敷いた平らな場所に置きます。



消耗品を取り外すときは、LEDヘッドに当たらないように注意してください。



3 取り出したイメージドラムに光が当たらないように紙をかぶせます。



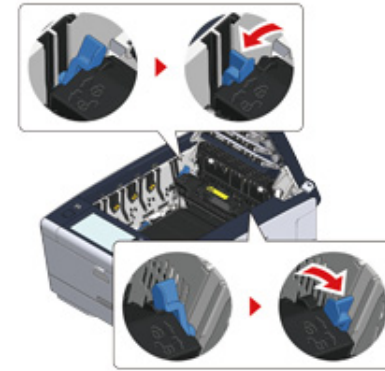
4 用紙の先端が見えている場合は、つまった用紙を装置の内側（矢印の方向）へゆっくり引き出します。



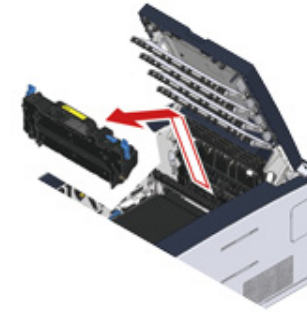
5 用紙が定着器ユニットにつまっている場合は、定着器ユニットのジャム解除レバー（b）を押しながら、つまった用紙を手前方向へゆっくり引き出します。



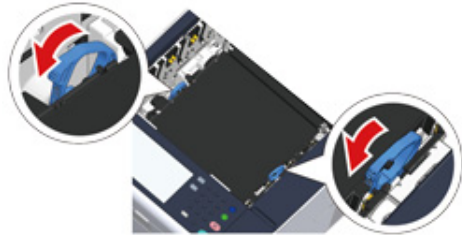
6 定着器ユニット左右の定着器固定レバーを手前側に起こします。



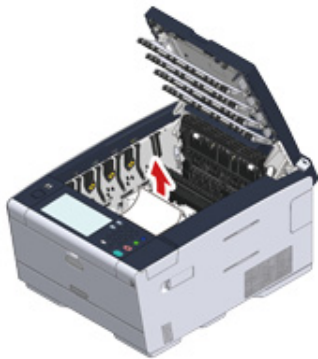
7 定着器ユニットのハンドルを持ち、取り出します。



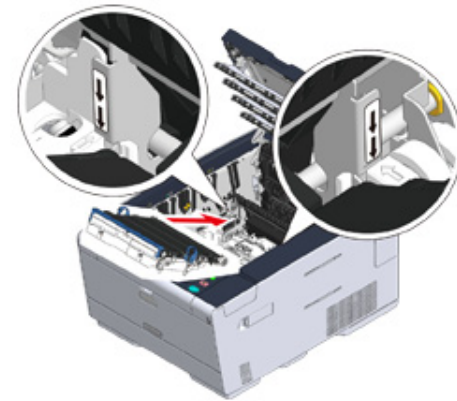
- 8 ベルトユニット左右のロックレバーを手前側に回し、ロックレバーを持ち、ベルトユニットを取り出します。



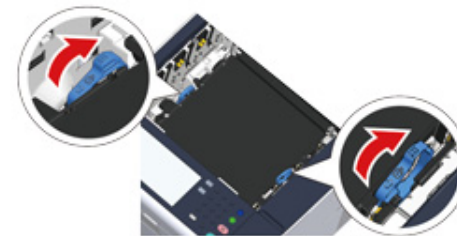
- 9 つまっている用紙の端を持ってゆっくり引き出します。



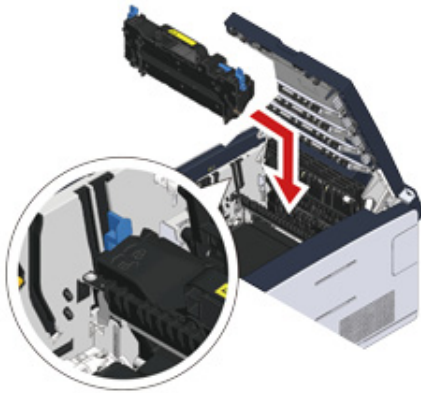
- 10 ベルトユニットのロックレバーを持ち、本体にセットします。



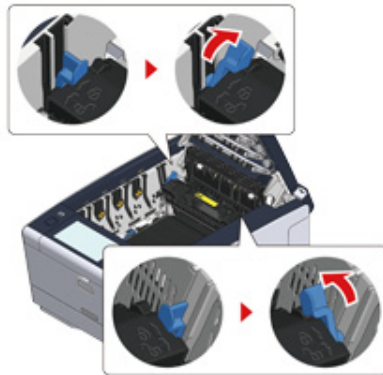
- 11 ベルトユニット左右のロックレバーを奥側に回します。



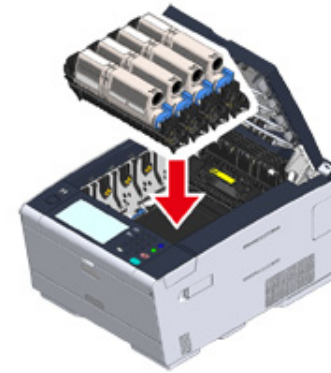
**12** 定着器ユニットのハンドルを持ち、本体にセットします。



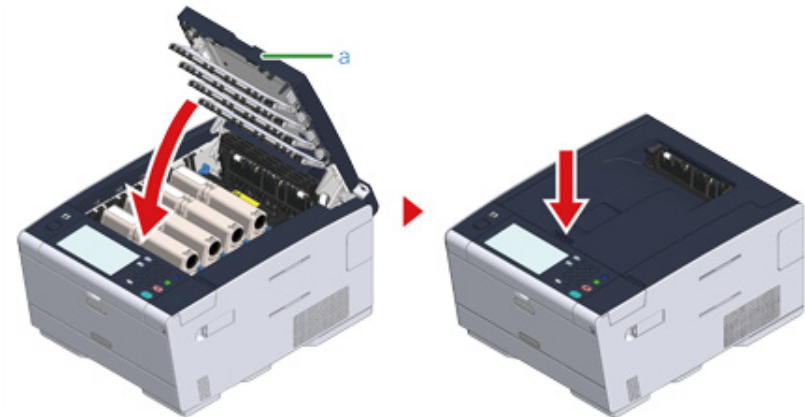
**13** 定着器ユニット左右の定着器固定レバーを奥側に倒します。



**14** イメージドラム4本を本体に戻します。





**15** 本体排紙トレイ (a) をゆっくり閉じ、中央部を押してロックしたことを確認します。

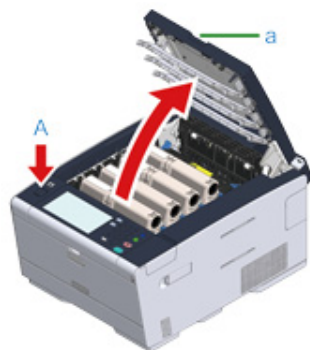


これで完了です。

## エラーコードが「380」、「381」、「382」、「385」、「389」の場合

- 1 ボタン (A) を押し、本体排紙トレイ (a) を完全に開きます。

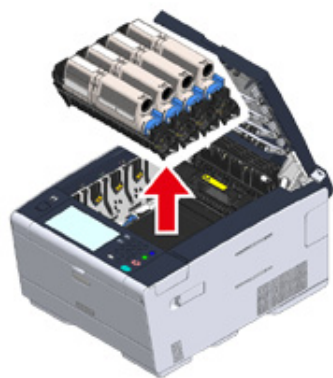
 <b>注意</b>	やけどのおそれがあります。	
定着器ユニットは高温になっていますので、作業は慎重に行ってください。		



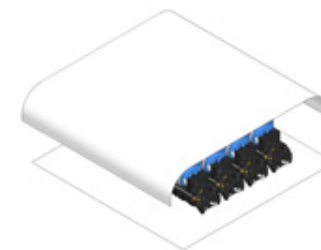
- 2 イメージドラム4本を取り出し、新聞紙等を敷いた平らな場所に置きます。



消耗品を取り外すときは、LEDヘッドに当たらないように注意してください。



- 3 取り出したイメージドラムに光が当たらないように紙をかぶせます。



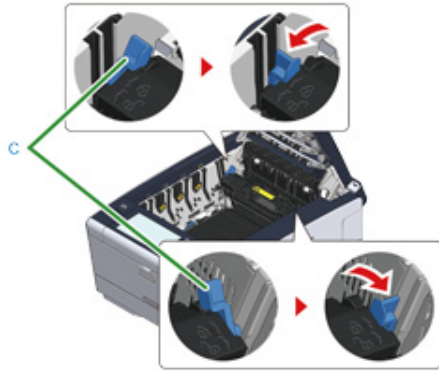
- 4 装置内に残っている用紙の端を持ってゆっくり引き出します。



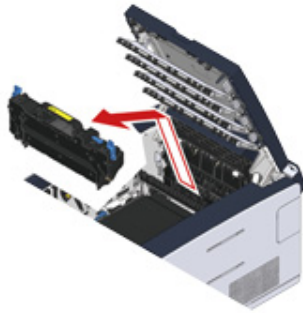
- 5 用紙が定着器ユニットにつまっている場合は、定着器ユニットのジャム解除レバーを押しながら、つまった用紙を手前方向へゆっくり引き出します。



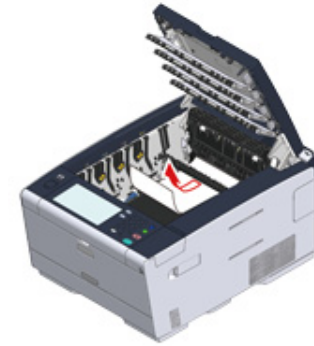
6 定着器ユニット左右の定着器固定レバー (c) を手前側に起こします。



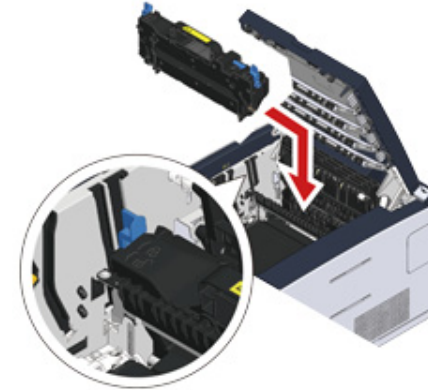
7 定着器ユニットのハンドルを持ち、取り出します。



8 プリンター内部に用紙が残っている場合は、用紙の両端を持ち、静かに取り除きます。

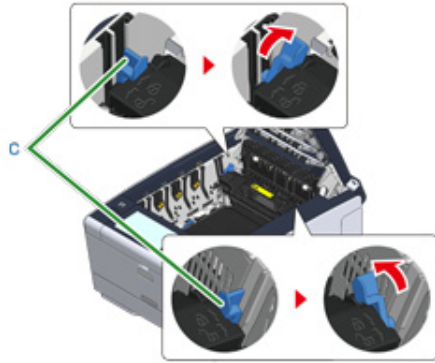


9 定着器ユニットのハンドルを持ち、本体にセットします。

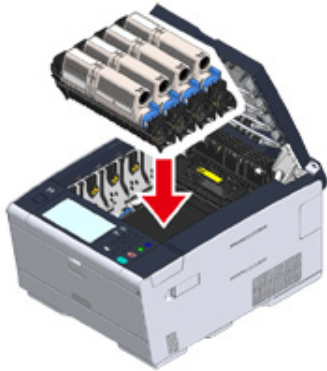




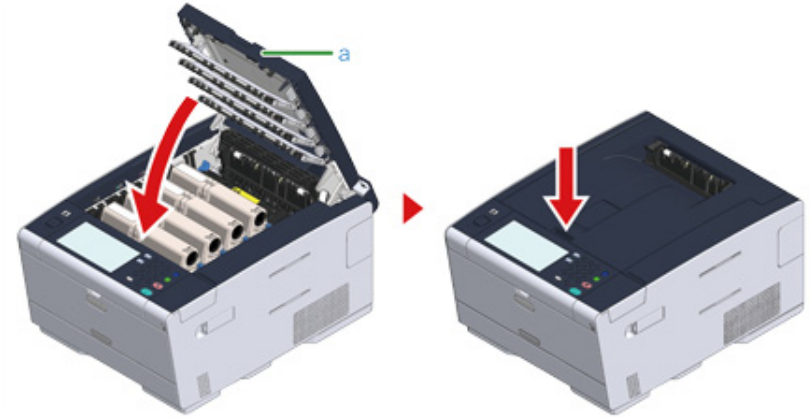
10 定着器ユニット左右の定着器固定レバー (c) を奥側に倒します。



11 イメージドラム4本を本体に戻します。



12 本体排紙トレイ (a) をゆっくり閉じ、中央部を押してロックしたことを確認します。



これで完了です。

## エラーコードが「390」の場合

- 1 MPトレイに用紙が残っているときは、用紙を取り出します。



- 2 ボタン (A) を押して、本体排紙トレイ (a) を完全に開きます。

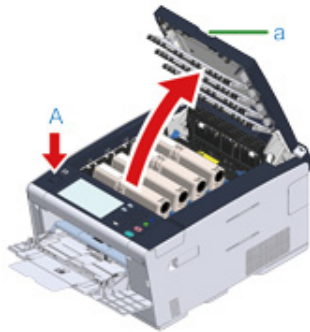


**注意**

やけどのおそれがあります。



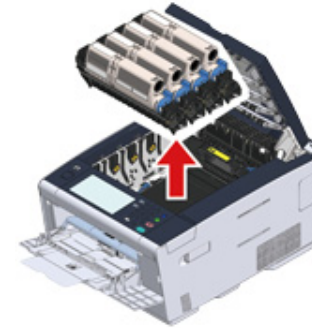
定着器ユニットは高温になっていますので、作業は慎重に行ってください。



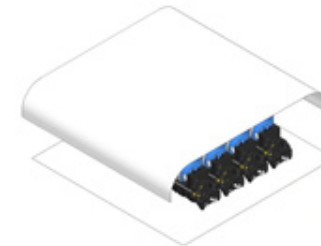
- 3 イメージドラム4本を取り出し、新聞紙等を敷いた平らな場所に置きます。



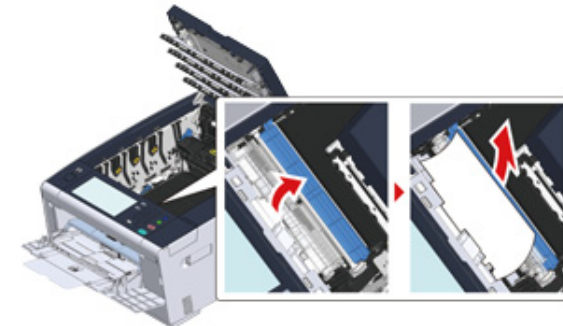
消耗品を取り外すときは、LEDヘッドに当たらないように注意してください。



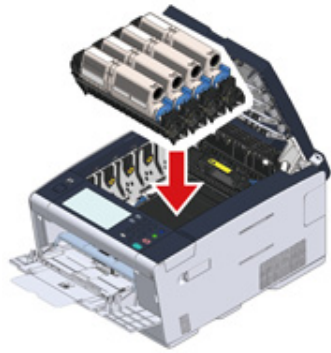
- 4 取り出したイメージドラムに光が当たらないように紙をかぶせます。



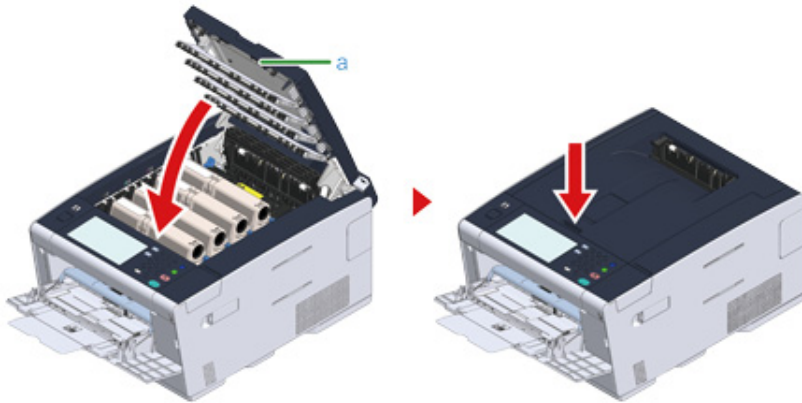
- 5 プリンター内部の透明カバーを開け、つまっている用紙の先端を持ってゆっくり引き出します。



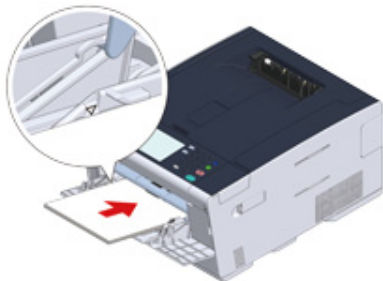
6 イメージドラム4本を本体に戻します。



7 本体排紙トレイ (a) をゆっくり閉じ、中央部を押してロックしたことを確認します。



8 MPトレイに用紙をセットする場合は、印刷面を上にしてセットします。



これで完了です。

## エラーコードが「391」、「392」、「393」の場合

用紙トレイからの給紙中に紙づまりが発生しました。



紙づまりが頻繁に起こる場合は、給紙ローラーを清掃してください。詳しくは、「給紙ローラーを清掃する（トレイ1～3）（活用マニュアル）」をご覧ください。

ここではトレイ1を例にしています。

**1** エラー表示しているトレイのカセットを引き出します。



**2** つまっている用紙を取り除きます。

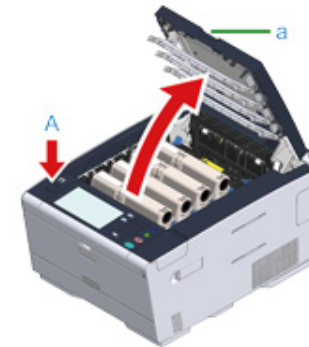


つまった用紙がない場合は、用紙カセットの用紙ガイドと用紙ストッパーの位置を確認し、用紙が正しくセットされているか確認してください。

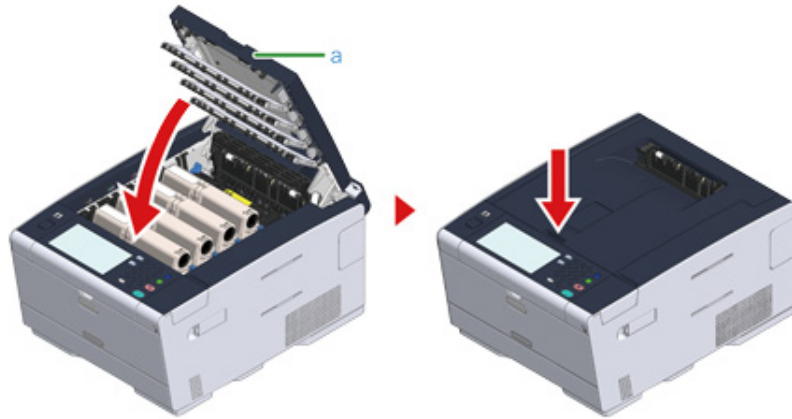
**3** カセットを本体に戻します。



**4** ボタン（A）を押して、本体排紙トレイ（a）を完全に開けます。



- 5 本体排紙トレイ (a) をゆっくり閉じ、中央部を押してロックしたことを確認します。



これで完了です。



本体排紙トレイを開閉しないと、印刷を再開しません。

## エラーコードが「409」の場合

- 1 後方排紙トレイを閉じます。



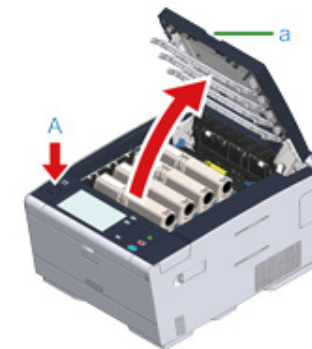
- 2 ボタン (A) を押して、本体排紙トレイ (a) を完全に開きます。

**注意**

やけどのおそれがあります。



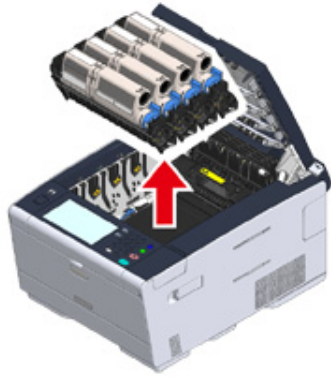
定着器ユニットは高温になっていますので、作業は慎重に行ってください。



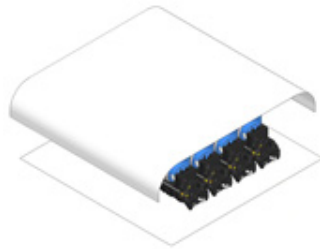
- 3 イメージドラム4本を取り出し、新聞紙等を敷いた平らな場所に置きます。



消耗品を取り外すときは、LEDヘッドに当たらないように注意してください。



4 取り出したイメージドラムに光が当たらないように紙をかぶせます。



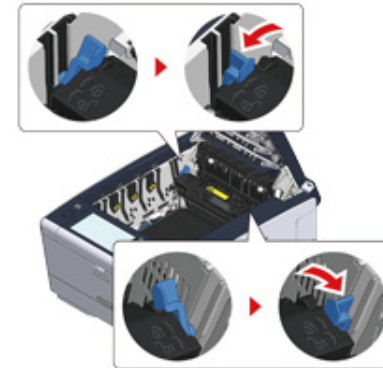
5 装置内に残っている用紙の端を持ってゆっくり引き出します。



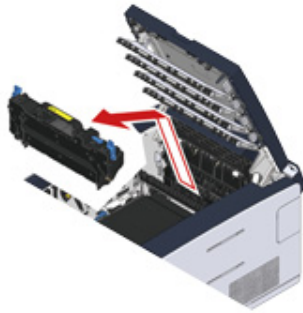
6 用紙が定着器ユニットにつまっている場合は、定着器ユニットのジャム解除レバーを押しながら、つまった用紙を手前方向へゆっくり引き出します。



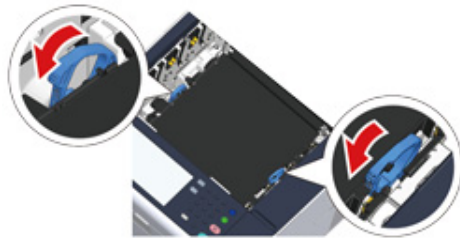
7 定着器ユニット左右の定着器固定レバーを手前側に起こします。



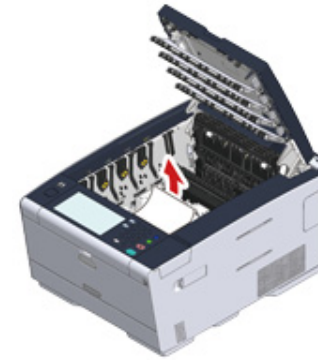
8 定着器ユニットのハンドルを持ち、取り出します。



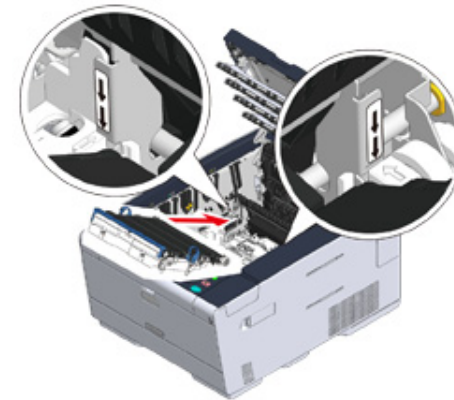
9 ベルトユニット左右のロックレバーを手前側に倒し、ロックレバーを持ち、ベルトユニットを取り出します。



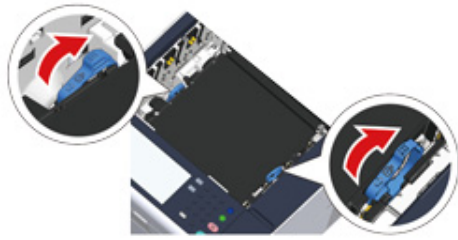
10 つまっている用紙の端を持ってゆっくり引き出します。



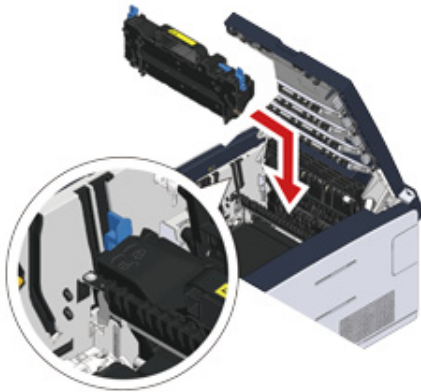
11 ベルトユニットのロックレバーを持ち、本体にセットします。



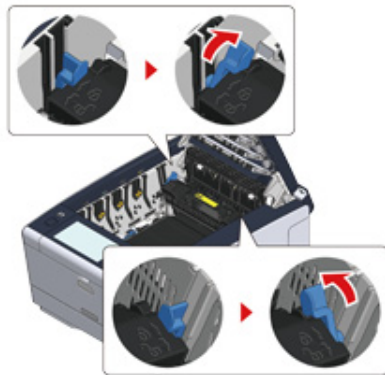
12 ベルトユニット左右のロックレバーを奥側に回します。



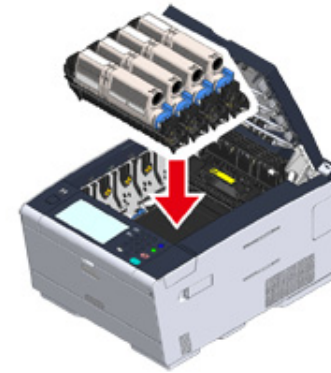
13 定着器ユニットのハンドルを持ち、本体へセットします。



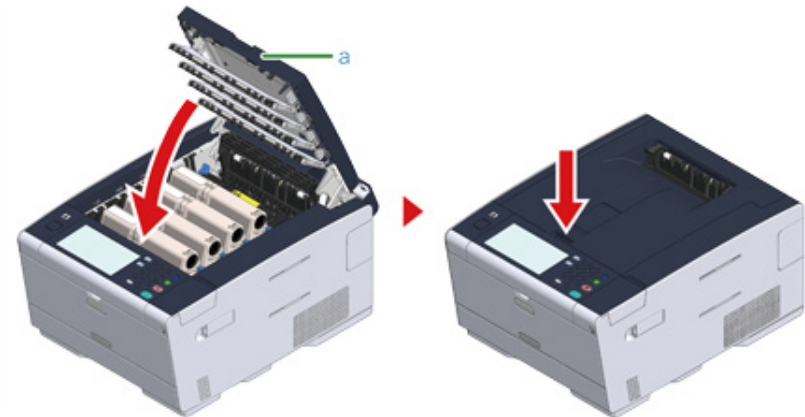
14 定着器ユニット左右の定着器固定レバーを奥側に倒します。



15 イメージドラム4本を本体に戻します。



16 本体排紙トレイ (a) をゆっくり閉じ、中央部を押してロックしたことを確認します。



これで完了です。



## プリントのときのトラブル

ここでは、パソコンから印刷しているときのトラブルについて説明します。











- 以下の説明で問題を解決できない場合は、お客様相談センターまたは販売店へご連絡ください。
- アプリケーションが原因の問題の場合は、アプリケーションのメーカーへご連絡ください。

### • プリントできない

## プリントできない

### • Windows / Mac OS X 共通

原因	対処方法	参照
本機がスリープモード、またはデープスリープモードになっています。	操作パネルの  (節電) を押して、待機状態に切り替えます。	 節電機能の設定
本機の電源が入っていません。	電源を入れてください。	 電源を入れる
LANケーブル/USBケーブルが外れています。	ケーブルが本機とパソコンに、正しく接続されているか確認してください。	 LANケーブル/USBケーブルを接続する
ケーブルに問題があります。	新しいケーブルと交換してください。	-
本機がオフラインになっています。	操作パネルの  (プリント) を押し、[オンライン] を選択します。	-
タッチパネルにエラーメッセージが表示されています。	タッチパネルに表示されるエラーメッセージを確認、または [?] を押してください。	 エラーメッセージ一覧
インターフェースの設定が無効になっています。	本機の設定と接続環境に矛盾がないかどうか、タッチパネルでお使いのインターフェースの設定を確認してください。	 LANケーブル/USBケーブルを接続する
印刷機能に問題があります。	メニューマップが印刷できるか確認してください。	 本機の情報を確認する (活用マニュアル)
電源スイッチのLEDランプが約0.3秒周期で高速に点滅しています。	本機が故障しています。直ちに電源コードを抜き、お客様相談センターまたは販売店へご連絡ください。	-




### • Windows の場合

原因	対処方法	参照
本機が通常使うプリンターに設定されていません。	通常使うプリンターに設定します。 [デバイスとプリンター] フォルダで [OKI C542 *] アイコンを右クリックし、[通常使うプリンターに設定] を選択します。 * ドライバーの種類を表します。(例 PCL6/PS/XPS)	-
プリンタードライバーの出力ポートが間違っています。	LANケーブル/USBケーブルが接続されている出力ポートを選択してください。	-

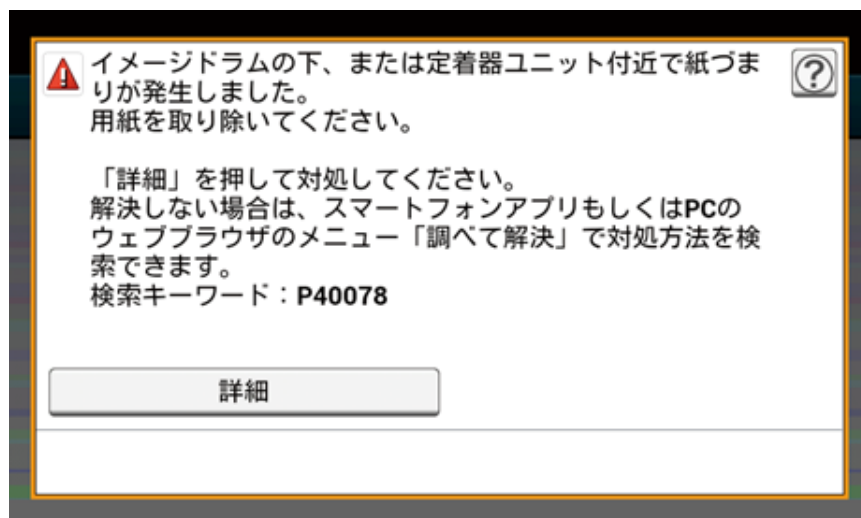
原因	対処方法	参照
ほかのインターフェースからの印刷を処理しています。	処理が完了するまでお待ちください。	-
タッチパネルに「無効なデータを受信しました」と表示され印刷しません。	タッチパネルの [機器設定] を押し、 [管理者設定] > [プリンター機能] > [印刷メニュー] > [印刷補正] > [タイムアウト印刷] を選択し、設定時間を長くします。工場出荷時の設定は40秒です。	-

## 操作パネルにエラーメッセージが表示されているとき

本機にエラーが発生すると、タッチパネルにエラーメッセージやエラーコード（3桁の数字）が表示されます。

そのとき、操作パネルの （ステータス）が点滅または点灯します。

[詳細] を押し、画面に従ってエラーを解除します。



### • エラーメッセージ一覧

#### エラーメッセージ一覧

しばらくお待ちください。ネットワーク初期化中です。

ネットワークを初期化しています。  
オンラインになるまでしばらくお待ちください。

Checking File System

ファイルシステムをチェックしています。しばらくお待ちください。


点検をお受けください。PU フラッシュメモリエラー

装置の電源を切り、再度電源を入れてください。同じエラーが表示された場合は、お客様相談センターへ連絡してください。

点検をお受けください。PU通信エラー

装置の電源を切り、再度電源を入れてください。同じエラーが表示された場合は、お客様相談センターへ連絡してください。

オフライン中です。

タッチパネルの [プリント] > [オンライン] を押してください。オンラインになると、操作パネルの （ステータス）が消灯します。

データがあります。

印刷していないデータが残っています。しばらく待ってもメッセージが消えないときは、データを確認してください。

データ削除中です。

ジョブがキャンセルされたか、または印刷を許可されていません。しばらくお待ちください。

温度調整中です。

定着器ユニットの温度を調整しています。しばらくお待ちください。

**プリンタ準備中です。**

装置が色ずれや濃度の調整をおこなっています。しばらくお待ちください。

**しばらくお待ちください。メンテナンス中です。**

装置のプログラムをアップデートしています。  
アップデートが完了するまで、電源を切らないでください。  
アップデートが完了すると、装置は自動的に再起動します。

**トナーの交換時期が近づいています。**

表示されている色のトナーが少なくなっています。新しいトナーカートリッジを準備してください。

**廃棄トナーがいっぱいになりました。新しいトナーカートリッジに交換してください。**

廃棄トナーがいっぱいです。表示している色のトナーカートリッジを新しいものに交換してください。  
C：シアン（青色）、M：マゼンタ（赤色）

**このプリンターに最適なCトナーカートリッジが装着されていません。**

本機に最適なC（シアン、青色）トナーカートリッジが装着されていません。  
お使いの装置に合ったトナーカートリッジをご使用ください。

**このプリンターに最適なMトナーカートリッジが装着されていません。**

本機に最適なM（マゼンタ、赤色）トナーカートリッジが装着されていません。  
お使いの装置に合ったトナーカートリッジをご使用ください。

**このプリンターに最適なYトナーカートリッジが装着されていません。**

本機に最適なY（イエロー）トナーカートリッジが装着されていません。  
お使いの装置に合ったトナーカートリッジをご使用ください。

**このプリンターに最適なKトナーカートリッジが装着されていません。**

本機に最適なK（ブラック）トナーカートリッジが装着されていません。  
お使いの装置に合ったトナーカートリッジをご使用ください。

**ポストスクリプトエラー**

ポストスクリプトエラーが発生しました。データを確認してください。

**イメージドラムの交換時期が近づいています。**

表示されている色のイメージドラムに寿命が近づいています。新しいイメージドラムを準備してください。  
C：シアン（青色）、M：マゼンタ（赤色）、Y：イエロー、K：ブラック

**定着器ユニットの交換時期が近づいています。**

定着器ユニットの寿命が近づいています。新しい定着器ユニットを準備してください。

**ベルトユニットの交換時期が近づいています。**

ベルトユニットの寿命が近づいています。新しいベルトユニットを準備してください。

**定着器ユニットが寿命です。新しい定着器ユニットに交換してください。**

定着器ユニットが寿命になりました。  
新しい定着器ユニットに交換してください。

**ベルトユニットが寿命です。新しいベルトユニットに交換してください。**

ベルトユニットが寿命になりました。  
新しいベルトユニットに交換してください。

**トナーがなくなりました。新しいトナーカートリッジに交換してください。**

表示している色のトナーがなくなりました。新しいトナーカートリッジに交換してください。  
C：シアン（青色）、M：マゼンタ（赤色）、Y：イエロー、K：ブラック

**トナーカートリッジが装着されていません。**

表示している色のトナーカートリッジが取り付けられていません。  
トナーカートリッジを取り付けてください。  
C：シアン（青色）、M：マゼンタ（赤色）、Y：イエロー、K：ブラック

**イメージドラムが寿命です。新しいイメージドラムに交換してください。**

表示している色のイメージドラムが寿命になりました。  
新しいイメージドラムに交換してください。  
C：シアン（青色）、M：マゼンタ（赤色）、Y：イエロー、K：ブラック

**用紙がありません。**

表示しているトレイに用紙がありません。用紙をセットしてください。

**ファイルシステムがいっぱいです。**

ファイルシステムの空き容量がなくなりました。  
不要なファイルを削除してください。

**ファイルシステムへの書き込みは禁止されています。**

書き込みが禁止されているファイルへ書き込もうとしました。  
ファイル名を確認してください。

**メモリー不足が発生しました。**

丁合印刷中にメモリー不足が発生しました。  
印刷するデータ量を減らしてください。

**アクセス制限エラー許可されていないユーザーのデータを削除しました。**

印刷許可のないユーザーが印刷しようとしたため、データを削除しました。装置を使用するには、管理者へ問い合わせてください。

**ファイル消去中です。**

保存されていた文書ファイルを消去しています。  
しばらくお待ちください。

**消去対象ファイルがいっぱいです。**

消去待ちのファイルがいっぱいになりました。ファイルを消去してください。

**期限切れの保存文書を削除しました。**

保存期間がすぎたプライベートジョブ印刷文書ファイルを自動的に消去しました。

**ファイルシステムアクセスエラー**

ファイルシステムのエラーが発生しました。[閉じる] ボタンを押してください。

**フラッシュメモリエラー**

装置のファームウェアを書き換え中にエラーが発生しました。  
管理者へ連絡してください。

**無効なデータを受信しました。**

無効な印刷データを受信しました。この表示を消すには、[閉じる] ボタンを押してください。  
プライベートジョブ印刷をしていた場合は、データが完全ではなかったため、削除されました。再度印刷してください。

**印刷形式が制限されているため、受信したデータを破棄しました。**

ジョブ制限設定で指定されている印刷形式以外のデータを受信したため、処理を行わずに破棄しました。  
プリンタードライバーの [印刷形式] で、装置のジョブ制限設定で指定されている印刷形式を選択して再度印刷してください。

 プリンタードライバーの画面と機能

**手差し印刷を行ないます。**

手差し印刷を行います。MPトレイに用紙をセットしてください。

**用紙をかえてください。[用紙サイズ]・[用紙種類] をセットしてください。**

Error : 461, 462, 463

表示されているトレイの用紙が印刷しようとしている用紙と一致しませんでした。印刷しようとしているアプリケーションの用紙設定とトレイの用紙設定を確認して用紙サイズを合わせてください。

**用紙をかえてください。[用紙サイズ]・[用紙種類] をセットしてください。**

Error : 460

MPトレイの用紙が印刷しようとしている用紙と一致しませんでした。印刷しようとしているアプリケーションの用紙設定とMPトレイの用紙設定を確認してください。

しばらくお待ちください。ネットワーク設定を保存中です。

装置のネットワーク設定が変更されたため、変更内容を保存しています。しばらくお待ちください。

しばらくお待ちください。ネットワーク初期化中です。

装置のネットワーク設定を初期化しています。しばらくお待ちください。

**[トレイ] の用紙がありません。[用紙サイズ] をセットしてください。 Error : 490, 491, 492, 493**

表示しているトレイに用紙がありません。表示しているサイズの用紙をセットしてください。

**[トレイ] のカセットが入っていません。いったん引き出して、入れ直してください。 Error : 440, 441, 430, 431, 432**

表示しているトレイのカセットがありません。カセットを入れてください。カセットが入っている場合は、一度カセットを引き抜いて、入れ直してください。

**メモリー不足が発生しました。 Error : 420**

印刷データが複雑なため、データ処理中にメモリー不足になりました。印刷データを減らしてください。

**廃棄トナーがいっぱいになりました。新しいトナーカートリッジに交換してください。 Error : 415, 416, 417**

表示しているトナーカートリッジの廃棄トナーがいっぱいになりました。本体排紙トレイを開閉するとしばらくは使用できますが、イメージドラムが損傷するおそれがありますので、速やかに新しいトナーカートリッジに交換してください。

C : シアン (青色)、M : マゼンタ (赤色)、K : ブラック

**トナーがなくなりました。新しいトナーカートリッジに交換してください。 Error : 410, 411, 412, 413**

表示している色のトナーがなくなりました。本体排紙トレイを開閉するとしばらくは使用できますが、イメージドラムが損傷するおそれがありますので、速やかに新しいトナーカートリッジに交換してください。

C : シアン (青色)、M : マゼンタ (赤色)、Y : イエロー、K : ブラック

**このプリンターに最適なCトナーカートリッジが装着されていません。 Error : 552, 556, 616, 622**

C (シアン、青色) トナーが、この装置に最適なトナーカートリッジではありません。この装置に最適なトナーカートリッジをご使用になることをお奨めします。

**このプリンターに最適なMトナーカートリッジが装着されていません。 Error : 551, 555, 615, 621**

M (マゼンタ、赤色) トナーが、この装置に最適なトナーカートリッジではありません。この装置に最適なトナーカートリッジをご使用になることをお奨めします。

**このプリンターに最適なYトナーカートリッジが装着されていません。 Error : 550, 554, 614, 620**

Y (イエロー) トナーが、この装置に最適なトナーカートリッジではありません。この装置に最適なトナーカートリッジをご使用になることをお奨めします。

**このプリンターに最適なKトナーカートリッジが装着されていません。 Error : 553, 557, 617, 623**

K (ブラック) トナーが、この装置に最適なトナーカートリッジではありません。この装置に最適なトナーカートリッジをご使用になることをお奨めします。

**トナーカートリッジが装着されていません。 Error : 610, 611, 612, 613**

表示している色のトナーカートリッジが取り付けられていません。

トナーカートリッジを取り付けてください。

C : シアン (青色)、M : マゼンタ (赤色)、Y : イエロー、K : ブラック

**イメージドラムでセンサーエラーが発生しました。イメージドラムをセットし直してください。 Error : 540, 541, 542, 543**

表示している色のイメージドラムで、トナーセンサーエラーが発生しました。

イメージドラムを一旦取り出して、セットし直してください。

メッセージが消えない場合は、トナーカートリッジを一旦取り外して、セットし直してください。

トナーカートリッジが取り付けられていない場合は、トナーカートリッジを取り付けてください。

C : シアン (青色)、M : マゼンタ (赤色)、Y : イエロー、K : ブラック

**用紙サイズエラーが発生しました。用紙をセットし直してください。 Error : 400**

表示しているトレイで用紙サイズエラーが発生しました。セットされている用紙のサイズと、操作パネルから設定した【用紙サイズ】が一致しているか、確認してください。用紙のサイズや向きを合わせて、入れ直してください。操作パネルから設定した【用紙サイズ】の設定が間違っていた場合は、印刷をキャンセルしてから、操作パネルから【用紙サイズ】を正しく設定して、もう一度印刷し直してください。  
また、一度に複数枚の用紙が給紙されていないかも確認してください。複数枚給紙されている場合は、カセットから用紙を取り出し、セットし直してください。

**紙づまりが発生しました。本体排紙トレイを開けて用紙を取り除いてください。 Error : 390**

MPトレイからの給紙で紙づまりが発生しました。  
用紙の先端が見えないときは、本体排紙トレイを開けて、用紙を取り除いてください。

**紙づまりが発生しました。カセットを引き出して用紙を取り除いてください。 Error : 391, 392, 393**

表示しているトレイからの給紙中に紙づまりが発生しました。  
カセットを引き抜いて、用紙を取り除いてください。用紙が複数枚給紙されているときは、一旦用紙を取り出し、セットしなおしてください。  
用紙ストッパーの位置が用紙に合っているかも確認してください。

**イメージドラムの下、または定着器ユニット付近で紙づまりが発生しました。用紙を取り除いてください。 Error : 380, 381, 382, 383, 385, 389**

装置内部で紙づまりが発生しました。  
本体排紙トレイを開けて、紙を取り除いてください。

**ベルトユニットの下、または定着器ユニット付近で紙づまりが発生しました。用紙を取り除いてください。 Error : 370, 371, 372**

装置内部で紙づまりが発生しました。  
本体排紙トレイを開けて、紙を取り除いてください。

**イメージドラムが寿命です。新しいイメージドラムに交換してください。 Error : 350, 351, 352, 353**

表示している色のイメージドラムが寿命になりました。  
新しいイメージドラムに交換してください。  
本体排紙トレイを開閉すると、しばらくは使用できますが、早めに交換してください。  
C : シアン (青色)、M : マゼンタ (赤色)、Y : イエロー、K : ブラック

**イメージドラムが寿命です。新しいイメージドラムに交換してください。 Error : 560, 561, 562, 563, 564, 565, 566, 567**

表示している色のイメージドラムが寿命になりました。  
新しいイメージドラムに交換してください。  
C : シアン (青色)、M : マゼンタ (赤色)、Y : イエロー、K : ブラック

**イメージドラムが寿命のため印刷を停止しました。新しいイメージドラムに交換してください。 Error : 680, 681, 682, 683**

表示している色のイメージドラムが寿命になったため、印刷を停止しています。印刷するには、新しいイメージドラムに交換してください。  
C : シアン (青色)、M : マゼンタ (赤色)、Y : イエロー、K : ブラック

**定着器ユニットが寿命です。新しい定着器ユニットに交換してください。 Error : 354**

定着器ユニットが寿命になりました。  
新しい定着器ユニットに交換してください。  
本体排紙トレイを開閉すると、しばらくは使用できますが、印刷品質を保つためには、早めに交換してください。

**ベルトユニットが寿命です。新しいベルトユニットに交換してください。 Error : 355**

ベルトユニットが寿命になりました。  
新しいベルトユニットに交換してください。  
本体排紙トレイを開閉すると、しばらくは使用できますが、印刷品質を保つためには、早めに交換してください。

**定着器ユニットが正しく装着されていません。定着器ユニットをセットし直してください。 Error : 348**

定着器ユニットが正しく取り付けられていません。定着器ユニットを取り付けなおしてください。取り付け直しても同じエラーが発生する場合は、定着器ユニットを交換してください。

**廃棄トナーがいっぱいになりました。新しいベルトユニットに交換してください。 Error : 356**

ベルトユニットの廃棄トナーがいっぱいになりました。新しいベルトユニットに交換してください。本体排紙トレイを開閉すると、しばらくは使用できますが、印刷品質を保つためには、早めに交換してください。

**トナーカートリッジが正しく装着されていません。 Error : 544, 545, 546, 547**

表示している色のトナーカートリッジが正しく取り付けられていません。  
トナーカートリッジのレバーをいっぱいまで回しているか、保護テープをはがし忘れていないか、確認してください。  
C : シアン (青色)、M : マゼンタ (赤色)、Y : イエロー、K : ブラック

**イメージドラムが正しく装着されていません。イメージドラムをセットし直してください。 Error : 340, 341, 342, 343**

表示している色のイメージドラムが正しく取り付けられていません。  
イメージドラムを取り付け直してください。  
C : シアン (青色)、M : マゼンタ (赤色)、Y : イエロー、K : ブラック

**定着器ユニットが正しく装着されていません。定着器ユニットをセットし直してください。 Error : 320**

定着器ユニットが正しく取り付けられていません。定着器ユニットを取り付けなおしてください。

**ベルトユニットが正しく装着されていません。ベルトユニットをセットし直してください。 Error : 330**

ベルトユニットが正しく取り付けられていません。ベルトユニットを取り付けなおしてください。

**【カバー】が開いています。 Error : 310**

表示している箇所が開いています。閉じてください。  
Error : 310 本体排紙トレイ

**装置を再起動してください。**

装置の電源を切り、再度電源を入れてください。同じエラーが表示された場合は、お客様相談センターへ連絡してください。

**点検をお受けください。**

装置の電源を切り、再度電源を入れてください。  
同じエラーが表示された場合は、お客様相談センターへ連絡してください。

**SMTP設定を確認してください。**

SMTPサーバーに接続できませんでした。ネットワーク設定を確認してください。

**POP3設定を確認してください。**

POP3サーバーに接続できませんでした。ネットワーク設定を確認してください。

**SMTPサーバーにログインできませんでした。**

SMTPサーバーにログインしようとして、認証エラーになりました。  
ネットワーク設定を確認してください。

**SMTPサーバーが認証に対応していません。**

SMTPサーバーが認証に対応していません。  
ネットワーク設定を確認してください。

**POP3サーバーにログインできませんでした。**

POP3サーバーにログインしようとして、認証エラーになりました。  
ネットワーク設定を確認してください。

**IPアドレスの取得に失敗しました。DHCP設定を確認してください。**

DHCPサーバーを検出できませんでした。ネットワークを確認してください。

**DNS設定を確認してください。**

DNSサーバーに接続できませんでした。ネットワークを確認してください。

**USBメモリーをセットしてください。**

USBメモリーを接続しないで、USBメモリーからの印刷を実行しようとして、USBメモリーを差し込んでください。

**カセットが入っていません。**

表示しているトレイのカセットが抜かれています。  
カセットを差し込んでください。



**アクセス制限エラー カラー印刷制限されているためモノクロ印刷しました。**

カラー印刷を許可されていないユーザーがカラー印刷したため、モノクロで印刷されました。カラー印刷する場合は、装置の管理者へ連絡してください。

**アクセス制限エラー カラー印刷制限されているためデータを削除しました。**

カラー印刷を許可されていないユーザーがカラー印刷したため、印刷をしないで、データが削除されました。カラー印刷する場合は、装置の管理者へ連絡してください。

**アクセス制限エラー 印刷制限されているためデータを削除しました。**

印刷を許可されていないユーザーが印刷したため、印刷をしないで、データが削除されました。印刷する場合は、装置の管理者へ連絡してください。

**対応していないUSB機器が接続されました。接続したUSB機器をはずしてください。**

この装置が対応していないUSB機器が接続されました。USB機器を抜いてください。

**USB機器が正しく認識できませんでした。接続したUSB機器をはずしてください。**

USB機器が接続されましたが、正しく認識できませんでした。USB機器を抜いてください。

**USB Hubをはずしてください。USB Hubが接続されています。**

装置にUSBハブが接続されました。USBハブを抜いてください。本装置はUSBハブに対応していません。

**ジョブログデータベースエラー**

ジョブのログを書き込み中、または読み出し中にデータベースアクセスエラーが発生しました。装置の電源を切り、再度電源を入れることで解決される可能性があります。この表示を消すには、[閉じる] ボタンを押してください。

**ジョブログバッファフル (古いログを削除)**

ジョブログのバッファがいっぱいになったため、古いログを削除しました。

**デコードエラーが発生しました。入力した画像データを確認ください。**

装置に送信された画像データでエラーが発生しました。画像データを確認してください。

**デバイスの空き容量がなくなったため、処理をキャンセルしました。デバイスの使用量を減らし、十分な空き容量を確保してから再度実行してください。**

デバイスの空き容量がなくなったため、処理をキャンセルしました。デバイスの使用量を減らし、十分な空き容量を確保してから再度実行してください。

**デバイスに異常が発生したため、処理をキャンセルしました。デバイスを修理、または交換後、再度実行してください。**

デバイスに異常が発生したため、処理をキャンセルしました。デバイスを修理、または交換後、再度実行してください。

**データ削除中です。**

カラートナーが無くなっているため、カラー印刷ジョブのデータを削除しています。しばらくお待ちください。

**PDFエラー**

PDFファイルにエラーがありました。ファイルを確認してください。

**このPDFファイルは、パスワードによって保護されています。**

PDFに暗号化パスワードが設定されています。印刷するには、正しいパスワードを入力してください。

**このPDFファイルは、オーナーパスワードによって印刷が制限されています。**

印刷制限されたPDFを印刷しようとした。印刷するには、正しいパスワードを入力してください。

**SNTPサーバーと通信できませんでした。**

SNTPサーバーから時刻を取得できませんでした。SNTPサーバーの設定を確認してください。

**USBメモリーが未接続のため読み取りできませんでした。**

USBメモリーから印刷しているときに、USBメモリーが引き抜かれました。印刷中は、USBを引き抜かないでください。

**ファイルが開けませんでした。**

指定したファイルを開けませんでした。ファイルを確認してください。

**ファイル読み取りエラー**

ファイルの読み込みができませんでした。ファイルを格納しているデバイスを確認してください。

**イメージドラムでセンサーに異常が発生しています。**

表示している色のイメージドラムで、センサーエラーが発生しました。  
イメージドラムを一旦取り出して、セットし直してください。  
メッセージが消えない場合は、トナーカートリッジを一旦取り外して、セットし直してください。

**後方排紙トレイが開いているため、両面印刷ができません。Error : 581**

両面印刷しようとしたが、後方排紙トレイが開いていて印刷できません。  
後方排紙トレイを閉めて、やり直してください。

**印刷中に後方排紙トレイが操作されたため、印刷を停止しました。 Error : 409**

印刷中に、後方排紙トレイを動かしてしまいました。  
後方排紙トレイを閉じて、装置内部に残っている用紙を取り除いてください。

**トナーがなくなりました。新しいトナーカートリッジに交換してください。**

表示している色のトナーがなくなりました。  
新しいトナーカートリッジに交換してください。

**タイムアウト印刷が無効です。USB接続でご使用の場合、本設定に変更するとUSBポート以外から印刷できなくなる場合があります。**

タイムアウト印刷が無効に設定されています。タッチパネルの【機器設定】を押して、【管理者設定】>【プリンター機能】>【印刷メニュー】>【印刷補正】>【タイムアウト印刷】を選択し、タイムアウト印刷時間を設定してください。

**無線の設定が不十分です。**

無線LANの設定値に誤りや不足があります。無線設定を再確認してください。

**無線アクセスポイントに接続していません。**

無線LANアクセスポイントを検出できませんでした。  
アクセスポイントの電源が入っているか、確認してください。  
無線LANの接続をやり直してください。

**無線の起動に失敗しました。**

装置の電源をOFFし、無線LANモジュールが正しく装着されていることを確認してから、装置を再起動してください。それでも改善しない場合は、お客様相談センターまたは販売店に連絡してください。

**ファームウェアアップデートエラー 再度ファームウェアアップデートを実行してください。ネットワーク接続できない場合、USB接続でファームウェアアップデートを実行してください。**

ファームウェアのアップデートに失敗しました。もう一度アップデートしてください。

**Googleクラウドプリント登録中です。登録完了まで電源を切らないでください。**

Googleクラウドプリントサービスへのプリンターの登録処理中です。しばらくお待ちください。

**Googleクラウドプリント削除中です。**

Googleクラウドプリントサービスからプリンターを削除しています。しばらくお待ちください。

**当社指定外の消耗品が実装されています。 Error : 709**

当社指定外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能が発揮できない場合があります。また当社指定外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保証期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となるか、または保守契約の対象外となります。  
以上の点をご理解のうえ当社指定外の消耗品をご使用される場合は、次の操作を行ってください。

- (1) 本機の電源を切る
- (2) 操作パネルの **C**(クリア) を押したまま電源を入れる
- (3) ホーム画面になったら **C**(クリア) を離す

上記の操作履歴は装置内部に記録されます。  
ご不明な点は当社お客様相談センターへ連絡してください。

**イメージドラムを交換してください。残り [枚数] ページで印刷を停止します。**

表示している色のイメージドラムが寿命になっています。

新しいイメージドラムに交換してください。

C : シアン (青色)、M : マゼンタ (赤色)、Y : イエロー、K : ブラック

**データ受信タイムアウトエラー**

データが適正な時間内に受信できませんでした。

タッチパネルの [機器設定] を押し、[管理者設定] > [プリンター機能] > [印刷メニュー] > [印刷補正] > [タイムアウト印刷] を選択し、タイムアウト印刷時間を長めに設定してください。

**IPv4アドレスが重複しています。別のIPv4アドレスを設定してください。**

本装置に設定されたIPアドレスが他の装置と重複しています。

IPアドレスを確認し、別のIPアドレスを設定してください。

**両面印刷できない用紙設定のため、片面印刷しました。この表示を消すには「閉じる」ボタンを押してください。**

両面印刷できない用紙に両面印刷しようとした。

用紙の種類や厚さを確認してください。

[閉じる] ボタンを押してください。

**言語切り替え中です。パネルの操作はできません。暫くお待ち下さい。**

タッチパネルに表示する言語を切り替えています。

しばらくお待ちください。

**Language Change Failed. Error num:%CODE%**

タッチパネルの表示言語の切り替えに失敗しました。ⓘ(電源) を押し、電源を切り、再度電源を入れてください。

**内部データベースの異常を検出しました。データをクリアします。[Format] ボタンを押すと、データをクリアし、再起動します。**

データベースが復旧不可能な状態になっています。

データベースを削除するには、[Format] ボタンを押してください。

集計アカウントの残高が0のため、印刷できません。印刷するユーザー名：[ユーザー名] 残高不足のアカウント名：[アカウント名] 印刷を再開する場合は、残高を追加して [印刷再開] を選択してください。残高の追加は装置管理者に依頼してください。印刷を中止する場合は、[印刷中止] を選択してください。

印刷制限枚数を超えたため、印刷できません。装置の管理者に連絡してください。



## 本機<sup>7</sup>の管理／仕様一覧

---

管理者パスワードの変更

節電機能の設定

仕様

消耗品・メンテナンス品・オプション・用紙一覧

ここでは、本機の管理に関することや仕様について説明します。

## 管理者パスワードの変更

お客様のセキュリティを守るために、管理者パスワードを変更することをおすすめします。管理者パスワードは6～12桁の英数字で設定します。変更したパスワードは、忘れないよう、注意してください。パスワード初期化は、保守員による有償作業となる場合があります。

- 1 タッチパネルの [機器設定] を押します。
- 2 ▲または▼を数回押し、[管理者設定] を押します。
- 3 管理者名と管理者パスワードを入力し、[OK] を押します。  
工場出荷時は、管理者名「admin」、管理者パスワード「999999」が登録されています。
- 4 ▲または▼を数回押し、[機器管理] を押します。
- 5 ▲または▼を数回押し、[管理者パスワード] を押します。
- 6 新しいパスワードを入力して、[OK] を押します。
- 7 パスワードを再入力します。
- 8 [OK] を押します。

## 節電機能の設定

本機は、パワーセーブモード、スリープモード、およびディープスリープモードの3つの節電モードを備えています。

節電モードに入ると、画面が消灯し、節電ランプが点灯または点滅します。


節電モードに入るには、 (節電) を押します。

また、一定時間（工場出荷時の設定では1分）使用しないと、パワーセーブモードに移行します。

パワーセーブモードからさらに一定時間（工場出荷時の設定では15分）使用しないと、スリープモード、ディープスリープモードに移行します。



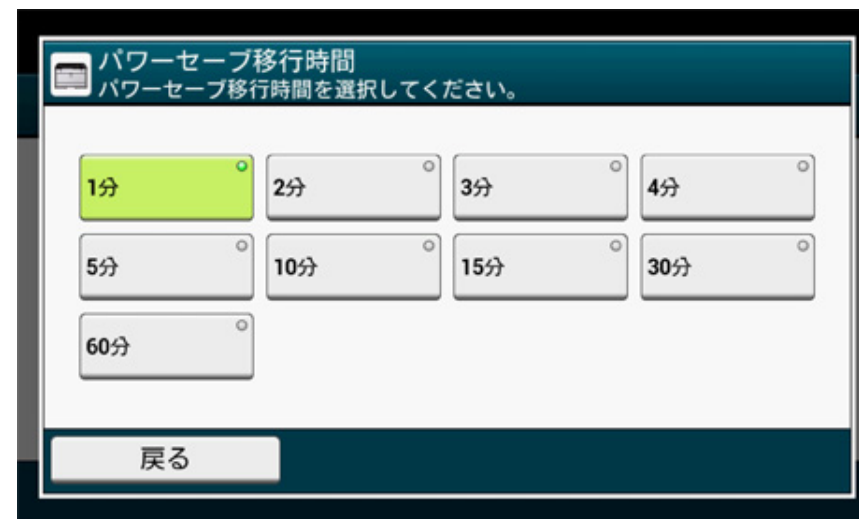
- パワーセーブモードに入るまでの時間を変更するには、「パワーセーブモードに移行する時間を設定する」をご覧ください。
- スリープモードに入るまでの時間を変更するには、「スリープモードに移行する時間を設定する」をご覧ください。

節電モードから復旧するには、 (節電) を押します。また、コンピューターや他の機器からデータを受信すると、節電モードから復旧します。

- パワーセーブモードに移行する時間を設定する
- スリープモードに移行する時間を設定する
- 節電機能の制限事項
- 自動的に電源を切る（オートパワーオフ）
- オートパワーオフまでの時間を設定する

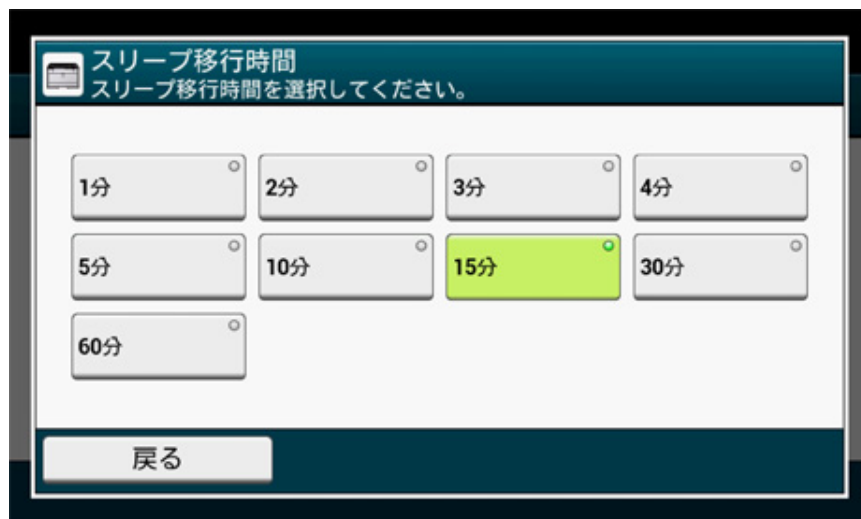
## パワーセーブモードに移行する時間を設定する

- 1 タッチパネルの [機器設定] を押します。
- 2 ▲または▼を数回押し、[管理者設定] を押します。
- 3 管理者名と管理者パスワードを入力し、[OK] を押します。  
工場出荷時は、管理者名「admin」、管理者パスワード「999999」が登録されています。
- 4 ▲または▼を数回押し、[機器管理] を押します。
- 5 [節電モード] を押します。
- 6 [パワーセーブ移行時間] を押します。
- 7 移行時間を選択します。



## スリープモードに移行する時間を設定する

- 1 タッチパネルの [機器設定] を押します。
- 2 ▲または▼を数回押し、[管理者設定] を押します。
- 3 管理者名と管理者パスワードを入力し、[OK] を押します。  
工場出荷時は、管理者名「admin」、管理者パスワード「999999」が登録されています。
- 4 ▲または▼を数回押し、[機器管理] を押します。
- 5 [節電モード] を押します。
- 6 [スリープ移行時間] を押します。
- 7 移行時間を選択します。



## 節電機能の制限事項

次の場合には、スリープモードに移行しません。

- 本機にエラーが発生している場合
- アクセス制御設定のうち、アクセス制限が有効であり、なおかつ認証方式のうちローカルICカード認証、またはLDAP ICカード認証が有効になっている

次の場合には、本機はディープスリープモードに移行しません。

- IPSecが有効になっている
- TCPのコネクションが確立している  
例：TELNET、FTPでコネクションを確立している場合など。  
パワーセーブ状態でスリープモードまたはディープスリープモード移行時間経過後、コネクションが切断されるとスリープモードに入ります。
- Eメール受信が有効になっている
- 無線LANが有効になっている
- Googleクラウドプリントが有効になっている
- LLTDが有効になっている
- IPv6 Global Addressが割り当てられているとき

ディープスリープモード中は、以下のプロトコルを使用した印刷はできません。

- NBT

ディープスリープモード中は、以下の機能／プロトコルを使用した検索や設定はできません。

- NBT

ディープスリープモード中は、クライアント機能を持つ以下のプロトコルが動作しません。

- Eメールアラート\*2
- SNMP Trap
- WINS\*1
- SNTP\*2

\*1 ディープスリープモード中の経過時間は、WINSの更新時間の間隔には含まれません。ディープスリープモード中はWINSの定期更新を行わないため、WINSサーバーに登録された名前が削除されることがあります。

\*2 ディープスリープモード中の経過時間は、Eメールアラートの定期的な通知時間の間隔、NTPサーバーに対する更新時間の間隔に含まれません。

大量の packets が流れているネットワーク環境では、ディープスリープモードからスリープモードに自動的に移行して応答することがあります。

また、Mac や iPhone など、Bonjour 検索をする端末が同じネットワークに接続されている場合、ディープスリープモードからスリープモードに自動的に移行して応答します。

一定時間経過すると、ディープスリープモードへ移行します。

## 自動的に電源を切る（オートパワーオフ）

本機は、一定時間使用しないと自動的に電源を切る機能（オートパワーオフ）を搭載しています。

オートパワーオフの設定は3種類あり、工場出荷時は「自動設定」に設定されています。

- [自動設定]：一定時間本機を使用しないと自動的に電源が切れますが、以下の状態では、自動的に電源が切れません。
  - LANケーブルをネットワークインターフェースコネクタに接続している
  - 無線LANが有効になっている
- [有効]：一定時間本機を使用しないと、自動的に電源が切れます。
- [無効]：オートパワーオフ機能を無効にします。自動的に電源は切れません。



以下の場合、オートパワーオフしません。

- エラーが発生している場合

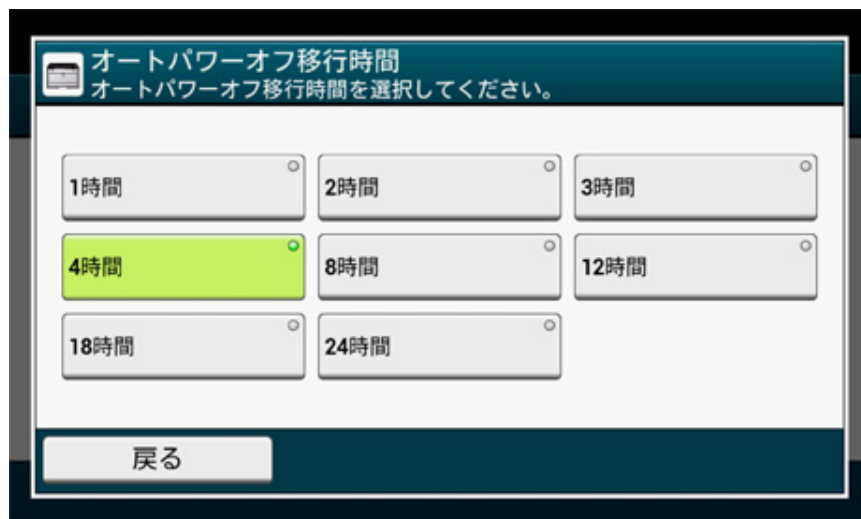
オートパワーオフの設定の変更は、以下の手順で行います。

- 1 タッチパネルの [機器設定] を押します。
- 2 ▲または▼を数回押し、[管理者設定] を押します。
- 3 管理者名と管理者パスワードを入力し、[OK] を押します。  
工場出荷時は、管理者名「admin」、管理者パスワード「999999」が登録されています。
- 4 ▲または▼を数回押し、[運用初期設定] を押します。
- 5 [電力設定] を押します。
- 6 [オートパワーオフ] を押します。
- 7 設定したい値を選択します。



## オートパワーオフまでの時間を設定する

- 1 タッチパネルの [機器設定] を押します。
- 2 ▲または▼を数回押し、[管理者設定] を押します。
- 3 管理者名と管理者パスワードを入力し、[OK] を押します。  
工場出荷時は、管理者名「admin」、管理者パスワード「999999」が登録されています。
- 4 ▲または▼を数回押し、[機器管理] を押します。
- 5 [節電モード] を押します。
- 6 [オートパワーオフ移行時間] を押します。
- 7 移行時間を選択します。



## 仕様

ここでは、本機の仕様について説明します。

- 一般仕様
- 印刷部仕様
- ネットワーク仕様
- 無線LAN仕様

### 一般仕様

項目		C542dnw
CPU		ARM Processor (667MHz)
メモリー	内蔵	DDR3 32bit 1GB
ROM		3GB
重量 (消耗品を含む)		約24 kg
外形寸法 (W×D×H)		427 x 571 x 279 mm
電源		100V AC +/-10%
消費電力 (本体のみ)	動作時	650 W
	待機時	90 W
	ピーク時	1230 W
	パワーセーブモード時	14 W未満
	スリープモード時	7.8 W未満
	デープスリープモード時	1.1 W未満
	オートパワーオフ時	0.5 W未満
エネルギー消費効率		102 kWh時毎年 (区分名: プリンタ A)
使用環境条件	動作時	温度: 10℃~32℃、湿度: 20%~80% RH
	停止時	温度: 0℃~43℃、湿度: 10%~90% RH
インターフェース		USB 2.0、Ethernet 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T、Host USBx2 IEEE802.11 b/g/n/a Wireless LAN
表示画面		カラータッチパネル7インチ、WVGA (800 x 480)
対応OS		Windows 10/Windows 8.1/Windows Server 2012 R2/Windows 8/Windows Server 2012/Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008 Mac OS X 10.8.5 ~ 10.11

## 印刷部仕様

項目		C542dnw
印刷方式		LED（発光ダイオード）を露光光源とする乾式電子写真記録方式
ページ記述言語		PostScript 3、PCL5c、PCL6 (XL)、IBM5577、XPS、PDF (v1.7まで)
内蔵フォント		PCL：欧文91書体、日本語4書体 PS：欧文80書体、日本語2書体
解像度		1200 x 1200 dpi、600×600 dpi
印刷色		イエロー、マゼンタ、シアン、ブラック
印刷速度		A4 片面印刷：30ppm（モノクロ）、26ppm（カラー） 両面印刷：16ppm（モノクロ）、14ppm（カラー）
ファースト印刷時間	カラー	約7.5秒（A4）
	モノクロ	約7.5秒（A4）
用紙サイズ	トレイ1	A4、A5、A6、B5、B6、レター、リーガル 13/13.5/14、エグゼクティブ、ステートメント、8.5 インチ SQ、フォリオ、16K（197 x 273 mm、195 x 270 mm、184 x 260 mm）、郵便はがき、カスタムサイズ
	増設トレイユニット（オプション）	A4、A5、B5、レター、リーガル 13/13.5/14、エグゼクティブ、8.5 インチ SQ、フォリオ、16K（197 x 273 mm、195 x 270 mm、184 x 260 mm）、カスタムサイズ
	MPトレイ	A4、A5、A6、B5、B6、B6ハーフ、レター、リーガル 13/13.5/14、エグゼクティブ、ステートメント、8.5 インチ SQ、フォリオ、インデックスカード（3 x 5 インチ）、4 x 6 インチ、5 x 7 インチ、長尺 最大1321 mm、16K（197 x 273 mm、195 x 270 mm、184 x 260 mm）、C5、DL、Com-9、Com-10、Monarch、封筒（長形3号、長形4号、洋形4号）、はがき、往復はがき、カスタムサイズ
	両面印刷	A4、A5、B5、レター、リーガル 13/13.5/14、エグゼクティブ、8.5 インチ SQ、フォリオ、16K（197 x 273 mm、195 x 270 mm、184 x 260 mm）、カスタムサイズ
	カスタムサイズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●トレイ1 100 ~ 216 mm (W)、148 ~ 356 mm (L)</li> <li>●増設トレイユニット 148 ~ 216 mm (W)、210 ~ 356 mm (L)</li> <li>●MPトレイ 64 ~ 216 mm (W)、90 ~ 1321 mm (L)</li> <li>●両面 148 ~ 216 mm (W)、210 ~ 356 mm (L)</li> </ul>
紙質	普通紙（64 g/m <sup>2</sup> ~ 220 g/m <sup>2</sup> ）、郵便はがき、封筒、ラベル紙	
給紙方式	トレイ1、MPトレイ、増設トレイユニット（オプション）による自動給紙 MPトレイによる手差し給紙	

項目	C542dnw
給紙容量	<ul style="list-style-type: none"> <li>●トレイ1 280枚（64 g/m<sup>2</sup>以下）総厚25 mm以下</li> <li>●MPトレイ 110枚（64 g/m<sup>2</sup>以下）総厚10 mm以下、郵便はがき40枚、封筒10枚（坪量85 g/m<sup>2</sup>）</li> <li>●増設トレイユニット 普通紙580枚、64 g/m<sup>2</sup> 総厚53 mm以下</li> </ul>
排紙方法	本体排紙トレイ、後方排紙トレイ
排紙容量	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本体排紙トレイ 普通紙150枚（64 g/m<sup>2</sup>）</li> <li>●後方排紙トレイ 普通紙110枚（64 g/m<sup>2</sup>）</li> </ul>
印刷保証範囲	用紙の端から6.35 mm以上（封筒などの特殊な用紙は除く）
印刷精度	書き出し位置精度：± 2 mm、用紙の斜行：± 1 mm/100 mm 画像伸縮：± 1 mm/100 mm（80 g/m <sup>2</sup> ）
ウォームアップ時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源投入後 35秒以内（室温25℃、定格電圧）</li> <li>●スリープモード終了後 38秒以内（室温25℃、定格電圧）</li> </ul>
使用環境条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>●動作時 10 ~ 32℃ / 20 ~ 80% RH（最高湿球温度25℃、最高乾球湿球温度差2℃）</li> <li>●停止時 0 ~ 43℃ / 10 ~ 90% RH（最高湿球温度26.8℃、最高乾球湿球温度差2℃）</li> </ul>
印刷品質保証条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>●動作範囲 温度10℃時、湿度20 ~ 80% RH 温度32℃時、湿度20 ~ 60% RH 湿度30% RH時、温度10 ~ 32℃ 湿度80% RH時、温度10 ~ 27℃</li> <li>●フルカラー印刷品質保証範囲 温度17 ~ 27℃時、湿度50 ~ 70% RH</li> </ul>
消耗品、メンテナンス品	トナーカートリッジ、イメージドラム、ベルトユニット、定着器ユニット、給紙ローラーセット

## 増設トレイユニット仕様

項目	増設トレイユニット（1段トレイ）
重量	約6kg
寸法	427 (W) x 525 (D) x 139 (H) mm

## ネットワーク仕様

項目	C542dnw
インターフェース	Ethernet 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T、IEEE802.11 a/b/g/n 無線LAN
プロトコル	TCP/IPv4、TCP/IPv6、NetBIOS over TCP、LPR、Port9100、IPP、FTP、HTTP、TELNET、SMTP、POP3、SNMPv1/v3、DHCP、DHCPv6、DNS、DDNS、UPnP、WINS、Bonjour、SNTP、LLTD、Web Services Discovery (WSD)、SSL/TLS、IPSec、LDAPv3、Kerberos、IEEE802.1X、AirPrint、Google Cloud Print

## 無線LAN仕様

項目	C542dnw
無線LAN規格	IEEE802.11 a/b/g/n 準拠 (2.4 GHz/5 GHz)
セキュリティー	無効、WEP、WPA-PSK、WPA2-PSK、WPA-EAP、WPA2-EAP

## 消耗品・メンテナンス品・オプション・用紙一覧

これらの消耗品・オプション・用紙は本機をお買い上げいただいた販売店でお求めください。

### ● 消耗品

品名	型名	説明
トナーカートリッジ ブラック (大)	TC-C4BK2	約 7,000 枚印刷可能です。
トナーカートリッジ イエロー (大)	TC-C4BY2	約 6,000 枚印刷可能です。
トナーカートリッジ マゼンタ (大)	TC-C4BM2	約 6,000 枚印刷可能です。
トナーカートリッジ シアン (大)	TC-C4BC2	約 6,000 枚印刷可能です。
トナーカートリッジ ブラック	TC-C4BK1	約 3,500 枚印刷可能です。
トナーカートリッジ イエロー	TC-C4BY1	約 3,000 枚印刷可能です。
トナーカートリッジ マゼンタ	TC-C4BM1	約 3,000 枚印刷可能です。
トナーカートリッジ シアン	TC-C4BC1	約 3,000 枚印刷可能です。
イメージドラム ブラック	DR-C4BK	約 30,000 枚印刷可能です。
イメージドラム イエロー	DR-C4BY	約 30,000 枚印刷可能です。
イメージドラム マゼンタ	DR-C4BM	約 30,000 枚印刷可能です。
イメージドラム シアン	DR-C4BC	約 30,000 枚印刷可能です。

### ● メンテナンス品



#### ● メンテナンス品の無償提供について

ご購入日から起算して5年以内にメンテナンス品（定着器ユニット、ベルトユニット、給紙ローラーセット）が規定の交換寿命を迎えた場合、交換品を無償で提供します。

メンテナンス品の無償提供の利用方法については、別冊の「COREFIDO 3ガイド」またはOKIデータホームページ (<http://www.oki.com/jp/printing/>) を参照してください。

品名	型名	説明
定着器ユニット	FUS-C4M	約 60,000 枚印刷可能です。
ベルトユニット	BLT-C4M	約 60,000 枚印刷可能です。
給紙ローラーセット (トレイ1用)	RS-C4D	約 120,000 枚印刷可能です。
給紙ローラーセット (トレイ2/3用)	RS-C4B	約 120,000 枚印刷可能です。

品名	型名	説明
給紙ローラーセット (MPトレイ用)	RS-C4E	約 120,000 枚印刷可能です。

### ● オプション

品名	型名	説明
増設トレイユニット	TRY-C4J1	580枚 < 坪量 64g/m <sup>2</sup> (連量 55kg) >

### ● 用紙

品名	型名	説明
A4	PPR-CA4NA	OKI カラーページプリンター推奨用紙
A4 (厚口)	PPR-CA4DA	
A4長尺	PPR-CT4DA	
A4	PPR-DA4TDB	



- 消耗品、メンテナンス品、オプションは、商品本来の性能を発揮させるために、OKI データ純正品をご使用ください。

純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。

純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保障期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。

(純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。)

- トナーカートリッジ、イメージドラムは、開封後 1 年以上経過すると印刷品位が低下しますので、新しい消耗品を準備してください。
- ご使用になるまで、開封しないでください。
- 直射日光を避け、温度：0 ~ 35℃、湿度：20 ~ 85% RH 範囲にある場所で保管してください。
- 周囲の温度や湿度が高すぎたり、急激に変化する場所では保管しないでください。
- 幼児の手が届かない所に保管してください。

株式会社 **沖データ**

お客様相談センター

 **0120-012-160**

受付時間 9:00～20:00 月曜日～金曜日  
9:00～17:00 土曜日  
(ただし 祝日、年末年始等を除く)